

八尾市第6次総合計画  
「八尾新時代しあわせ成長プラン」

**令和3年度  
第1期実施計画実績書**

令和4年（2022年）9月  
八尾市



## 実施計画実績書の構成

### 第1編 実施計画実績書

実施計画実績書の概要 P. 4

第1章 第1期実施計画について P. 6

第2章 施策事後評価 P. 8

第3章 事務事業実績一覧 P. 78

### 第2編 参考資料

市長マニフェスト関連事業一覧 P.126



# 第1編 実施計画実績書

# 実施計画実績書の概要

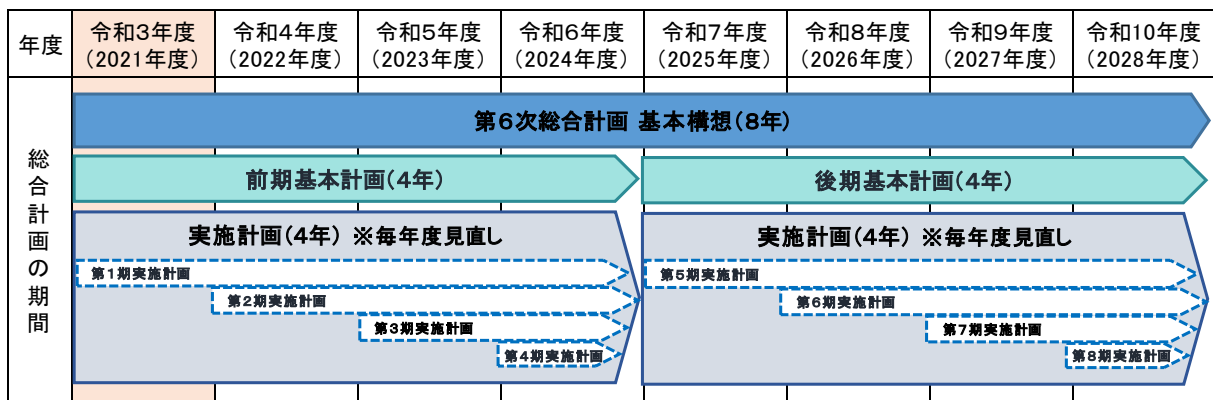
## 1. 実施計画実績書の趣旨

本市では、将来都市像「つながり、かがやき、しあわせつづく、成長都市 八尾」の実現を図るため、八尾市第6次総合計画『八尾新時代しあわせ成長プラン』を推進してきました。本冊子は、令和3年度に実施した内容について、本市の各部局において行った「事後評価」内容を取りまとめ、総合計画がどこまで進んだのか、その進捗状況をお示しするために発行するものです。

## 2. 事後評価の対象年度等について

本冊子においては、第1期実施計画の4か年の計画期間のうち、令和3年度計画内容を対象とする事後評価を取りまとめ、掲載しています。

第1期実施計画 計画期間：令和3年度～令和6年度



### 3. 全体構成について

---

本冊子は、「第1章 第1期実施計画について」、「第2章 施策事後評価」及び「第3章 事務事業実績一覧」からなる3章構成とし、巻末に参考資料として「市長マニフェスト関連事業一覧」を掲載しています。

#### ◆第1章 第1期実施計画について

第1期実施計画においては、戦略的で実効性のある総合計画の推進に向け、「重点施策」を設定し、令和3年度に重点的に取り組む事業を定め、推進しました。この章では、第1期実施計画の概要を振り返るとともに、本市が総合計画を戦略的に推進するうえでの「行政経営」の考えかたについて、お示ししています。

#### ◆第2章 施策事後評価

この章においては、各施策の実績と事後評価内容を掲載しています。

まず、各施策における「めざす暮らしの姿」とめざす暮らしの姿の実現に向けた「主な取り組み内容」を掲載するとともに、「施策の進捗度を定量的に測定するために設定した指標（施策指標）」のめざす値に対する計画値及び実績値と、指標の達成状況に関する分析を記載しています。

また、取り組みにより得られた成果や課題、課題に対する対応の方向性ととも、指標の計画値及び実績値の推移を示すグラフを記載しています。

さらに、めざす暮らしの姿の実現に向けた成果の内容と、施策指標の計画値の達成状況を評価観点とし、施策の総合評価を実施しています。

#### ◆第3章 事務事業実績一覧

この章においては、各施策を構成する事務事業の実績と事後評価内容を掲載しています。

施策を構成する事務事業について、「令和3年度実績」、「実績額」、「方向性」、「事後評価（事務事業の総合評価点A～D）」等を記載しています。

#### ◆参考資料 市長マニフェスト関連事業一覧

参考資料として、市長マニフェストに掲げられている22事項の推進にあたり、令和3年度に市が実施した事務事業と関連するものについて、令和3年度の実績内容を踏まえて一覧に整理し、掲載しています。

# 第1章 第1期実施計画について

## 1. 第1期実施計画の内容について

第6次総合計画とともにスタートする第1期実施計画においては、とりわけ、「市民のいのちと暮らし」を守るための新型コロナウイルス感染症対策に最優先で取り組むとともに、「子ども・子育て」、「安全・安心」、「魅力・活力」を市政運営の3つの最重要ポイントとして位置づけました。その中で、まちの活力を引き出すとともに八尾の成長のさらなる加速をめざし、戦略的で実効性のある総合計画の推進を行うべく、限られた行政資源を効率的・効果的に資源配分する計画的な行政経営の理念をもって「重点施策」を設定しました。

## 2. 本市の「行政経営」について

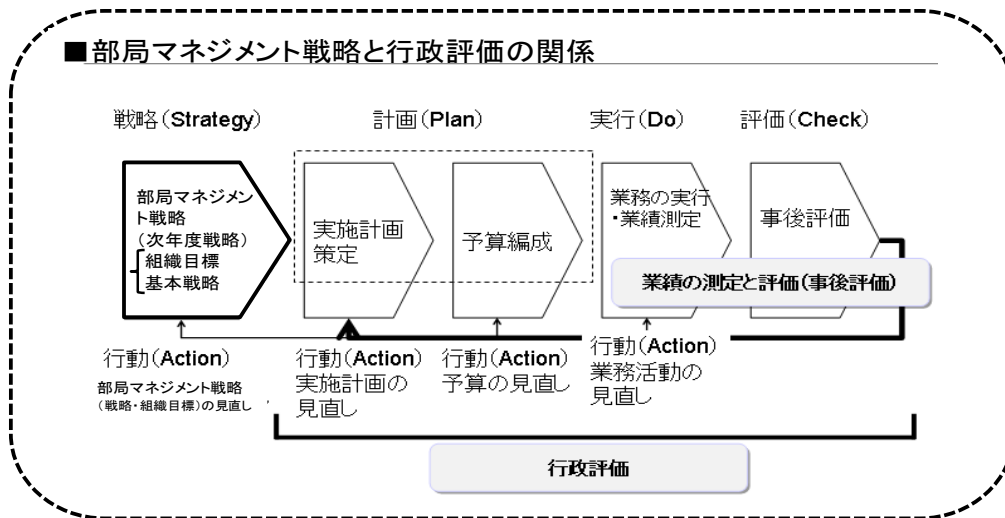
本市では、財源や人材などの行政資源を計画的・効果的に最大限活用し、市民が必要とする行政サービスが的確に提供される持続可能な行政経営を行うため、次年度の組織戦略である「部局マネジメント戦略」の設定を起点として、実施計画策定と予算編成を行い、次年度の資源配分の最適化を図る手法を採用しています。

さらに、実施計画、予算が確定し、施策展開を図る実施年度の段階には、当年度の「部局マネジメント戦略」を確定し、組織を挙げて、着実な総合計画の推進を図っています。

### ■八尾市のマネジメントサイクル（PDCA サイクル） ※第1期実施計画期間でのマネジメントサイクル

- |   |               |
|---|---------------|
| ① 部局マネジメント戦略の立案【令和2年（2020年）7月】              |               |
| ② 実施計画策定方針の決定【令和2年（2020年）8月】                | … P（計画）       |
| ③ 実施計画策定及び予算編成【令和2年（2020年）9月～令和3（2021年）年1月】 | … P（計画）       |
| ④ 予算議案の提案【令和3年（2021年）3月市議会定例会】              |               |
| ⑤ 部局マネジメント戦略の確定【令和3年（2021年）】                | … D（実行）       |
| ⑥ 予算の執行                                     | … D（実行）       |
| ⑦ 施策及び事務事業の事後評価（令和4年）                       | … C（評価）・A（改善） |





### 3. 事後評価の実施手法について

本市の「行政評価」は、前述の「行政経営」の仕組みを有効に機能させるため、施策及び事務事業の基礎的な評価情報を把握する取り組みとして行っています。

また、事前評価情報は4月頃、事後評価情報は12月頃に、市ホームページにて、事務事業単位の詳細情報と合わせて公表することで、まちづくりに関する情報公開を進め、「市民参画と協働のまちづくり」へと繋げていきます。

評価の実施体制は、「施策評価」については、施策担当課長を一次評価者として主管部局の部局長が確定する体制で実施し、各施策に掲げる「施策の進捗度を定量的に測定するために設定した指標（施策指標）」が計画どおり達成できているか、また、めざす暮らしの姿の実現に向けた成果がどの程度達成できているか、その要因分析を含め評価するとともに、今後の課題を整理しています。また、「事務事業評価」については、実施計画策定担当者（主に係長）を一次評価者として、所属長が確定する体制で実施し、「妥当性」・「有効性」・「効率性」の3つの観点で評価し、課題整理を行っています。

なお、本市の「行政経営」における事後評価の考え方は、しっかりと施策及び事務事業実施内容を振り返り、課題整理を行うことにあります。「部局マネジメント戦略」の中では、事後評価情報を基礎情報としつつも、様々な要素を踏まえて次の戦略を立案し、実施計画策定、予算編成へと繋げています。

# 第2章 施策事後評価

## 1. 施策事後評価の掲載内容について

本章においては、34本の施策について事後評価内容を掲載しています。  
各ページの掲載様式及び各掲載欄の説明は、以下のとおりです。

### ■令和3年度 施策の事後評価の見方について

ここでは、第6次総合計画を構成する34の施策の事後評価について、記載項目を説明しています。

#### 1. 施策の概要

施策32. 信頼される行政経営						
該当するまちづくりの目標	【目標1】 未来への育ちを誰もが実感できるまち	【目標2】 もしもの時への備えがあるまち	【目標3】 世界に魅力が広がるまち	【目標4】 日常の暮らしが快適で環境にやさしいまち	【目標5】 つながりを創り育て自分らしさを大切にしようまち	【目標6】 みんなの力でともにつくる持続可能なまち
	施策に関連するまちづくりの目標に「○」					
施策推進部局	令和3年（2021年）4月時点における 施策を主管する部局をはじめ、主管部局以外の施策構成事務事業担当課が所属する部局名を記載 ※施策を主管する部局とは、施策の取りまとめを担う部局をいいます					
めざす暮らしの姿						
令和3年度（2021年度）～令和10年度（2028年度）の間に実現をめざす市民の活動や状態などの姿を記載 （八尾市第6次総合計画・前期基本計画より転載）						
主な取り組み内容						
重点施策	○	「めざす暮らしの姿」の実現に向けた令和3年度（2021年度）における施策の展開にあたっての基本的な方向性をふまえ、令和3年度（2021年度）において具体的に取り組み内容について記載				

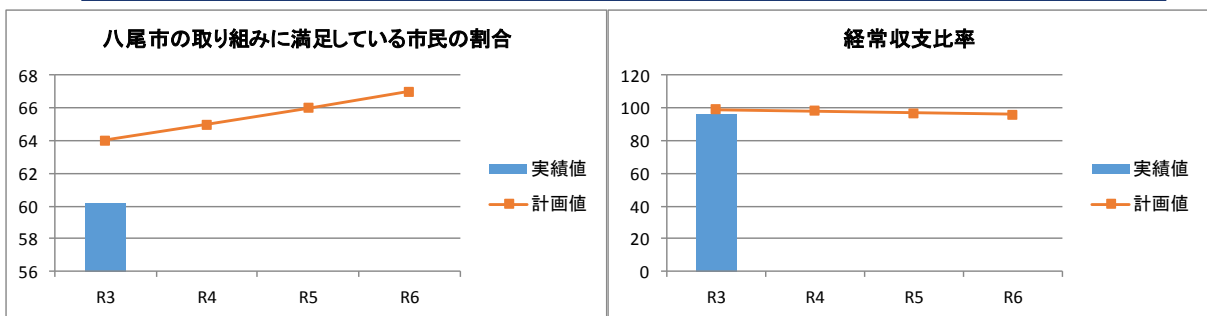
#### 2. 施策指標やその他の成果の状況等

施策指標							
指標	単位	基準値 R元(2019)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	めざす値 R6(2024)	
			計画値	第1期実施計画策定時における計画値			令和6年度に達成をめざす値
		実績値	令和元年度 実績値	R3実績値			
1	施策の進捗度を定量的に測定するために設定した指標						
指標に関する分析（計画値未達成の場合は、その外的要因を含めて記載）	指標の達成状況を踏まえ、その要因分析（原因・詳細説明・課題等）を記載						

<p>成果 (取り組みにより得られた成果、数値では測れない効果などを記載)</p>	<p>取り組み内容に対する具体的な実施や、指標の達成状況を踏まえた定量的な成果、また施策指標等では測れない定性的な効果等、めざす暮らしの姿の実現に向けた成果内容を記載</p>
<p>課題、課題に対する対応の方向性など</p>	<p>めざす暮らしの姿の実現に向け、現状の施策指標の達成状況等を踏まえた今後の課題や課題に対する対応の方向性について記載</p>

※ 施策指標の計画値は、実施計画策定時における数値。

「施策の進捗度を定量的に測定するために設定した指標」の達成状況 (グラフ)



### 3. 施策の総合評価

<p>施策の総合評価</p>	<p>施策の総合評価をA～Dのランクで記載</p>
----------------	---------------------------

## 2. 施策における、総合評価点の基準について

施策における総合評価点 (A～D) については、以下の基準に基づき判定しています。

<p>施策の総合評価</p>	<p>※<u>単年度計画値を達成した施策指標の割合及び施策のめざす暮らしの姿の実現に向けた成果を加味し、総合評価を確定しています。</u></p> <p>A : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、計画値をすべて達成した。</p> <p>B : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、全ての計画値は達成できなかったものの、半数以上の指標で計画値を達成した。</p> <p>C : めざす暮らしの姿の実現に向け一定の成果を得ることができたが、計画値未達成のものが半数を超えた。</p> <p>D : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を十分得ることができず、計画値未達成のものが半数を超えた。</p>
----------------	--

1. 施策の概要

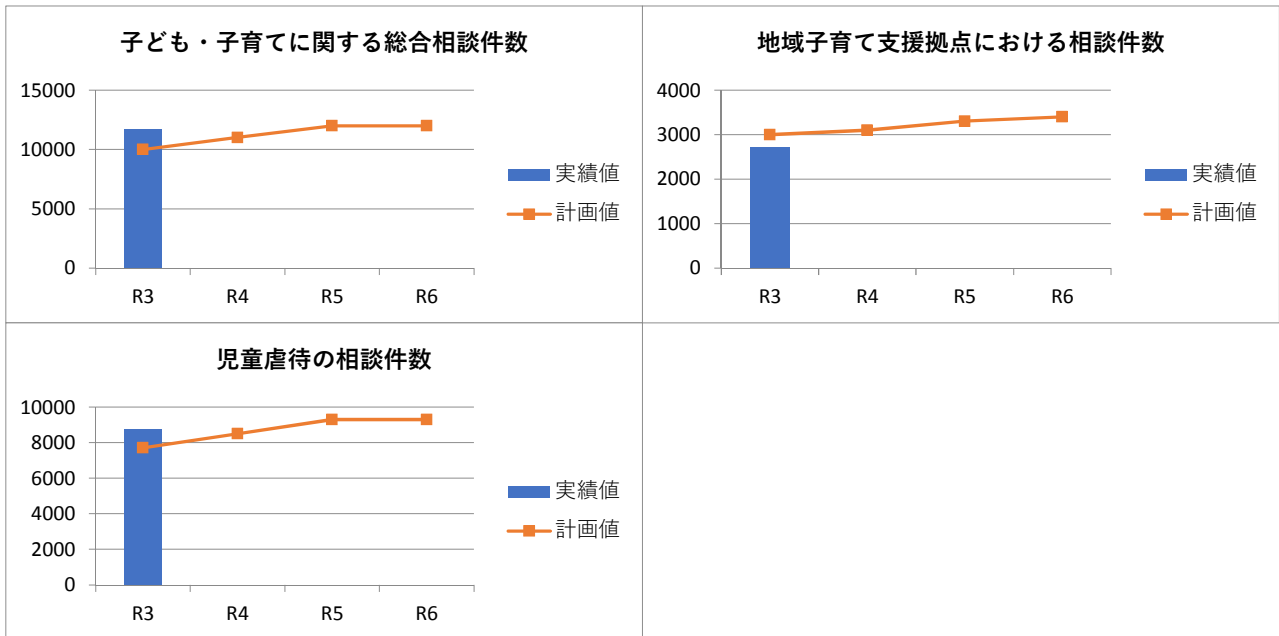
施策1. 切れ目のない子育て支援の推進						
該当する まちづくりの 目標	【目標1】 未来への育ちを誰もが 実感できるまち	【目標2】 もしもの時への備えが あるまち	【目標3】 世界に魅力が 広がるまち	【目標4】 日常の暮らしが快適で 環境にやさしいまち	【目標5】 つながりを創り育て自分ら しさを大切にしようまち	【目標6】 みんなの力でともにつく 持続可能なまち
	○				○	
施策推進部局	こども若者部 健康福祉部 教育委員会事務局					
めざす暮らしの姿						
<p>1. 妊娠・出産・子育ての支援の充実を図ることにより、妊娠・出産を望むすべての人が、安心して子どもを産み育てられる環境が整っています。</p> <p>2. 保護者が子どもや子育てに関して、身近にいつでも悩みや不安を相談できる場所があり、適切に対応・支援を受けられています。</p> <p>3. 地域全体で子育て家庭を見守り、支援をすることで、家庭環境にかかわらず、すべての子どもの権利が守られ、体罰のない、心身ともに健やかに育つ環境が整っています。</p>						
主な取り組み内容						
重点 施策	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民にとってわかりやすく安心して相談できる総合的な相談窓口となる(仮称)八尾市こども総合支援センターを整備するため、令和3年度(2021年度)・令和4年度(2022年度)で設計施工を行う。</li> <li>・令和4年度(2022年度)の(仮称)八尾市こども総合支援センターの開所に向け、子育て総合支援ネットワークセンターの人員体制を段階的に整備し、子育て相談・発達相談機能の拡充に取り組む。</li> <li>・増加傾向にある児童虐待に対応するため、子ども家庭総合支援拠点として、子育て世代包括支援センターと緊密に連携し、相談等の虐待予防に取り組む。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症拡大防止などの観点から、地域子育て支援センターにおいてオンライン交流を実施し、令和4年度(2022年度)の(仮称)八尾市こども総合支援センターでの実施につなげる。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症拡大防止を踏まえながら、母子の健康保持を図るため、妊婦健康診査や産婦健康診査を実施し、日常生活などに関する保健指導を行う。</li> <li>・乳幼児の疾病予防、健康の保持増進を図るため、新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じながら、各種健康診査を実施し、必要な指導を行う。</li> </ul>				

2. 施策指標やその他の成果の状況等

		施策指標						
指 標	単位		基準値	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	めざす値	
			R元(2019)				R6(2024)	
1  子ども・子育てに関する総合相談件数	件	計画値		10,000	11,000	12,000	12,000	
		実績値	9,683	11,687				
2  地域子育て支援拠点における相談件数	件	計画値		3,000	3,100	3,300	3,400	
		実績値	2,807	2,702				
3  児童虐待の相談件数	件	計画値		7,700	8,500	9,300	9,300	
		実績値	7,513	8,766				
指標に関する分析(計画値未達成の場合は、その外的要因を含めて記載)	<p>子ども・子育てに関する総合相談件数及び児童虐待の相談件数については、相談先としての周知度が向上していることとあわせて、市政だより、ホームページなどを通じて積極的な啓発を行い、関係機関及び市民の意識向上を図ったこともあり、計画値を上回ったと思われる。</p> <p>地域子育て支援拠点における相談件数については、新型コロナウイルス感染予防として人数制限を行ったが、ほぼ計画値を達成することができた。</p>							

<p>成果 (取り組みにより得られた成果、数値では測れない効果などを記載)</p>	<p>子育ての不安や悩みの一元的な相談窓口の機能を備えた「こども総合支援センター」の設計業務及び工事の入札業務について関係部局と協議の上進めた。また、こども総合支援センターの開設を契機として関係機関での情報連携を一層強化するため、こども情報システムの導入を含めた協議を関係機関で実施した。 令和4年度(2022年度)のこども総合支援センターの開所に向け、子育て総合支援ネットワークセンターの人員体制を段階的に整備し、子育て相談・発達相談機能の拡充に取り組んだ。 外出せずに交流できる手法として、地域子育て支援センターにおいてオンライン交流会を実施し、在宅子育て中の保護者の不安感の解消を図った。 感染防止対策を講じたうえで各種健康診査を実施し、乳幼児の疾病予防や健康の保持増進に取り組んだ。 産後ケア事業の拡充を行い、より保護者の育児不安を軽減し、安心して子育てができるよう支援を行った。</p>
<p>課題、課題に対する対応の方向性など</p>	<p>こども総合支援センターの開設に向けて人材育成も含めた体制整備をさらに進めていく必要がある。 引き続き、母子ともに健やかに出産でき、子どもの成長過程を支援するため、母子保健事業の充実を図る。</p>

※ 施策指標の計画値は、実施計画策定時における数値。



3. 施策の総合評価

<p>施策の総合評価</p>	<p>B</p>
----------------	----------

- A : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、計画値をすべて達成した。
- B : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、全ての計画値は達成できなかったものの、半数以上の指標で計画値を達成した。
- C : めざす暮らしの姿の実現に向け一定の成果を得ることができたが、計画値未達成のものが半数を超えた。
- D : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を十分得ることができず、計画値未達成のものが半数を超えた。

1. 施策の概要

施策2. 就学前教育・保育の充実						
該当するまちづくりの目標	【目標1】 未来への育ちを誰もが実感できるまち	【目標2】 もしもの時への備えがあるまち	【目標3】 世界に魅力が広がるまち	【目標4】 日常の暮らしが快適で環境にやさしいまち	【目標5】 つながりを創り育て自分らしさを大切にしようまち	【目標6】 みんなの力でともにつくる持続可能なまち
	○			○		
施策推進部局	こども若者部 教育委員会事務局					
めざす暮らしの姿						
<p>1. すべての就学前施設において、質の高い就学前教育・保育の提供により、子どもたちが、認定こども園などでいきいきと過ごしています。</p> <p>2. 多様な就学前教育・保育が提供されることにより、保護者が仕事と生活のバランス(ワーク・ライフ・バランス)を実現するなど、子育てがしやすくなっています。</p> <p>3. 障がいのあるなしにかかわらず、多様な子どもたちが、ともに育ちあう環境ができています。</p>						
主な取り組み内容						
重点施策	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>本市独自の教育・保育の2歳児無償化による保育ニーズの受入れ枠拡大に取り組み、子ども・子育て支援事業計画に示した確保方策として、令和4年度(2022年度)以降の開園をめざす特定地域型保育事業(小規模保育事業A型)の手法を中心とした事業所設置を進めていく。また、閉園する公立幼稚園跡地活用による施設改修補助等を進める。</li> <li>保育士等への補助制度や家賃補助をはじめ、保育士就職フェアの開催等による保育士確保支援を実施する。また、保育士等キャリアアップ研修や子育て支援員研修の実施による保育人材の育成を進める。</li> <li>障がい児保育においては、八尾市障害児保育審議会の提言書を踏まえた、保育環境の充実に取り組み。とりわけ、「保育サポート(障がい児保育)」の要件に係る標準時間対応のための事業費補助制度の充実による体制整備を行う。</li> </ul>				

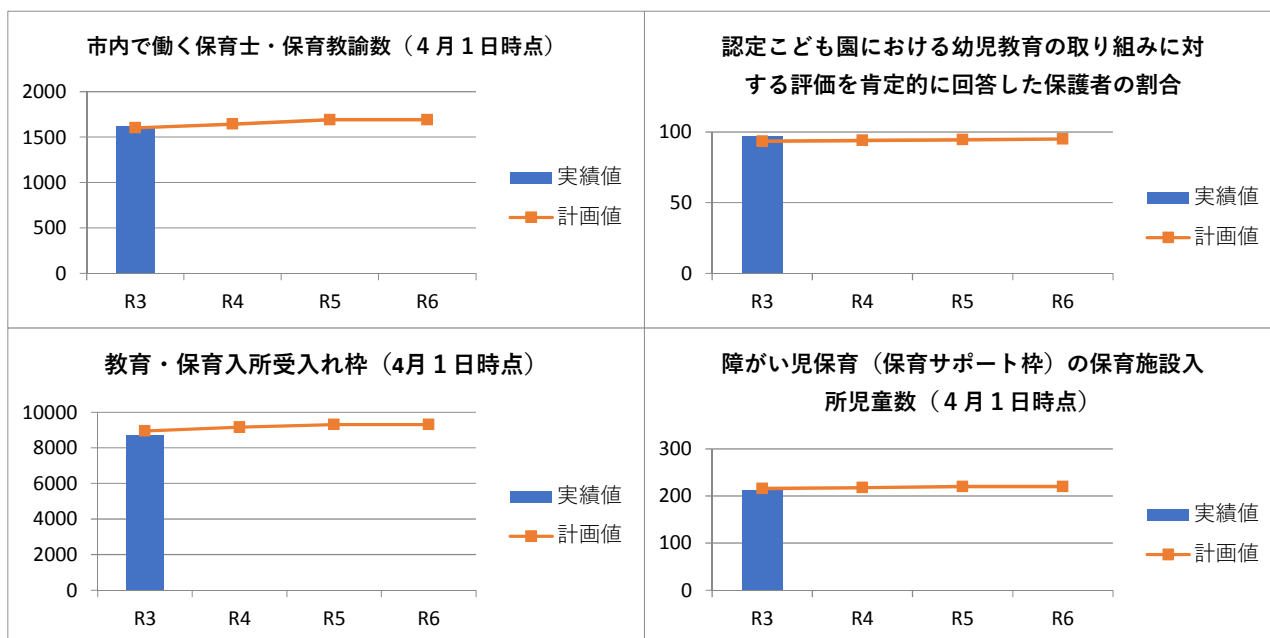
2. 施策指標やその他の成果の状況等

施策指標							
指標	単位		基準値	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	めざす値
			R元(2019)				R6(2024)
1 市内で働く保育士・保育教諭数(4月1日時点)	人	計画値		1,601	1,643	1,692	1,692
		実績値	1,488	1,625			
2 認定こども園における幼児教育の取り組みに対する評価を肯定的に回答した保護者の割合	%	計画値		93.5	94.0	94.5	95.0
		実績値	92.4	97.0			
3 教育・保育入所受入れ枠(4月1日時点)	人	計画値		8,952	9,161	9,314	9,314
		実績値	8,306	8,725			
4 障がい児保育(保育サポート枠)の保育施設入所児童数(4月1日時点)	人	計画値		216	218	220	220
		実績値	194	212			
指標に関する分析(計画値未達成の場合は、その外的要因を含めて記載)	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内で働く保育士・保育教諭数については、保育士確保の各種取り組み等により、計画数を達成できた。</li> <li>幼児教育・保育の質の向上をめざす取り組みを着実に進めてきたことにより、こども園の取り組みへの評価を肯定的に回答した保護者の割合は、計画値を達成することができた。</li> <li>教育・保育入所受入れ枠については、総数は計画を実績が若干下回った。その主たる要因は、予想以上の教育から保育ニーズへの移行があり、各民間園の教育枠が減員されたことにあり、保育枠については企業主導型保育事業の設置促進を図ったものの、国の採択に至らなかったことによる。</li> <li>障がい児保育(保育サポート枠)の保育施設入所児童数については、計画の達成に至らなかったものの、公民連携で募集枠の確保を図ることができた。主たる未達成要因は、申込児童と希望施設のアンマッチが若干発生したためであるが、他の社会資源への案内等により、利用調整を図る中でいずれかへの施設への受入れに繋がった。</li> </ul>						



<p>成果 (取り組みにより得られた成果、数値では測れない効果などを記載)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・りゆうげ保育園、ようわこども園、げんき保育園JR久宝寺園の整備により保育枠拡大を図るとともに、選考時期の前倒しなど待機児童ゼロの実現に取り組んだ。</li> <li>・保育士等への補助制度や家賃補助をはじめ、保育士就職フェアの開催等により保育士確保支援を行った。また、保育人材の育成として保育士等キャリアアップ研修や子育て支援員研修を実施した。</li> <li>・「保育サポート(障がい児保育)」においては、令和4年度(2022年度)入所から保育の必要量に応じて保育利用時間の認定を行う募集を実施した。また、令和4年度(2022年度)からの私立園への特別支援教育コーディネーター配置に向け、公立園のコーディネーター会議への民間園の参加を促すなど、公民の連携強化を図った。</li> </ul>
<p>課題、課題に対する対応の方向性など</p>	<p>就学前教育・保育の質の向上を図る上では、障がいのあるなしにかかわらず、多様な子どもたちが、ともに育ちあう環境づくりを進める必要がある。</p> <p>まず、医療的ケア児については、公立園のみで保育受入れ実績がある現状であるが、令和3年度(2021年度)に成立した医療的ケア児支援法の趣旨に沿って、受入れ充実を図る。また、現行の保育サポート制度の見直しや施設の受入れノウハウの向上を公民連携で進めることが重要である。</p>

※ 施策指標の計画値は、実施計画策定時における数値。



### 3. 施策の総合評価

<p>施策の総合評価</p>	<p style="text-align: center; font-size: 2em;">B</p>
----------------	--

- A : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、計画値をすべて達成した。
- B : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、全ての計画値は達成できなかったものの、半数以上の指標で計画値を達成した。
- C : めざす暮らしの姿の実現に向け一定の成果を得ることができたが、計画値未達成のものが半数を超えた。
- D : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を十分得ることができず、計画値未達成のものが半数を超えた。

## 1. 施策の概要

施策3. 子どもの学びと育ちの充実						
該当するまちづくりの目標	【目標1】 未来への育ちを誰もが実感できるまち	【目標2】 もしもの時への備えがあるまち	【目標3】 世界に魅力が広がるまち	【目標4】 日常の暮らしが快適で環境にやさしいまち	【目標5】 つながりを創り育て自分らしさを大切にしようまち	【目標6】 みんなの力でともにつくる持続可能なまち
	○				○	
施策推進部局	教育委員会事務局 いじめから子どもを守る課 政策企画部 建築部					
めざす暮らしの姿						
1. 学びと育ちの連続性と一貫性により、子どもたちが他者とも互いを認め合いながら自立し、自尊感情を高め、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与しようとする子どもが育っています。 2. いじめや不登校などの多様な教育課題の解決に向けてきめ細かな支援ができており、子どもたちが健やかに育っています。 3. すべての子どもが安全に安心して学校生活を過ごすことのできる環境が整っています。 4. 学校・家庭・地域の連携・協働のもと、地域とともにある学校づくりを実践することで、すべての子どもが地域社会全体に見守られながら健やかに育っています。						
主な取り組み内容						
重点施策	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員研修の充実や児童生徒への脱いじめ傍観者教育の実施を通じて「いじめをしない、させない、許さない」環境の醸成を図るとともに、外部専門家や市長部局との連携を通して、より多角的な視点からいじめ問題にアプローチする体制の充実を図る。</li> <li>・いじめ問題などの悩みを抱く児童生徒の声を把握できるしくみを充実させるとともに、専門職による学校への出張研修・授業を実施する。</li> <li>・主体的・対話的で深い学びや個別最適化された学びの実現と、新型コロナウイルス等の感染症や自然災害等の危機的状況への備えとして配備した児童生徒1人1台学習用端末を、研究・研修の充実を通じて、様々な教育活動において効果的に活用していく。併せて、学校における働き方改革を推進する。</li> <li>・中学校全員給食の実施に伴う各種制度や運用ルールの整備を進めるなど、全員給食の実施に向けた取り組みを進める。</li> <li>・子どもたちにとって望ましい就学環境の実現に向け、一定の条件のもと、希望により隣接する校区等の学校を選択できるよう、就学校指定の弾力的な運用に向けた制度等の整備を進める。</li> </ul>				

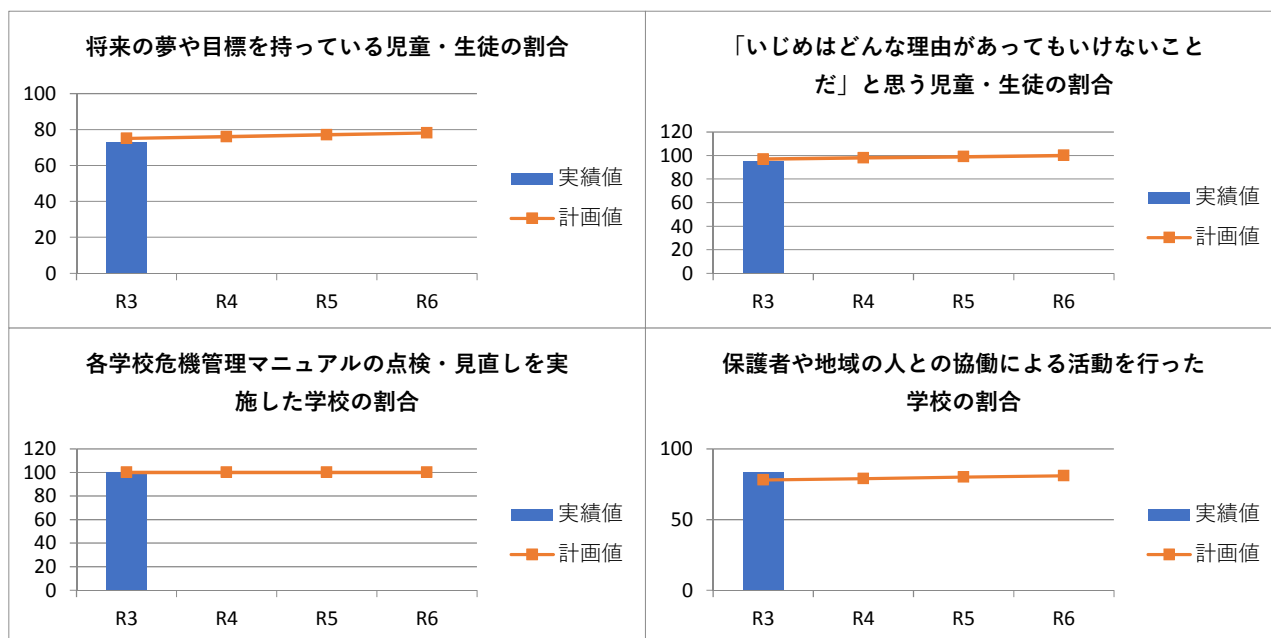
## 2. 施策指標やその他の成果の状況等

施策指標							
指標	単位		基準値	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	めざす値
			R元(2019)				R6(2024)
1 将来の夢や目標を持っている児童・生徒の割合	%	計画値		75.0	76.0	77.0	78.0
		実績値	73.5	72.9			
2 「いじめはどんな理由があってもいけないことだ」と思う児童・生徒の割合	%	計画値		97	98	99	100
		実績値	96	95.3			
3 各学校危機管理マニュアルの点検・見直しを実施した学校の割合	%	計画値		100	100	100	100
		実績値	-	100			
4 保護者や地域の人のとの協働による活動を行った学校の割合	%	計画値		78	79	80	81
		実績値	76	83.7			
指標に関する分析(計画値未達成の場合は、その外的要因を含めて記載)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指標1については、計画値を下回った。中学生の実績が小学生に比べ大きく下がっており、コロナ禍での実体験を通じたキャリア教育の実施が難しく、将来のイメージを持ちにくかったことが要因の一つと考えられる。</li> <li>・指標2については、計画値を下回った。新型コロナウイルスの影響による生活様式や行動様式の変化で人間関係が構築できなかったことや、集団での行動が制限されたことにより、つながることの良さを実感する機会が減少したことが要因の一つと考えられる。</li> <li>・指標3、指標4について、計画値を達成することができた。</li> </ul>						



<p>成果 (取り組みにより得られた成果、数値では測れない効果などを記載)</p>	<p>自他の命を大切にする取り組みなど人権教育の充実を図るとともに、いじめについては、職責別の教職員研修及び子どもたちがいじめについて主体的に考える脱いじめ傍観者教育を実施し、より多角的な視点からいじめ問題にアプローチする体制づくりも行った。 また、いじめ手紙相談を実施し、悩みを抱く児童・生徒の声を把握できるしくみを創設するとともに、専門職による学校への出張研修等を行った。 ICTを活用した個別最適かつ協働的な学びの実現については、学習支援ソフト・授業支援ソフト等の整備及び端末を家庭に持ち帰ってのオンライン学習の実施と家庭のインターネット通信環境支援を行った。また、出退勤システムの導入などにより、学校における働き方改革を推進した。 中学校全員給食については、実施手法等を決定し、準備を進めた。 令和5年度(2023年度)からの小規模特認校制度と指定校変更の弾力的な運用の開始に向けて検討を進め、制度を決定した。</p>
<p>課題、課題に対する対応の方向性など</p>	<p>様々な人権課題に応じた研修を通じて教職員の人権意識の高揚と指導力の向上を図るとともに、いじめの未然防止、早期発見、早期対応に向けた外部専門家や市長部局との連携の場を定期的に設けていく必要がある。 各学校でのオンライン授業の実施をはじめ、ICT活用をさらに推進するとともに、学校における働き方改革については、教職員全体の意識改革やマネジメントにつなげていく必要がある。 中学校全員給食については、令和5年(2023年)9月スタートに向け施設整備等を進めていく。 新しい就学制度については、令和5年度(2023年度)からの着実な実施に向け、市民への周知等を行っていくとともに、小規模特認校における特色ある教育を推進していく。</p>

※ 施策指標の計画値は、実施計画策定時における数値。



### 3. 施策の総合評価

<p>施策の総合評価</p>	<p>B</p>
----------------	----------

- A : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、計画値をすべて達成した。
- B : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、全ての計画値は達成できなかったものの、半数以上の指標で計画値を達成した。
- C : めざす暮らしの姿の実現に向け一定の成果を得ることができたが、計画値未達成のものが半数を超えた。
- D : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を十分得ることができず、計画値未達成のものが半数を超えた。

1. 施策の概要

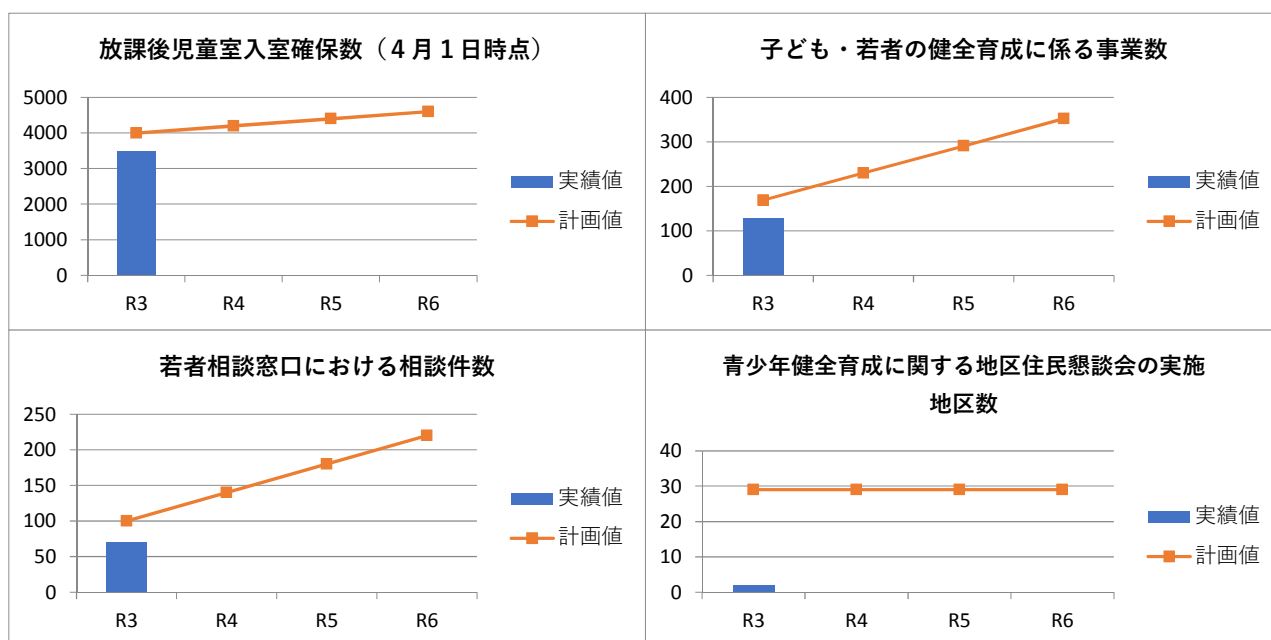
施策4. 子ども・若者の健全育成と支援の推進						
該当するまちづくりの目標	【目標1】 未来への育ちを誰もが実感できるまち	【目標2】 もしもの時への備えがあるまち	【目標3】 世界に魅力が広がるまち	【目標4】 日常の暮らしが快適で環境にやさしいまち	【目標5】 つながりを創り育て自分らしさを大切にしようまち	【目標6】 みんなの力でともにつくる持続可能なまち
	○	○			○	
施策推進部局	こども若者部 教育委員会事務局					
めざす暮らしの姿						
<p>1. 次代を担う子どもが、多様な体験・活動を行えるように、安全安心な居場所を確保できる環境を整えることで、将来に希望を持ちながら成長しています。</p> <p>2. 子ども・若者の健全育成に関わる主体的な活動を促進することで、すべての子ども・若者が健やかに育っています。</p> <p>3. 子ども・若者がそれぞれに抱えている様々な事情について、相談できる体制が整っており、すべての子ども・若者、家族が安心して暮らしています。</p> <p>4. 子ども・若者が地域に集える居場所があり、社会全体で青少年を見守り、新たな地域の担い手として活躍しています。</p>						
主な取り組み内容						
重点施策	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・増加する多様な保育ニーズに対応するため、公立幼稚園跡地を活用し、令和4年度(2022年度)の新たな民間の放課後児童室開設に向け取り組むとともに、社会福祉法人等とも連携を図り、子どもたちの安全で安心な居場所を確保する。</li> <li>・条例基準に適合した放課後児童室の運営をめざし、学校施設の改修整備等を進める。</li> <li>・放課後児童室における保育時間の延長に向けた検討を進める。</li> <li>・すべての子ども・若者が多様な体験・活動を行うことができる機会を創出し、地域や各種団体と協力しながら、新型コロナウイルス感染症の影響で減少した事業について、今後のウィズコロナ、ポストコロナを見据えた感染症対策により、安全・安心な居場所を確保できる環境をつくる。</li> </ul>				

2. 施策指標やその他の成果の状況等

施策指標							
指標	単位		基準値	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	めざす値
			R元(2019)				R6(2024)
1 放課後児童室入室確保数(4月1日時点)	人	計画値		4,000	4,200	4,400	4,600
		実績値	3,818	3,491			
2 子ども・若者の健全育成に係る事業数	本	計画値		169	230	291	352
		実績値	341	128			
3 若者相談窓口における相談件数	件	計画値		100	140	180	220
		実績値	-	70			
4 青少年健全育成に関する地区住民懇談会の実施地区数	地区	計画値		29	29	29	29
		実績値	25	2			
指標に関する分析(計画値未達成の場合は、その外的要因を含めて記載)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後児童室入室確保数(4月1日時点)及び子ども・若者の健全育成に係る事業数は、新型コロナウイルス感染症の影響と考えるが、計画値を若干下回った。</li> <li>・若者相談窓口における相談件数は、継続的な相談が少なく、計画値を若干下回った。</li> <li>・青少年健全育成に関する地区住民懇談会の実施地区数は、新型コロナウイルス感染症の影響により計画値を下回った。</li> </ul>						

<p>成果 (取り組みにより得られた成果、数値では測れない効果などを記載)</p>	<p>放課後児童室事業については、令和3年度(2021年度)の放課後児童室入室希望者をすべて受け入れた(待機児童ゼロ)。また、増加する多様な保育ニーズに対応するため、公立幼稚園跡地を活用し、令和4年度(2022年度)開室に向け、新たな民間運営による放課後児童室整備に係る補助事業を実施するとともに、市設置児童室の条例基準適合化に取り組み、さらに令和5年度(2023年度)実施の放課後児童室における保育時間の延長に向けた検討を着実に進めた。 また、さまざまな事情を抱える若者やその家族に対して、適切な支援機関を紹介するとともに、子ども・若者への支援事業を実施する団体に対し補助を行った。</p>
<p>課題、課題に対する対応の方向性など</p>	<p>令和5年(2023年)4月からの放課後児童室における保育時間の延長実施に向けて、時間や料金設定等の具体的な内容の検討を進める。 若者相談窓口は、一人ひとりの特性、状況に寄り添った継続的な相談支援が必要であると認識しており、令和4年(2022年)8月からは電話相談に加え、来所による対面相談を開始する予定である。 今後は新型コロナウイルス感染症対策の工夫により、安全・安心な居場所を確保できる環境づくりに努める。</p>

※ 施策指標の計画値は、実施計画策定時における数値。



### 3. 施策の総合評価

<p>施策の総合評価</p>	<p>C</p>
----------------	----------

- A : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、計画値をすべて達成した。
- B : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、全ての計画値は達成できなかったものの、半数以上の指標で計画値を達成した。
- C : めざす暮らしの姿の実現に向け一定の成果を得ることができたが、計画値未達成のものが半数を超えた。
- D : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を十分得ることができず、計画値未達成のものが半数を超えた。

1. 施策の概要

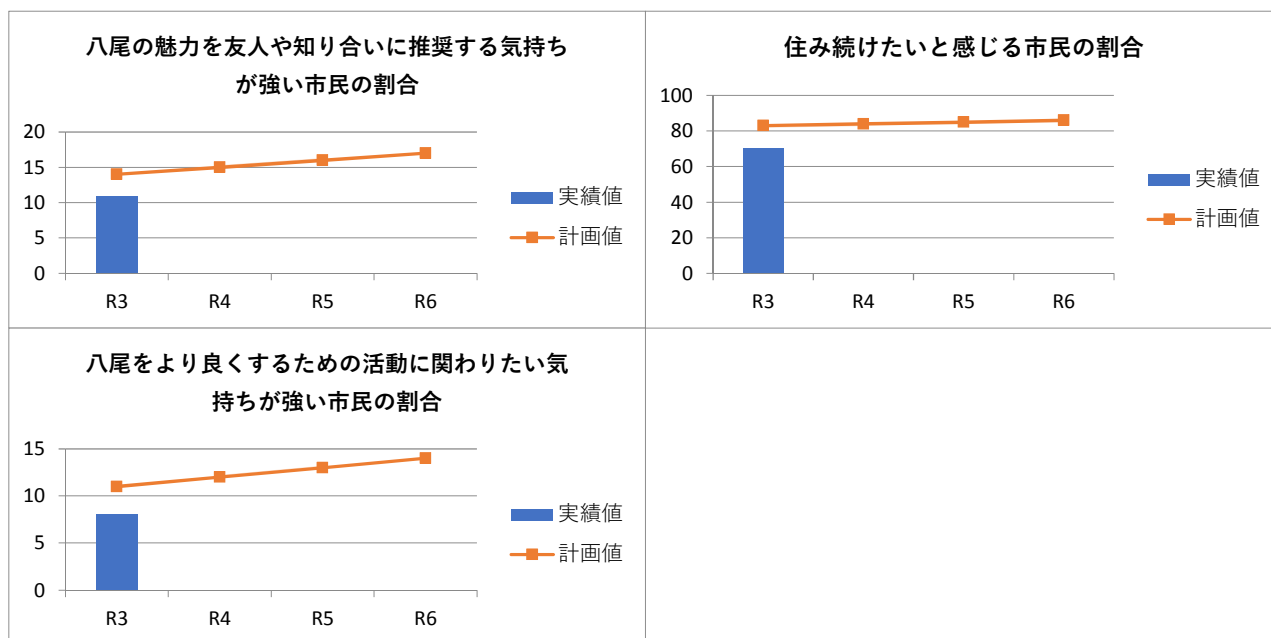
施策5. やおプロモーションの推進						
該当するまちづくりの目標	【目標1】 未来への育ちを誰もが実感できるまち	【目標2】 もしもの時への備えがあるまち	【目標3】 世界に魅力が広がるまち	【目標4】 日常の暮らしが快適で環境にやさしいまち	【目標5】 つながりを創り育て自分らしさを大切にしようまち	【目標6】 みんなの力でとものつくる持続可能なまち
				○	○	
施策推進部局	政策企画部 魅力創造部 教育委員会事務局					
めざす暮らしの姿						
<p>1. 八尾のイメージのブランド化が進み、その魅力が市内外へ届くことにより市外には八尾に興味・関心を持ち、応援する人が増えており、八尾に移り住む人も増えています。</p> <p>2. 誇りと愛着を持ちながら八尾に住み続ける人が増えています。</p> <p>3. ものづくりをはじめ、歴史・文化等の八尾の様々な魅力に触れる観光客でまちがにぎわい、地域経済が活性化し、市民・地域・企業等の活動・活躍が活発になり地域が活気であふれています。</p>						
主な取り組み内容						
重点施策	○	<p>・2025年大阪・関西万博のインパクトを活かすとともに、地域資源を八尾のブランドとして確立するため、市内外の事業者や自治体等と連携した広域的な取り組みにより、さまざまな主体をつなぎつつ、市の魅力資源の新たな活用や戦略的なプロモーションの取り組みを進める。</p> <p>・次期観光振興プランの策定や八尾がロケ地等となる映像制作を増やす活動の推進を通じて、郷土愛の醸成や八尾の魅力向上に資する取り組みを進める。</p>				

2. 施策指標やその他の成果の状況等

施策指標							
指標	単位	計画値	基準値	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	めざす値
			R元(2019)				R6(2024)
1 八尾の魅力が友人や知り合いに推奨する気持ちが強い市民の割合	%	計画値		14	15	16	17
		実績値	13.6	10.8			
2 住みたいと感じる市民の割合	%	計画値		83	84	85	86
		実績値	80.5	70.2			
3 八尾をより良くするための活動に関わりたい気持ちが強い市民の割合	%	計画値		11	12	13	14
		実績値	10.7	8.0			
指標に関する分析(計画値未達成の場合は、その外的要因を含めて記載)	<p>計画値達成には至っていないが、引き続き2025関西万博を活用し、多くの人が、八尾に住みたい、住みたいと思えるよう、「魅力ある八尾」のイメージ確立に向けて取り組んでいく必要がある。</p>						

<p>成果 (取り組みにより得られた成果、数値では測れない効果などを記載)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪・関西万博に向けて、関係機関との情報共有や連絡調整を実施し、「TEAM EXPO 2025」プログラム／共創パートナー登録を行うとともに、機運醸成のための検討を行った。やおプロモーション推進アドバイザー制度を開始させ、効果的なPRを検討し実施した。また、聖徳太子プロジェクトをはじめ、さまざまなPRにおいて、多様な主体や広域的な連携スキームを活用し、戦略的なPRを行った。</li> <li>・「映画のまち・やお」づくりに向けて、映画制作担当者等と撮影に係る支援を行う「八尾市フィルムコミッション」を立ち上げ、市内で約10本の撮影が行われた。</li> <li>・八尾市の観光に関する基本的な考え方の検討を行った。</li> <li>・今東光資料館では、企画展示「ふたつの悪名」「続・悪名」に加え、その他の展示企画等を実施したことにより、入館者数がコロナ禍以前の水準に回復した。</li> </ul>
<p>課題、課題に対する対応の方向性など</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開催3年前となった、2025年大阪・関西万博に向けて、八尾ブランドの更なるPRや、万博の波及効果を八尾の成長に活かせるよう、大阪府や博覧会協会等と連携を強化するとともに、市全体で機運醸成と参画の取り組みを進める必要がある。</li> <li>・多様な主体との連携、広域的な視点により、引き続き魅力資源の戦略的なプロモーションや新たな観光資源の活用、歴史・文化発信の強化、「映画のまち・やお」づくりの推進に向けた取り組みを行う必要がある。</li> </ul>

※ 施策指標の計画値は、実施計画策定時における数値。



### 3. 施策の総合評価

<p>施策の総合評価</p>	<p>C</p>
----------------	----------

- A : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、計画値をすべて達成した。
- B : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、全ての計画値は達成できなかったものの、半数以上の指標で計画値を達成した。
- C : めざす暮らしの姿の実現に向け一定の成果を得ることができたが、計画値未達成のものが半数を超えた。
- D : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を十分得ることができず、計画値未達成のものが半数を超えた。

1. 施策の概要

施策6. 歴史資産などの保全・活用・発信						
該当するまちづくりの目標	【目標1】 未来への育ちを誰もが 実感できるまち	【目標2】 もしもの時への備えが あるまち	【目標3】 世界に魅力が 広がるまち	【目標4】 日常の暮らしが快適で 環境にやさしいまち	【目標5】 つながりを創り育て自分ら しさを大切にしようまち	【目標6】 みんなの力でともにつく る持続可能なまち
	○		○		○	
施策推進部局	魅力創造部					
めざす暮らしの姿						
<p>1. 地域住民との協働等による歴史資産等の保全・活用の取り組みが広がり、貴重な文化財が受け継がれています。</p> <p>2. 生涯学習や学校教育等の様々な機会を通じて、国史跡等の八尾の歴史資産に触れることができ、市民が郷土に誇りを感じています。</p> <p>3. 歴史資産や文化財施設の情報を身近に得ることができ、観光と連携した取り組みが進むことにより来訪者が増え、八尾の歴史資産等の魅力が市内外に広く知られています。</p>						
主な取り組み内容						
重点施策	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化財の保存や活用に関する基本的な方針とそれを推進するための措置等を盛り込んだ本市の文化財のマスタープランとなる(仮称)八尾市文化財保存活用地域計画を策定する。</li> <li>史跡高安千塚古墳群保存活用計画に則り、高安千塚古墳群の未指定地域と郡川西塚古墳を国史跡として追加指定を行い、保存を図る。また、今後の整備にむけて、国庫補助金を活用して公有化を進める。</li> <li>2025年大阪・関西万博に合わせた供用開始をめざし、国史跡由義寺跡の整備にかかる基本計画策定に取り組む。</li> </ul>				

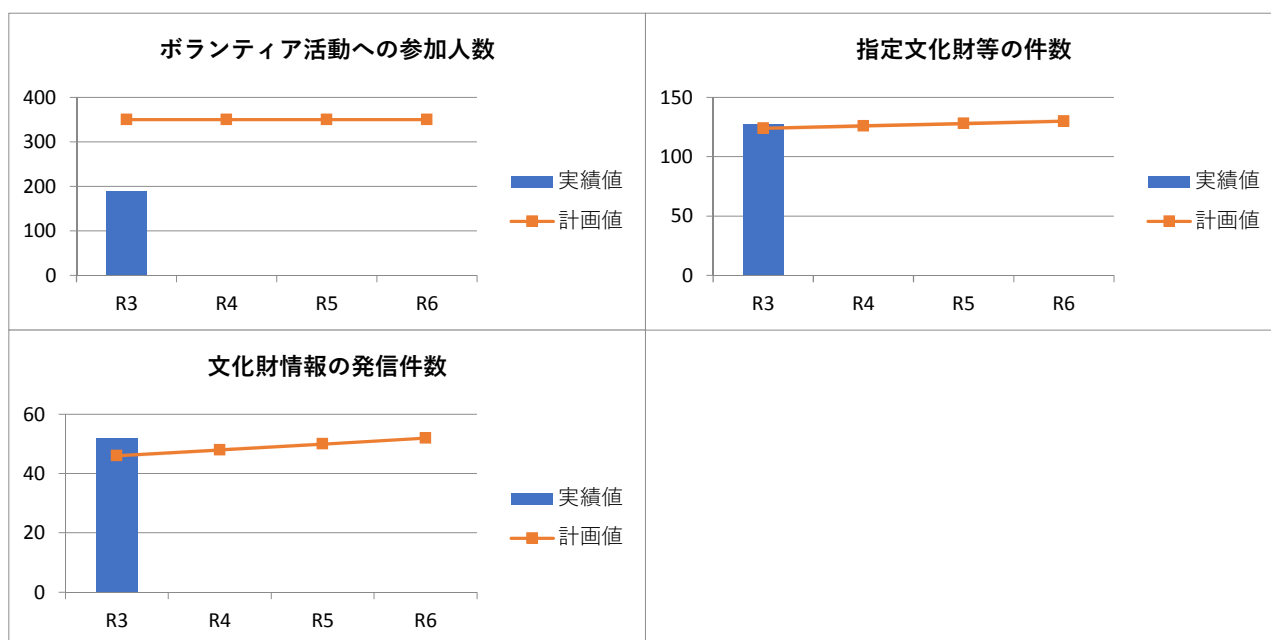
2. 施策指標やその他の成果の状況等

施策指標							
指標	単位		基準値	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	めざす値
			R元(2019)				R6(2024)
1 ボランティア活動への参加人数	人	計画値		350	350	350	350
		実績値	345	188			
2 指定文化財等の件数	件	計画値		124	126	128	130
		実績値	121	127			
3 文化財情報の発信件数	件	計画値		46	48	50	52
		実績値	46	52			
指標に関する分析(計画値未達成の場合は、その外的要因を含めて記載)	<p>ボランティア活動については、コロナ禍の中、減少したが、市民が参加しやすい活動内容を検討する必要がある。市史編纂事業の進捗に合わせて、指定文化財の件数が順調に増加している。ホームページによる情報発信は、最新性かつ速報性を持たすよう、適宜更新している。</p>						



<p>成果 (取り組みにより得られた成果、数値では測れない効果などを記載)</p>	<p>八尾市文化財保存活用地域計画を策定することができた。高安千塚古墳群については、市民参画による保全活動と、追加指定と公有化を行うことができ、保存を進めることができた。由義寺跡については、今後の整備に向けて、整備基本計画の策定に着手できた。</p>
<p>課題、課題に対する対応の方向性など</p>	<p>高安千塚古墳群については、公有化をした土地の維持管理だけでなく、活用に資するための取り組みが必要となる。由義寺跡については、新たな八尾市の魅力としての整備を進めるため、整備基本計画を具体性をもった内容にする必要がある。 また、文化財施設及び埋蔵文化財の保護体制については、外郭団体の見直し等が必要になっており、再検討を進める必要がある。</p>

※ 施策指標の計画値は、実施計画策定時における数値。



### 3. 施策の総合評価

<p>施策の総合評価</p>	<p><b>B</b></p>
----------------	-----------------

- A : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、計画値をすべて達成した。
- B : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、全ての計画値は達成できなかったものの、半数以上の指標で計画値を達成した。
- C : めざす暮らしの姿の実現に向け一定の成果を得ることができたが、計画値未達成のものが半数を超えた。
- D : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を十分得ることができず、計画値未達成のものが半数を超えた。

## 1. 施策の概要

施策7. みどり豊かな潤いのある暮らし						
該当するまちづくりの目標	【目標1】 未来への育ちを誰もが 実感できるまち	【目標2】 もしもの時への備えが あるまち	【目標3】 世界に魅力が 広がるまち	【目標4】 日常の暮らしが快適で 環境にやさしいまち	【目標5】 つながりを創り育て自分ら しさを大切にしようまち	【目標6】 みんなの力でともにつく る持続可能なまち
			○	○	○	
施策推進部局	魅力創造部 環境部					
めざす暮らしの姿						
1. 都市近郊の身近な里山である高安山の自然が適切に保全されています。 2. 観光と連携した取り組みにより、高安山の自然や歴史資産に親しむ市民や来訪者が増えています。 3. 景観形成と連携し、玉串川や長瀬川沿道等がみどりの豊かさや潤いを感じられる魅力的な空間として市民に広く知られ、親しまれています。 4. 市民・企業・行政が連携し、みどりの保全、創出、育成に取り組み、潤いややすらぎのある暮らしができています。						
主な取り組み内容						
重点 施策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・玉串川等の桜並木の良好な景観を市民の財産として永続的に保つため、行政・市民・企業が心をひとつにして桜の再生・保全によるグリーンインフラの取り組みを進める。</li> <li>・みどりの基本計画及び八尾市緑化条例に基づき、みどりの環境の保全と緑化の推進を図るため、緑化協議等により市民や事業所と協力して緑化の取り組みを進める。</li> <li>・公共施設の緑化において、草花等を支給し、施設管理者と協力して緑化の取り組みを進める。</li> <li>・ハイキング道における整備を行う。</li> </ul>					

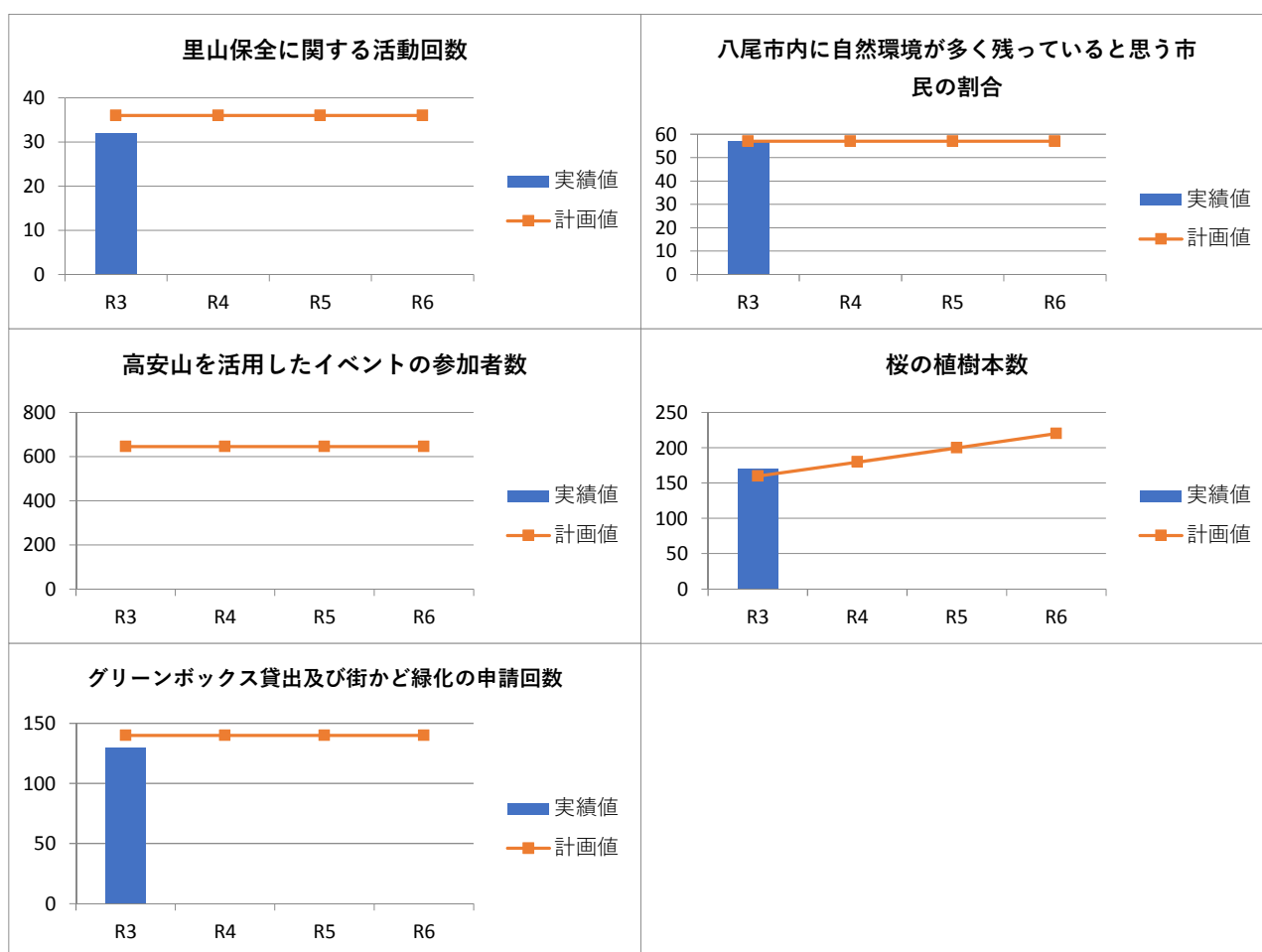
## 2. 施策指標やその他の成果の状況等

施策指標							
指標	単位		基準値	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	めざす値
			R元(2019)				R6(2024)
1 里山保全に関する活動回数	回	計画値		36	36	36	36
		実績値	36	32			
2 八尾市内に自然環境が多く残っていると思う市民の割合	%	計画値		57	57	57	57
		実績値	56.7	57.0			
3 高安山を活用したイベントの参加者数	人	計画値		645	645	645	645
		実績値	645	0			
4 桜の植樹本数	本	計画値		160	180	200	220
		実績値	128	170			
5 グリーンボックス貸出及び街かど緑化の申請回数	回	計画値		140	140	140	140
		実績値	143	130			
指標に関する分析(計画値未達成の場合は、その外的要因を含めて記載)	新型コロナウイルスの影響や天候によるイベント中止により活動回数や参加者数が減少し、施策指標を達成できなかった。多くの市民がみどり豊かな潤いのある暮らしに興味を持ち、イベントや活動に参加していただくため、啓発・広報について検討が必要である。						



<p>成果 (取り組みにより得られた成果、数値では測れない効果などを記載)</p>	<p>新型コロナウイルスの影響があり、イベント等が中止となったが市民の自然環境への意識の維持継続ができた。</p>
<p>課題、課題に対する対応の方向性など</p>	<p>市民・企業・行政が連携し、みどりの保全、創出、育成に取り組み、潤いややすらぎのある暮らしづくりを推進するため、活動の支援や情報発信・普及啓発に努める必要がある。</p>

※ 施策指標の計画値は、実施計画策定時における数値。



### 3. 施策の総合評価

<p>施策の総合評価</p>	<p style="text-align: center; font-size: 2em;">C</p>
----------------	--

- A : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、計画値をすべて達成した。
- B : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、全ての計画値は達成できなかったものの、半数以上の指標で計画値を達成した。
- C : めざす暮らしの姿の実現に向け一定の成果を得ることができたが、計画値未達成のものが半数を超えた。
- D : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を十分得ることができず、計画値未達成のものが半数を超えた。

1. 施策の概要

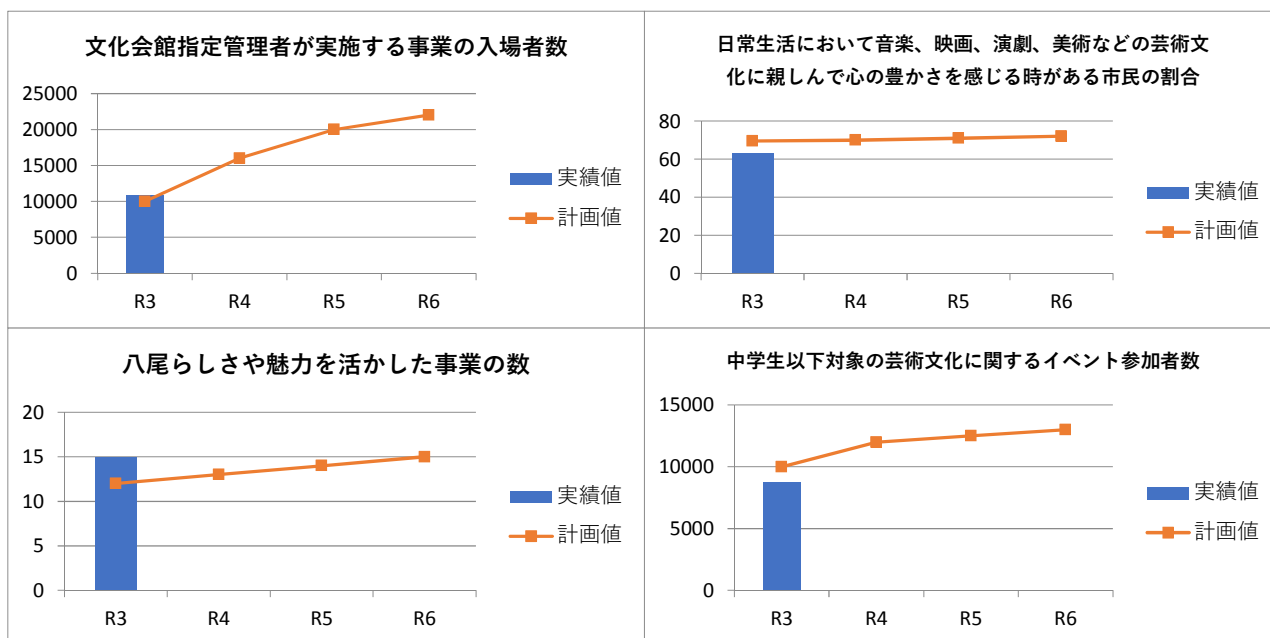
施策8. 芸術文化の魅力を活かした豊かなまちづくり						
該当する まちづくりの 目標	【目標1】 未来への育ちを誰もが 実感できるまち	【目標2】 もしもの時への備えが あるまち	【目標3】 世界に魅力が 広がるまち	【目標4】 日常の暮らしが快適で 環境にやさしいまち	【目標5】 つながりを創り育て自分ら しさを大切にしようまち	【目標6】 みんなの力でともにつく る持続可能なまち
	○		○		○	
施策推進部局	魅力創造部					
めざす暮らしの姿						
1. 市民の芸術文化活動が盛んに行われています。 2. 身近に芸術文化に触れることができる機会があります。 3. 街中に芸術文化があふれていて八尾の魅力を感じることができます。 4. 芸術文化の力で子どもたちの笑顔が輝いています。						
主な取り組み内容						
重点 施策	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次期芸術文化振興プランを策定する。</li> <li>・芸術文化振興に関する条例制定に向けた取り組みを進める。</li> <li>・各種施設や学校へのアウトリーチ事業を中心に、新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で芸術文化振興事業を実施する。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症対策を考慮しつつ、文化会館の大規模改修工事を実施する。</li> </ul>				

2. 施策指標やその他の成果の状況等

施策指標							
指 標	単位		基準値	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	めざす値
			R元(2019)				R6(2024)
1 文化会館指定管理者が実施する事業の入場者数	人	計画値		10,000	16,000	20,000	22,000
		実績値	15,617	10,821			
2 日常生活において音楽、映画、演劇、美術などの芸術文化に親しんで心の豊かさを感じる時がある市民の割合	%	計画値		69.5	70.0	71.0	72.0
		実績値	64.3	63.0			
3 八尾らしさや魅力を活かした事業の数	本	計画値		12	13	14	15
		実績値	12	15			
4 中学生以下対象の芸術文化に関するイベント参加者数	人	計画値		10,000	12,000	12,500	13,000
		実績値	12,034	8,784			
指標に関する分析(計画値未達成の場合は、その外的要因を含めて記載)	令和3年度(2021年度)は文化会館が大規模改修期間であったため、指定管理者による芸術文化振興事業については、館外のアウトリーチ事業を中心に実施し、事業の入場者(参加者)数は、目標達成した。八尾市全小中学校を対象とした学校訪問により芸術文化を体験してもらった事業は、大変好評で多くの学校を訪問したが、コロナ対策のため希望されなかった学校や、学年を絞っての実施となった学校もあったため、参加者数が見込みよりも少なかった。						

<p>成果 (取り組みにより得られた成果、数値では測れない効果などを記載)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・八尾市芸術文化振興審議会及びワーキング部会で検討を行い、令和4年(2022年)3月に八尾市芸術文化基本条例を制定した。</li> <li>・令和4年(2022年)8月のリニューアルオープンに向け、市民の誰もが芸術文化に親しめる機会を提供できる場となるよう文化会館の大規模改修を行うとともに、付帯の備品購入を行った。</li> <li>・各種施設や学校へのアウトリーチ事業を中心に、新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で芸術文化振興事業を実施した。</li> </ul>
<p>課題、課題に対する対応の方向性など</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度(2022年度)より八尾市芸術文化基本条例を施行し、条例に基づく八尾市芸術文化推進基本計画を策定する。</li> <li>・文化会館については、8月のリニューアルオープンに向け、改修工事及び付帯備品購入等を着実に進める。</li> <li>・新たな計画の重点取り組みとして、誰もが芸術文化につながるまちづくりの実現に向け、様々な芸術文化活動の有機的なネットワークを形成し、その広がりをめざす取り組みを進める。</li> </ul>

※ 施策指標の計画値は、実施計画策定時における数値。



### 3. 施策の総合評価

<p>施策の総合評価</p>	<p style="text-align: center; font-size: 2em;">B</p>
----------------	--

- A : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、計画値をすべて達成した。
- B : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、全ての計画値は達成できなかったものの、半数以上の指標で計画値を達成した。
- C : めざす暮らしの姿の実現に向け一定の成果を得ることができたが、計画値未達成のものが半数を超えた。
- D : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を十分得ることができず、計画値未達成のものが半数を超えた。

## 1. 施策の概要

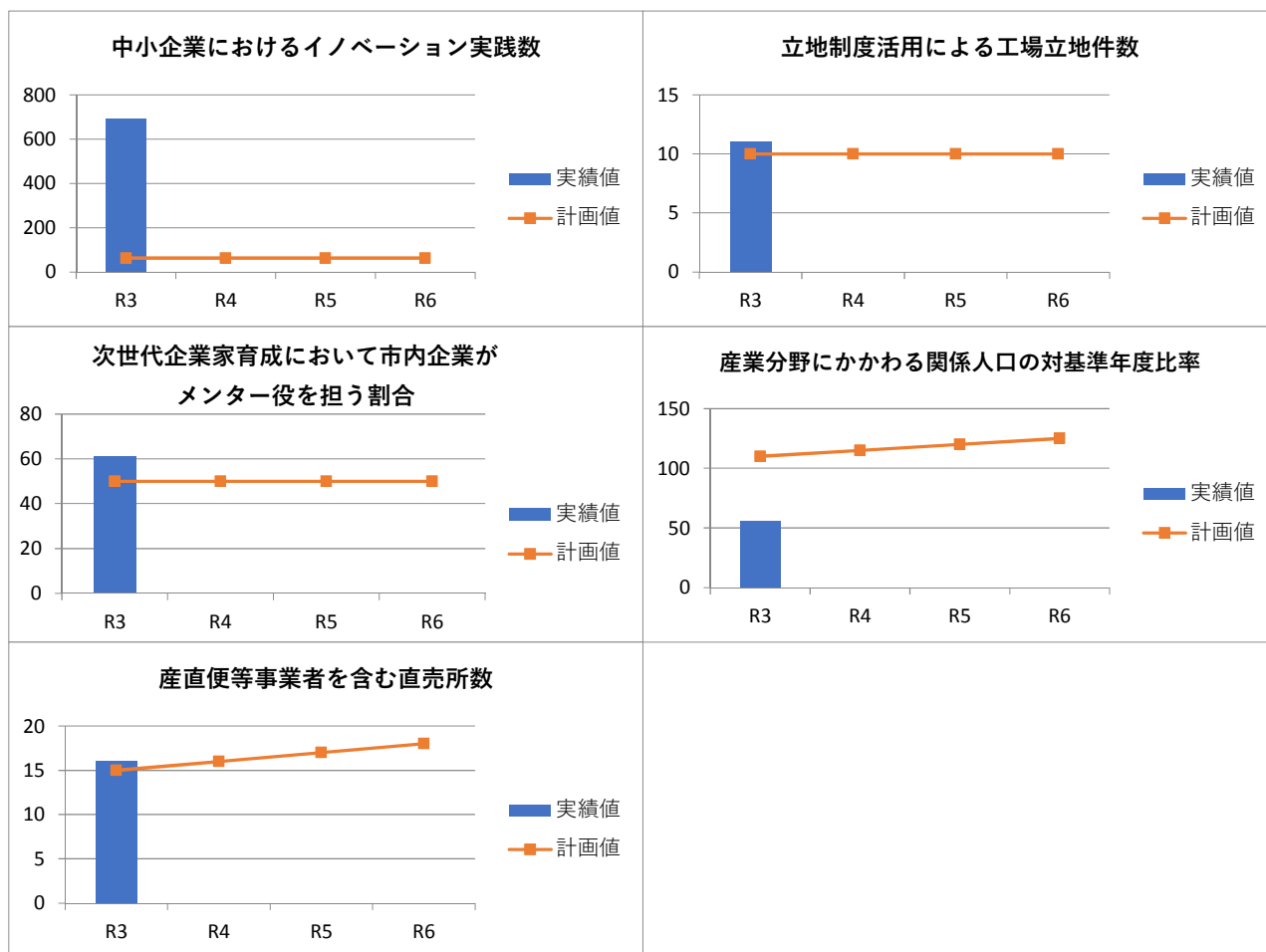
施策9. 地域経済を支える産業の振興						
該当するまちづくりの目標	【目標1】 未来への育ちを誰もが実感できるまち	【目標2】 もしもの時への備えがあるまち	【目標3】 世界に魅力が広がるまち	【目標4】 日常の暮らしが快適で環境にやさしいまち	【目標5】 つながりを創り育て自分らしさを大切にしようまち	【目標6】 みんなの力でとものつくる持続可能なまち
			○		○	
施策推進部局	魅力創造部					
めざす暮らしの姿						
<p>1. 地域内のつながりによる新たな取り組みへのチャレンジ意欲とその取り組みを応援する機運醸成により、イノベーションエコシステムが構築され、八尾の好循環につながっています。</p> <p>2. 操業環境等の整備と企業集積の維持が図られ、活発な産業活動により、職住近在のまちづくりが進んでいます。</p> <p>3. 先輩企業家が次世代の企業家の成長を支えることで人が集まり、にぎわいが持続するまちとなっています。</p> <p>4. 個性豊かな商店やオープンファクトリーが増え、地域内外から八尾の応援者や、関係人口の増加とともに、八尾の産業が全国から注目されています。</p> <p>5. 特産物の認知度が上がり、農業者、市民が誇りをもって、生産し賞味され、都市における農地の多様な機能が市民に理解されるとともに、効率的な農作業の確保と合わせて八尾のブランド力が市内外に定着しています。</p>						
主な取り組み内容						
重点施策	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・八尾市中小企業地域経済振興基本条例に基づき、地域内外のオープンイノベーションを推進し、コラボレーションや新規事業・新商品開発の促進と、産業全体のブランディング、次世代を担うクリエイティブ人材の育成、ベンチャー型事業承継を促進させるための事業展開を行う。また、中小企業のデザイン経営推進のため、クリエイターとのマッチングを行い、高付加価値化事業を展開する。</li> <li>・コロナ禍にあっても、企業が市外へ移転することなく事業拡大や施設拡張を図り、とりわけ、製造業者の用地確保、積極的な事業展開などへのニーズや現状を把握する調査を行い、立地誘導に関する基本方針を策定する。</li> <li>・ウイズコロナ、ポストコロナを見据えた事業継続、業態転換や新分野への経営転換等に取り組む事業者等への支援策として「意欲ある事業者経営・技術支援補助金制度」における商業者支援、新規事業展開に係るメニュー拡充を図る。</li> <li>・農業と市民のふれあい促進のため、八尾市農業啓発推進協議会を通じ、農業の啓発活動を行う。また、都市農業の多様な機能を発揮するために八尾市都市農業振興基本計画を策定する。さらに、農業後継者への施設整備等の支援策を新たに実施する。</li> </ul>				

## 2. 施策指標やその他の成果の状況等

施策指標								
	指標	単位		基準値	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	めざす値
				R元(2019)				R6(2024)
1	中小企業におけるイノベーション実践数	事業	計画値		63	63	63	63
			実績値	55	689			
2	立地制度活用による工場立地件数	件	計画値		10	10	10	10
			実績値	9	11			
3	次世代企業家育成において市内企業がメンター役を担う割合	%	計画値		50	50	50	50
			実績値	-	61			
4	産業分野にかかわる関係人口の対基準年度比率	%	計画値		110	115	120	125
			実績値	100	56			
5	産直便等事業者を含む直売所数	か所	計画値		15	16	17	18
			実績値	15	16			
指標に関する分析(計画値未達成の場合は、その外的要因を含めて記載)	<p>新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した意欲ある事業者経営・技術支援補助金の拡大により、想定より多くのイノベーションが実践された他、他施策においても、概ね計画値を達成した。</p> <p>一方、「産業分野にかかわる関係人口の対基準年度比率」においては、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、イベント等の開催が制限されたことから来街者が減少し、計画値の達成には至らなかった。</p> <p>産直便等事業者を含む直売所数において、計画値を達成した。</p>							

<p>成果 (取り組みにより得られた成果、数値では測れない効果などを記載)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デザインイノベーション事業による継続的、中長期的な自社ブランディングをサポートした他、創業者及び次世代経営者育成事業において、市内企業者をメンター役として登用し、支援者が地域内で循環するエコシステムの構築を図った。また、コロナ禍の中で新たな事業やイノベーション創出などにチャレンジする事業者に対し、意欲ある事業者経営・技術支援補助金に係るメニューを二度に渡って拡充し支援を行った。</li> <li>・八尾市の工業集積の維持発展に向けた方針策定に向けて、八尾市工場等立地推進審議会において議論、検討を行い、答申書にまとめた。</li> <li>・八尾市農業啓発推進協議会を通じ、農業のSNSを利用した啓発活動を行った。また、都市農業の多様な機能を発揮するために八尾市都市農業振興基本計画を策定した。さらに、農業後継者への施設整備等の支援策を新たに実施したことにより農業の振興に寄与した。</li> </ul>
<p>課題、課題に対する対応の方向性など</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響により、様々な制限の中での実施となった事業が多かった。制限の緩和が徐々に進む現状において、八尾への足が遠のいた人達を取り戻し、更なる広がりや定着を図るため、連携協定などを活用しながら関係人口の増加に取り組む。</li> <li>・八尾のブランドの定着のため、農業啓発推進協議会を中心に流通者には、個別の説明、市民等にはSNSによるPRを行う。営農者の高齢化により減少傾向にあるが、国の助成制度等を活用し新規就農者の確保を行う。</li> </ul>

※ 施策指標の計画値は、実施計画策定時における数値。



### 3. 施策の総合評価

<p>施策の総合評価</p>	<p style="font-size: 48px; text-align: center;">B</p>
----------------	---

- A : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、計画値をすべて達成した。
- B : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、全ての計画値は達成できなかったものの、半数以上の指標で計画値を達成した。
- C : めざす暮らしの姿の実現に向け一定の成果を得ることができたが、計画値未達成のものが半数を超えた。
- D : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を十分得ることができず、計画値未達成のものが半数を超えた。

1. 施策の概要

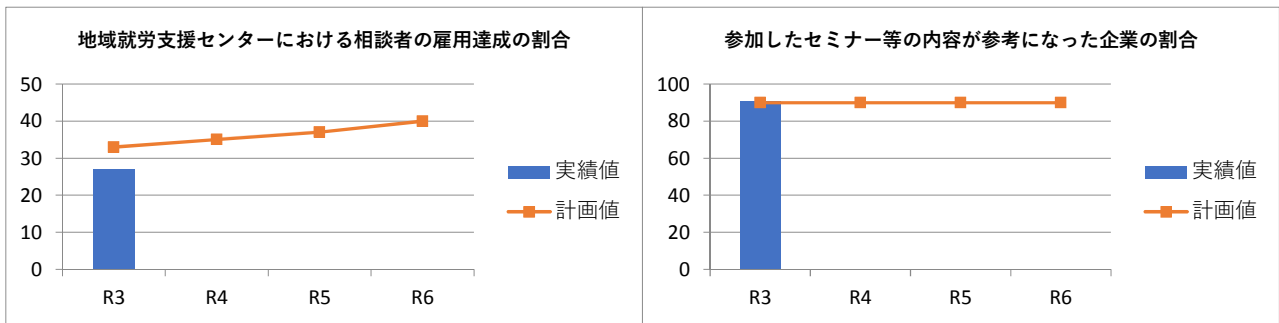
施策10. 就労支援と雇用機会の創出						
該当するまちづくりの目標	【目標1】 未来への育ちを誰もが実感できるまち	【目標2】 もしもの時への備えがあるまち	【目標3】 世界に魅力が広がるまち	【目標4】 日常の暮らしが快適で環境にやさしいまち	【目標5】 つながりを創り育て自分らしさを大切にしようまち	【目標6】 みんなの力でともにつくる持続可能なまち
		○	○	○	○	
施策推進部局	魅力創造部					
めざす暮らしの姿						
<p>1. 働く意欲・希望のあるすべての市民が多様な働き方で就労を実現しています。</p> <p>2. ダイバーシティ経営と働き方改革の推進により、企業における人材確保や定着が進み、すべての市民がワーク・ライフ・バランスのとれた充実した生活を送っています。</p>						
主な取り組み内容						
重点施策	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き国(ハローワーク)や大阪府をはじめとする関係機関と連携し、新型コロナウイルス感染症により影響を受けた市民への就労支援等に取り組む。</li> <li>就労困難者等に対しては、他の事業との連携を図りつつ、一人ひとりの悩みに応じたきめこまかい就労支援を実施する。</li> <li>八尾市地域就労支援基本計画の改定を行う。</li> </ul>				

2. 施策指標やその他の成果の状況等

施策指標								
	指 標	単 位	基準値	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	めざす値	
			R元(2019)				R6(2024)	
1	地域就労支援センターにおける相談者の雇用達成の割合	%	計画値		33	35	37	40
			実績値	44.1	26.9			
2	参加したセミナー等の内容が参考になった企業の割合	%	計画値		90	90	90	90
			実績値	92.7	90.9			
指標に関する分析(計画値未達成の場合は、その外的要因を含めて記載)	<p>コロナ禍における相談件数の減少に加え、雇用環境に改善が見られないことなどにより、計画値を達成することができなかった。</p>							

<p>成果 (取り組みにより得られた成果、数値では測れない効果などを記載)</p>	<p>地域就労支援事業では、コロナ禍の影響もあり計画値を達成することはできなかったものの、希望する仕事の見つけ方や履歴書の書き方などを相談者と一緒に行うことで、今後の就労実現に向けた支援ができたものとする。</p>
<p>課題、課題に対する対応の方向性など</p>	<p>引き続き、地域就労支援事業では相談者一人ひとりに寄り添った支援実施する一方で、無料職業紹介事業に企業開拓員を配置し、市内事業所に地域就労支援事業への理解を求めたり、ハローワークとの連携により、個別のマッチングを図る。</p>

※ 施策指標の計画値は、実施計画策定時における数値。



### 3. 施策の総合評価

<p>施策の総合評価</p>	<p><b>B</b></p>
----------------	-----------------

- A : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、計画値をすべて達成した。
- B : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、全ての計画値は達成できなかったものの、半数以上の指標で計画値を達成した。
- C : めざす暮らしの姿の実現に向け一定の成果を得ることができたが、計画値未達成のものが半数を超えた。
- D : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を十分得ることができず、計画値未達成のものが半数を超えた。



1. 施策の概要

施策11. 消費者教育の推進と消費生活相談体制の充実						
該当するまちづくりの目標	【目標1】 未来への育ちを誰もが 実感できるまち	【目標2】 もしもの時への備えが あるまち	【目標3】 世界に魅力が 広がるまち	【目標4】 日常の暮らしが快適で 環境にやさしいまち	【目標5】 つながりを創り育て自分ら しさを大切にしようまち	【目標6】 みんなの力でともにつく る持続可能なまち
		○		○		
施策推進部局	魅力創造部					
めざす暮らしの姿						
<p>1. 市民が最新の消費生活問題に関する情報を得ることにより、身につけた知識を活用して消費者トラブルを未然に回避することができています。トラブルに直面した場合も、市民が主体的に問題を解決できるようになっています。</p> <p>2. 消費生活相談員の相談対応力が向上することにより、様々な消費者トラブルや悪質商法に対して、市民が適切な助言・支援を受けています。</p> <p>3. 消費者教育がさらに推進され、持続可能な社会の実現に向けて、当事者としての自覚と思いやりを兼ね備えた市民が、自立して行動しています。</p>						
主な取り組み内容						
重点施策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルスの感染拡大防止に取り組みつつ、消費者教育講座や出張講座、消費者大会、FM放送、消費生活展等の活動や媒体を通じて、消費生活トラブルの事例紹介や対処方法等についての啓発を行う。</li> <li>・最新の消費生活トラブルの事例紹介や対処方法等についての啓発を行うため、消費生活相談員及び消費者相談員のスキルアップを図るための研修会等への参加を推進する。</li> <li>・行政と協働して消費者への啓発を実施する消費者団体等について、最新の消費生活に関する情報の共有等の連携を図る。</li> </ul>					

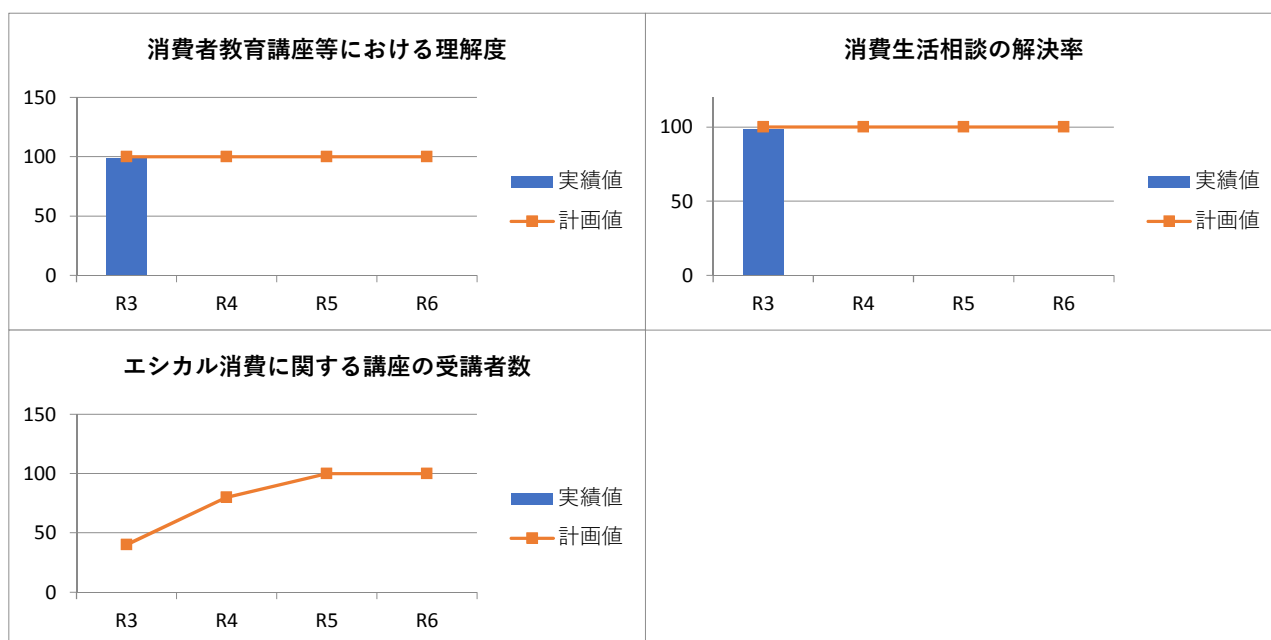
2. 施策指標やその他の成果の状況等

施策指標							
指 標	単 位		基準値	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	めざす値
			R元(2019)				R6(2024)
1 消費者教育講座等における理解度	%	計画値		100	100	100	100
		実績値	-	98.3			
2 消費生活相談の解決率	%	計画値		100	100	100	100
		実績値	98	98.6			
3 エシカル消費に関する講座の受講者数	人	計画値		40	80	100	100
		実績値	-	0			
指標に関する分析(計画値未達成の場合は、その外的要因を含めて記載)	<p>指標1は、ほとんどの受講生が理解できたとされている。</p> <p>指標2は、斡旋が不調に終わったもの、相談途中で連絡が取れなくなったなどの処理不能のものを除き、高い解決率となっている。</p> <p>新型コロナウイルスの感染拡大により、特殊詐欺や悪質商法の被害防止の内容の出張講座以外の、事前に日程や講義内容を設定して実施する消費者教育講座(消費生活入門講座、こども消費者教室、消費者教育基礎講座)がすべて中止となったため、指標3の受講者数はない。</p>						



<p>成果 (取り組みにより得られた成果、数値では測れない効果などを記載)</p>	<p>令和3年度(2021年度)においては、コロナ禍のために一部規模の縮小や中止となったが、消費者教育講座や出張講座、FM放送等の消費者教育・啓発活動を通じて、消費者の自立促進を図り、消費生活相談を必要としない市民が増えるよう努めた。 消費生活相談員及び消費者相談員のスキルアップを図るための計集会等への参加を推進し、相談対応の充実に努めた。 消費者団体等について、最新の消費生活に関する情報提供等を行うなどの連携を図った。</p>
<p>課題、課題に対する対応の方向性など</p>	<p>消費生活相談利用者数が増加している状況にあるため、相談員の相談スキルの向上を図るなど、相談対応のさらなる充実が必要である。 令和3年度(2021年度)において、コロナ禍のために一部規模の縮小や中止となった消費者教育講座や出張講座、消費者大会等の消費者教育・啓発活動について、令和4年度(2022年度)については、感染対策を講じながら実施していく。</p>

※ 施策指標の計画値は、実施計画策定時における数値。



### 3. 施策の総合評価

<p>施策の総合評価</p>	<p style="text-align: center; font-size: 2em;">C</p>
----------------	--

- A : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、計画値をすべて達成した。
- B : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、全ての計画値は達成できなかったものの、半数以上の指標で計画値を達成した。
- C : めざす暮らしの姿の実現に向け一定の成果を得ることができたが、計画値未達成のものが半数を超えた。
- D : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を十分得ることができず、計画値未達成のものが半数を超えた。

1. 施策の概要

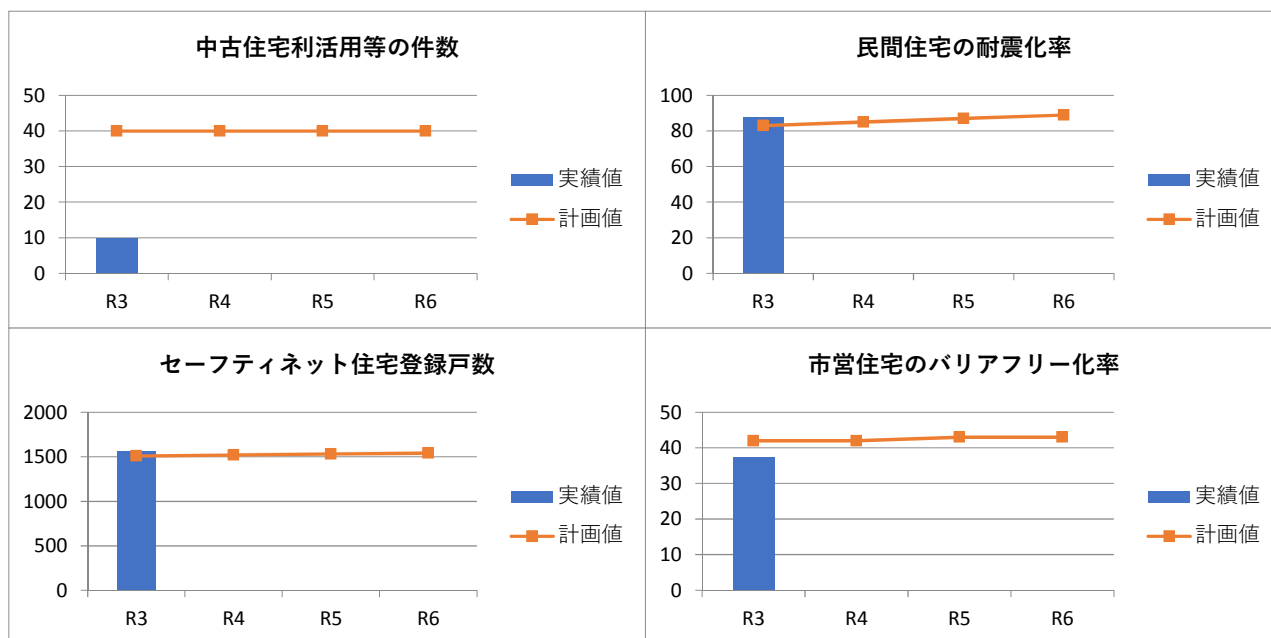
施策12. 住みたい・住み続けたい良質な住まいづくり						
該当するまちづくりの目標	【目標1】 未来への育ちを誰もが実感できるまち	【目標2】 もしもの時への備えがあるまち	【目標3】 世界に魅力が広がるまち	【目標4】 日常の暮らしが快適で環境にやさしいまち	【目標5】 つながりを創り育て自分らしさを大切にしようまち	【目標6】 みんなの力でともにつくる持続可能なまち
		○		○	○	
施策推進部局	建築部					
めざす暮らしの姿						
1. 良質な住まいづくりにより、若者や新婚子育て世帯等の定住が進み、活気があふれるまちになっています。 2. 耐震性向上など住環境に配慮された住宅が普及することにより、良質な住まいづくりが進んでいます。 3. 住宅確保要配慮者が住まいを確保できています。 4. 市営住宅の適切な維持管理・機能更新や、入居者、地域団体、関係機関等との連携により、入居者が安全・安心に生活しています。						
主な取り組み内容						
重点施策	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>空家等対策については、八尾市空家等対策計画に基づき、空家等の利活用セミナーや相談会等の開催による啓発や、空家バンク制度による活用のための取り組みを行うとともに、管理不良状態にある空家等に対して、引き続き法令に基づく所有者に対する是正指導等、解消のための取り組みを行う。</li> <li>市外在住の若年・子育て世帯を対象とした空家の取得、リフォーム支援の取り組みを継続するとともに、団体等が地域の活性化を目的とした空家の取得、リフォームを積極的に促すための提案型空家等利活用促進補助の制度創設を行う。</li> <li>市営住宅については、八尾市営住宅機能更新事業計画に基づき、安全性や居住水準の向上を図るため、計画的に事業を進める。</li> </ul>				

2. 施策指標やその他の成果の状況等

施策指標							
指標	単位		基準値	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	めざす値
			R元(2019)				R6(2024)
1 中古住宅利活用等の件数	件	計画値		40	40	40	40
		実績値	-	10			
2 民間住宅の耐震化率	%	計画値		83	85	87	89
		実績値	80	87.4			
3 セーフティネット住宅登録戸数	戸	計画値		1,510	1,520	1,530	1,540
		実績値	567	1,557			
4 市営住宅のバリアフリー化率	%	計画値		42	42	43	43
		実績値	37.17	37.33			
指標に関する分析(計画値未達成の場合は、その外的要因を含めて記載)	中古住宅利活用等については、不動産会社や金融機関の窓口にはチラシを配架してもらうなど、制度の周知のため様々な取り組みを行っているところであり、徐々に制度が認知され、利活用件数が増えてきている。市営住宅のバリアフリー化率については、目標は達成できなかったものの、八尾市営住宅機能更新事業計画に基づき、計画的に用途廃止や建替え事業を進めているところであり、事業の完了後にはめざす値を達成できる見込みである。						

<p>成果 (取り組みにより得られた成果、数値では測れない効果などを記載)</p>	<p>住情報の発信・啓発については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、啓発イベントを中止したことで対面での啓発はできなかったが、耐震補助の対象となる住宅の所有者にダイレクトメールを送付する等により、耐震診断件数の向上に繋がった。空家等対策は、空家等の利活用セミナーや相談会等を開催するなど、空家等を予防・管理する取り組みを行った。さらに、地域コミュニティの活性化に資する施設として空家等を活用する事業に対して補助を行う提案型空家等利活用促進補助を創設するとともに、管理不良状態にある空家等に対して、引き続き法令に基づく所有者に対する是正指導等、解消のための取り組みを行った。加えて、市営住宅については、指定管理者のノウハウ等を活用し、入居者サービスの向上に努めるとともに、市営住宅の安全性や居住水準の向上を図るため、計画的に更新事業を行った。 今後も、八尾市住宅マスタープランの基本理念である「みんなでつながる、魅力あふれる、安全・安心のまち 住んでええとこ 八尾」の実現をめざし、同計画に基づいて様々な施策に取り組んでいく。</p>
<p>課題、課題に対する対応の方向性など</p>	<p>八尾市住宅マスタープランの計画年度である令和12年度(2030年度)までに計画に掲げた施策を実現できるように、進行管理を厳格に行う必要がある。また、そのための組織体制や財源の確保も重要となる。空家等対策では、空家等の利活用の取り組みを進め、中古住宅利活用の補助制度について、より使いやすい制度としていくため、制度の拡充等も含めた検討を行う。さらに、PFI手法により実施する市営西郡住宅(14号館～18号館)の建替事業については、アドバイザー業務委託業者とともに、PFI事業者の選定等の業務を計画的に進めていくこととする。</p>

※ 施策指標の計画値は、実施計画策定時における数値。



### 3. 施策の総合評価

<p>施策の総合評価</p>	<p><b>B</b></p>
----------------	-----------------

- A : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、計画値をすべて達成した。
- B : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、全ての計画値は達成できなかったものの、半数以上の指標で計画値を達成した。
- C : めざす暮らしの姿の実現に向け一定の成果を得ることができたが、計画値未達成のものが半数を超えた。
- D : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を十分得ることができず、計画値未達成のものが半数を超えた。

1. 施策の概要

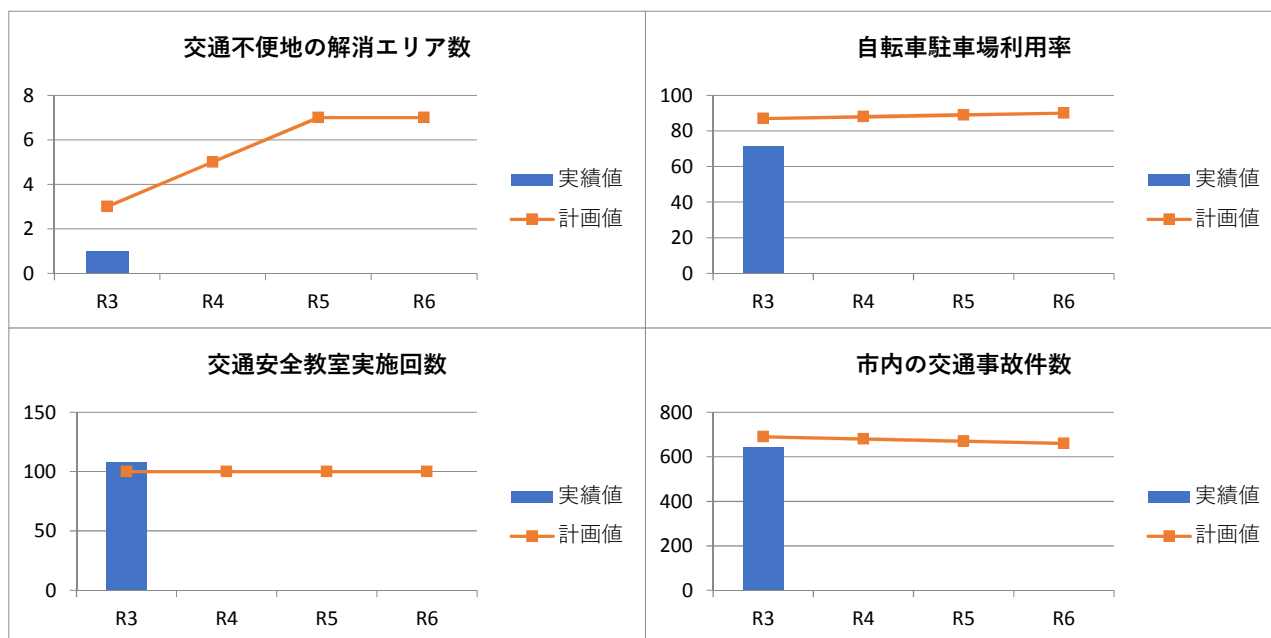
施策13. 快適な交通ネットワークの充実						
該当するまちづくりの目標	【目標1】 未来への育ちを誰もが実感できるまち	【目標2】 もしもの時への備えがあるまち	【目標3】 世界に魅力が広がるまち	【目標4】 日常の暮らしが快適で環境にやさしいまち	【目標5】 つながりを創り育て自分らしさを大切にしようまち	【目標6】 みんなの力でともにつくる持続可能なまち
		○		○		
施策推進部局	都市整備部					
めざす暮らしの姿						
<p>1. 一人ひとりの目的や状況に応じ、様々な移動手段を選択でき、誰もが円滑に移動できるまちになっています。</p> <p>2. 適正な自転車利用と道路環境の充実により、快適に自転車で移動することができるまちになっています。</p> <p>3. 交通ルールの遵守やマナーの向上等により、交通事故が減っています。</p>						
主な取り組み内容						
重点施策	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誰もが円滑に移動できるまちを実現するため、令和3年(2021年)2月より実証運行をスタートさせている竹淵地域での乗合タクシーの運行検証を行うとともに、他の交通不便地において新たな公共交通ネットワークの構築を行う。</li> <li>・放置自転車の移動保管及び返還業務を行うとともに、指導・撤去を行っていない時間帯について、啓発活動に取り組む。</li> <li>・市営自転車駐車場及びその他の駐輪施設の利用促進を図る。</li> <li>・学校園をはじめ地域等と連携し、交通安全教室に取り組むとともに、交差点等の危険個所における注意看板等の設置を行い、交通安全の啓発に取り組む。</li> <li>・迷惑駐車防止啓発パトロール及び臨時運行許可事務を行う。</li> </ul>				

2. 施策指標やその他の成果の状況等

施策指標							
指標	単位	計画値	基準値	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	めざす値
			R元(2019)				R6(2024)
1 交通不便地の解消エリア数	地域	計画値		3	5	7	7
		実績値	-	1			
2 自転車駐車場利用率	%	計画値		87	88	89	90
		実績値	85.3	71.5			
3 交通安全教室実施回数	回	計画値		100	100	100	100
		実績値	100	108			
4 市内の交通事故件数	件	計画値		690	680	670	660
		実績値	712	644			
指標に関する分析(計画値未達成の場合は、その外的要因を含めて記載)	<p>交通不便地の解消エリア数については、コロナ禍により地域でのワークショップ、勉強会が予定どおりに開催できなかったこと及び、自転車駐車場利用率についても、コロナ禍により、外出自粛、テレワーク等の影響により未達成となった。また、交通安全教室の実施回数については、コロナ禍においても感染対策を講じ開催できたことや非接触手法の交通安全啓発活動を行ったことにより、市内の交通事故件数についても指標を達成することができた。</p>						

<p>成果 (取り組みにより得られた成果、数値では測れない効果などを記載)</p>	<p>交通政策推進事業においては、地域住民とのワークショップ、勉強会等を通じて交通不便地における公共交通のあり方について意見交換を行い、地域とともに交通不便地の解消を行う実証運行に向けた機運を醸成できた。放置自転車対策事業及び自転車駐車場整備事業においては、指導・啓発等の取り組みを行い、まちの美観維持及び安全な空間確保を行った。交通安全推進事業においては、学校園での交通安全教室やコロナ禍における事業として非接触手法による交通安全啓発を行った。</p>
<p>課題、課題に対する対応の方向性など</p>	<p>交通不便地の解消については、コロナ禍の影響もあり計画値が達成できていないが、引き続き、地域とともに、1日も早く制度設計を整え実証運行を行う。</p>

※ 施策指標の計画値は、実施計画策定時における数値。



### 3. 施策の総合評価

<p>施策の総合評価</p>	<p><b>B</b></p>
----------------	-----------------

- A : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、計画値をすべて達成した。
- B : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、全ての計画値は達成できなかったものの、半数以上の指標で計画値を達成した。
- C : めざす暮らしの姿の実現に向け一定の成果を得ることができたが、計画値未達成のものが半数を超えた。
- D : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を十分得ることができず、計画値未達成のものが半数を超えた。

1. 施策の概要

施策14. 魅力ある都市づくりの推進						
該当するまちづくりの目標	【目標1】 未来への育ちを誰もが 実感できるまち	【目標2】 もしもの時への備えが あるまち	【目標3】 世界に魅力が 広がるまち	【目標4】 日常の暮らしが快適で 環境にやさしいまち	【目標5】 つながりを創り育て自 らしさを大切にしようまち	【目標6】 みんなの力でともにつ くる持続可能なまち
		○	○	○		
施策推進部局	都市整備部 政策企画部					
めざす暮らしの姿						
<p>1. 主要駅周辺がにぎわい、それらが交通ネットワークでつながり、人や企業が活気にあふれるまちになっています。</p> <p>2. 計画的な道路整備や土地利用により交通渋滞が緩和され、防災力が向上するとともに、産業集積の維持発展と暮らしやすさが共存したまちとなっています。</p> <p>3. 魅力ある都市景観が形成され、多くの人に選ばれるまちとなっています。</p>						
主な取り組み内容						
重点施策	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山本第1号踏切の歩道部の拡幅について、令和3年度(2021年度)末の完成に向けて取り組む。</li> <li>・八尾空港西側跡地については、国、大阪府、大阪市などの関係機関と連携し早期売却が図られるよう協議・調整を進める。</li> <li>・JR八尾駅前線や久宝寺線においては、引き続き用地買収や設計業務を進める。</li> <li>・久宝寺線地線の用地買収を進めるとともに、八尾空港線の用地測量に着手する。</li> <li>・八尾富田林線及び東大阪中央線については、大阪府と連携して周辺地域の地籍調査等を進めるとともに、大阪柏原線について国や大阪府、沿線市と一層の連携を深め、事業促進を図る。</li> <li>・引き続き服部川・郡川地区にある地区計画道路の整備を進めるとともに、郡川土地区画整理組合に対する技術支援を行う。</li> <li>・八尾空港周辺及び幹線道路沿道において、関係権利者の土地利用意向調査を行い、産業集積の維持発展の取り組みを進める。</li> <li>・久宝寺寺内町について、まちなみの保全及び景観形成を進めるため、道路修景整備及び民間家屋修景助成等を行う。また、景観重要建造物指定のための調査を行うとともに、景観形成の魅力発信や市民啓発につながる手法等のしくみづくりを行う。</li> </ul>				

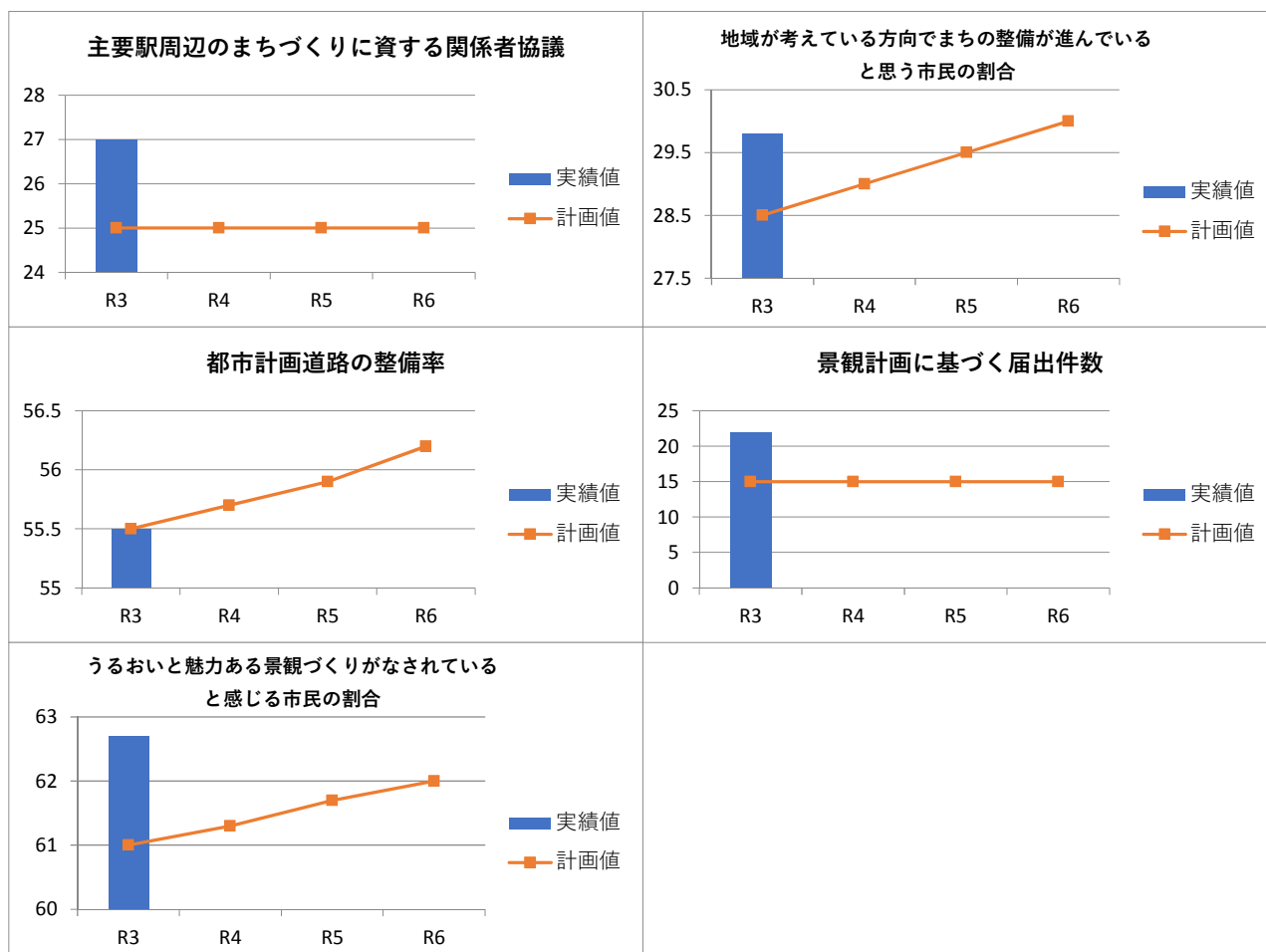
2. 施策指標やその他の成果の状況等

施策指標							
指標	単位		基準値	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	めざす値
			R元(2019)				R6(2024)
1 主要駅周辺のまちづくりに資する関係者協議	回	計画値		25	25	25	25
		実績値	27	27			
2 地域が考えている方向でまちの整備が進んでいると思う市民の割合	%	計画値		28.5	29.0	29.5	30
		実績値	29.3	29.8			
3 都市計画道路の整備率	%	計画値		55.5	55.7	55.9	56.2
		実績値	55.2	55.5			
4 景観計画に基づく届出件数	件	計画値		15	15	15	15
		実績値	8	22			
5 うるおいと魅力ある景観づくりがなされていると感じる市民の割合	%	計画値		61.0	61.3	61.7	62.0
		実績値	60.7	62.7			
指標に関する分析(計画値未達成の場合は、その外的要因を含めて記載)	<p>全ての施策指標において計画値を達成した。引き続き各施策を着実に実施することにより目標達成に努める。</p>						



<p>成果 (取り組みにより得られた成果、数値では測れない効果などを記載)</p>	<p>山本第1号踏切の歩道部の拡幅・改良工事を行った。JR八尾駅前線の用地買収及び設計業務等を行った。また、久宝寺線の文化財発掘調査及び設計業務等を行った。久宝寺緑地線及び八尾空港線の用地測量等を行った。大阪府と連携して八尾富田林線及び東大阪中央線の地籍調査等を行った。また、大阪柏原線は大阪府や沿線市と連携し、早期事業化に向けて国へ要望を行った。服部川・郡川地区の地区計画道路の整備を行うとともに郡川土地区画整理組合に対して技術支援を行った。八尾市立地適正化計画の改定を行った。八尾空港周辺及び幹線道路沿道の土地利用意向調査を行った。八尾空港西側跡地の検討会議を開催し、マーケットサウンディング調査に取り組んだ。久宝寺寺内町景観整備事業により道路修景整備を行った。また、景観資源の保全・活用のための景観資源登録制度の方向性を定めた。</p>
<p>課題、課題に対する対応の方向性など</p>	<p>近鉄河内山本駅周辺整備(駅前広場や周辺道路の整備)は庁内関係課や関係機関、地域との協議を引き続き実施する。久宝寺線における未取得用地については都市計画法の手続きも含めた用地の取得を進めていく。また、大阪府に対して技術的支援を求めながら連携して進めていく必要がある。大阪柏原線については大阪府や沿線市と連携し、早期事業化に向けて国へ要望を行う。八尾空港西側跡地のマーケットサウンディング調査を踏まえた都市計画手法の策定に取り組み、早期売却に向けて国、大阪府、大阪市などの関係機関と連携を進める。産業集積の維持発展の為に土地利用調査を踏まえた都市計画手法の検討と共に、魅力創造部との更なる連携を進める。良好な都市景観形成を進めると共に庁内連携により景観資源等の魅力発信・啓発を行う事で関係人口の増加に努める。</p>

※ 施策指標の計画値は、実施計画策定時における数値。



### 3. 施策の総合評価

<p>施策の総合評価</p>	<p style="text-align: center; font-size: 2em;">A</p>
----------------	--

- A : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、計画値をすべて達成した。
- B : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、全ての計画値は達成できなかったものの、半数以上の指標で計画値を達成した。
- C : めざす暮らしの姿の実現に向け一定の成果を得ることができたが、計画値未達成のものが半数を超えた。
- D : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を十分得ることができず、計画値未達成のものが半数を超えた。

## 1. 施策の概要

施策15. 都市基盤施設の整備と維持						
該当するまちづくりの目標	【目標1】 未来への育ちを誰もが 実感できるまち	【目標2】 もしもの時への備えが あるまち	【目標3】 世界に魅力が 広がるまち	【目標4】 日常の暮らしが快適で 環境にやさしいまち	【目標5】 つながりを創り育て自分ら しさを大切にしようまち	【目標6】 みんなの力でともにつく る持続可能なまち
		○		○		
施策推進部局	都市整備部 下水道部					
めざす暮らしの姿						
1. 道路、橋梁、河川、公園、下水道等の都市基盤施設が適切に維持管理されることにより、これらの施設が健全に保たれ、市民が安全に安心して暮らせるまちとなっています。 2. 交通安全対策や道路改良により、すべての市民が生活道路を安全・快適に通行できています。 3. 河川、下水道、流域対策等による総合的な治水対策により、水害や土砂災害の防止・軽減を図ることができています。 4. 地域住民に親しまれ、愛される公園が整備され、多くの人が活発に利用しています。 5. 景観に配慮した整備により、多くの人が魅力を感じ快適に暮らせるまちとなっています。						
主な取り組み内容						
重点施策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・八尾市都市基盤施設維持管理基本方針を基に個別施設計画を策定し、計画的な維持管理の取り組みを進める。また、近畿大学工学部との官学連携を通じ、効率的・効果的なマネジメント体制の確立に取り組む。</li> <li>・公園整備の際には、地域の意見を取り入れるためにワークショップを開催し、市民とともに進める。</li> <li>・寝屋川流域水害対策計画に基づき、公共下水道や校庭貯留、ため池の治水活用のほか、民間開発等による雨水流出抑制施設の整備を進めるとともに、東部山麓の市管理河川の整備方針を策定し、計画的な治水対策、老朽化対策を進める。</li> <li>・歩行空間のバリアフリー化や、八尾市通学路交通安全プログラムに基づく関係機関と連携した安全対策の取り組みのほか、事故多発交差点、渋滞常襲路線における事故データを活用した計画的な事業検討を進める。</li> <li>・景観に配慮した玉串川の整備を引き続き進める。</li> <li>・公共下水道事業は、経営戦略に沿った事業経営を進める。</li> </ul>					

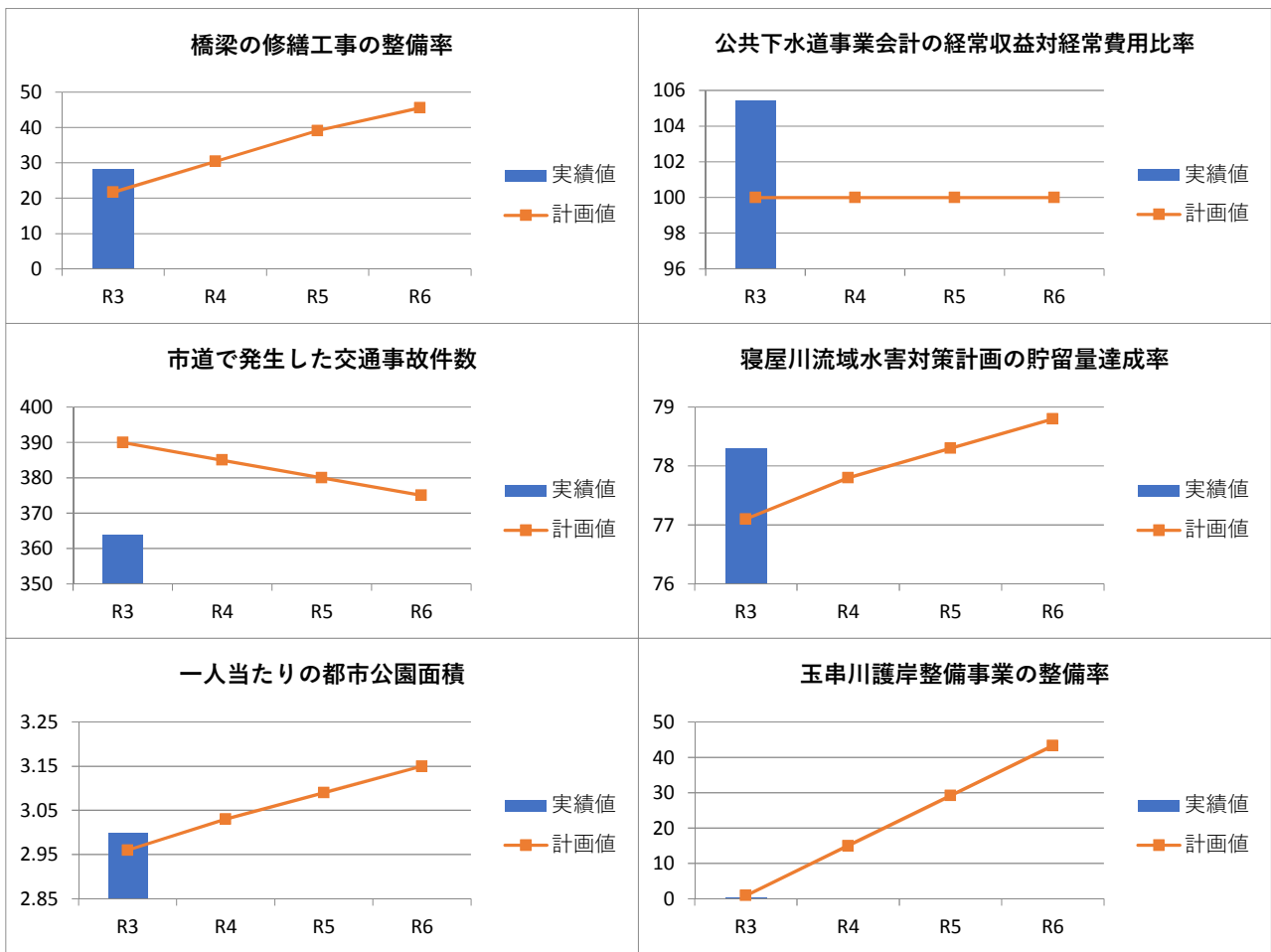
## 2. 施策指標やその他の成果の状況等

施策指標							
指 標	単位		基準値	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	めざす値
			R元(2019)				R6(2024)
1 橋梁の修繕工事の整備率	%	計画値		21.7	30.4	39.1	45.6
		実績値	-	28.3			
2 公共下水道事業会計の経常収益対経常費用比率	%	計画値		100	100	100	100
		実績値	105.5	105.4			
3 市道で発生した交通事故件数	件	計画値		390	385	380	375
		実績値	401	364			
4 寝屋川流域水害対策計画の貯留量達成率	%	計画値		77.1	77.8	78.3	78.8
		実績値	75.6	78.3			
5 一人当たりの都市公園面積	㎡	計画値		2.96	3.03	3.09	3.15
		実績値	2.84	3.00			
6 玉串川護岸整備事業の整備率	%	計画値		0.9	15.0	29.2	43.3
		実績値	-	0.5			
指標に関する分析(計画値未達成の場合は、その外的要因を含めて記載)	施策指標については、概ねすべての指標で計画値を達成し、めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができた。しかし、玉串川護岸整備事業については、事業主体である大阪府がコロナウイルス感染症拡大の影響を受け、予算確保が困難となり、目標整備率が達成しなかった。						



<p>成果 (取り組みにより得られた成果、数値では測れない効果などを記載)</p>	<p>寝屋川流域水害対策計画に基づき、学校施設等において雨水流出抑制施設の設計又は工事や、民間開発に対して雨水流出抑制の指導を行った結果、貯留量達成率については目標を上回ることができた。 橋梁については、橋梁長寿命化修繕計画に基づき、計画的に予防保全的な修繕工事を行った。</p>
<p>課題、課題に対する対応の方向性など</p>	<p>近畿大学工学部との官学連携を通じ、八尾市都市基盤施設維持管理基本方針に基づき、道路関連施設の個別施設計画を策定し、効率的・効果的なマネジメント体制の確立を図る。また橋梁、横断歩道橋等については、個別施設計画に基づきながら、適正な維持管理・長寿命化に努める。さらに、「八尾市通学路交通安全プログラム」に基づき、継続的な通学路の安全確保に向けた取り組みを進めていく必要がある。 治水対策事業としては、寝屋川流域水害対策計画や、八尾市都市基盤施設維持管理基本方針に基づき、計画的な改修と維持管理に努める。 公園事業については、財源確保に努めながら、誰もが快適に利用できるよう地域住民の意見を取り入れた公園整備を進める。 下水道使用料収入の減少や修繕・改築事業の増加等にも対応できるよう、経営戦略に沿った着実な取り組みを行っていく。</p>

※ 施策指標の計画値は、実施計画策定時における数値。



### 3. 施策の総合評価

<p>施策の総合評価</p>	<p><b>B</b></p>
----------------	-----------------

- A : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、計画値をすべて達成した。
- B : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、全ての計画値は達成できなかったものの、半数以上の指標で計画値を達成した。
- C : めざす暮らしの姿の実現に向け一定の成果を得ることができたが、計画値未達成のものが半数を超えた。
- D : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を十分得ることができず、計画値未達成のものが半数を超えた。

## 1. 施策の概要

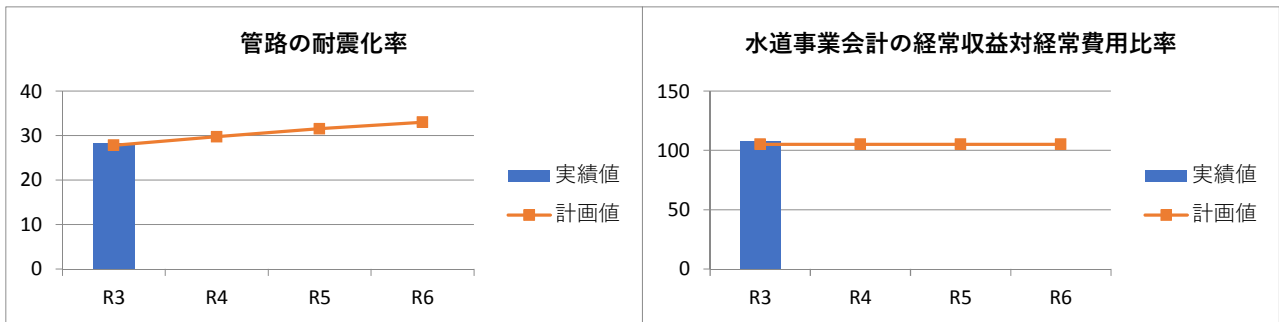
施策16. 上水道の安定供給						
該当するまちづくりの目標	【目標1】 未来への育ちを誰もが実感できるまち	【目標2】 もしもの時への備えがあるまち	【目標3】 世界に魅力が広がるまち	【目標4】 日常の暮らしが快適で環境にやさしいまち	【目標5】 つながりを創り育て自分らしさを大切にしようまち	【目標6】 みんなの力でともにつくる持続可能なまち
		○		○		○
施策推進部局	水道局					
めざす暮らしの姿						
<p>1. 水道施設の耐震化及び適切な維持管理がなされ、安全安心でおいしい水が安定的に供給されています。</p> <p>2. 将来の水需要に見合った施設規模としていくとともに、収益力強化の取り組みにより、収支バランスの取れた企業経営が行われています。</p>						
主な取り組み内容						
重点施策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水道管路の老朽管更新事業を進め、耐震性の高い管路の整備を進める。</li> <li>・将来の水需要の予測と、それに見合った施設規模の検討及び災害時にも水を供給できるよう、施設の耐震化を進める。</li> <li>・貴重な資源である水の流失やそれによる道路陥没などの二次災害を防ぐため、計画的な調査による漏水の早期発見と修繕を進める。</li> <li>・健全経営を維持するため、水道事業経営戦略の取り組みによる収益の強化と費用の抑制に努める。</li> <li>・効率的、効果的な事業経営をめざし、府域での広域化についての検討を行う。</li> <li>・共助による応急給水活動や飲料水の備蓄についての理解を得るため、情報発信や啓発活動を行う。</li> </ul>					

## 2. 施策指標やその他の成果の状況等

施策指標								
	指 標	単 位	計 画 値	基準値	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	めざす値
				R元(2019)				R6(2024)
1	管路の耐震化率	%	計画値		27.8	29.7	31.5	33
			実績値	25.8	28.3			
2	水道事業会計の経常収益対経常費用比率	%	計画値		105	105	105	105
			実績値	111	107.4			
指標に関する分析(計画値未達成の場合は、その外的要因を含めて記載)	全ての指標において、計画値を達成した。							
成果(取り組みにより得られた成果、数値では測れない効果などを記載)	<p>災害に強い水道をめざし、老朽管更新事業や施設耐震化事業を実施した。また、不測の事態に備え、八尾市の基幹水道施設である高安受水場及び龍華配水場に自家発電設備等を設置し、災害時においても水を供給できる体制の構築を進めた。</p> <p>効率的、効果的な事業運営をめざし、経営基盤及び技術基盤の強化を図るため、大阪広域水道企業団との統合に向けての検討、協議に関する覚書を締結し、広域化による効果の抽出を行った。</p>							

課題、課題に対する対応の方向性など	継続的な水需要の減少による給水収益の減少が続く一方で、水道施設の更新・耐震化を進めている。このため、厳しい経営状況となる見通しであり、安定した事業運営を行うため、事業の統合による効率的な運営や、「八尾市水道事業経営戦略」の実行による健全経営をめざしていく。
-------------------	--

※ 施策指標の計画値は、実施計画策定時における数値。



### 3. 施策の総合評価

施策の総合評価	A
---------	---

- A：めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、計画値をすべて達成した。
- B：めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、全ての計画値は達成できなかったものの、半数以上の指標で計画値を達成した。
- C：めざす暮らしの姿の実現に向け一定の成果を得ることができたが、計画値未達成のものが半数を超えた。
- D：めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を十分得ることができず、計画値未達成のものが半数を超えた。

1. 施策の概要

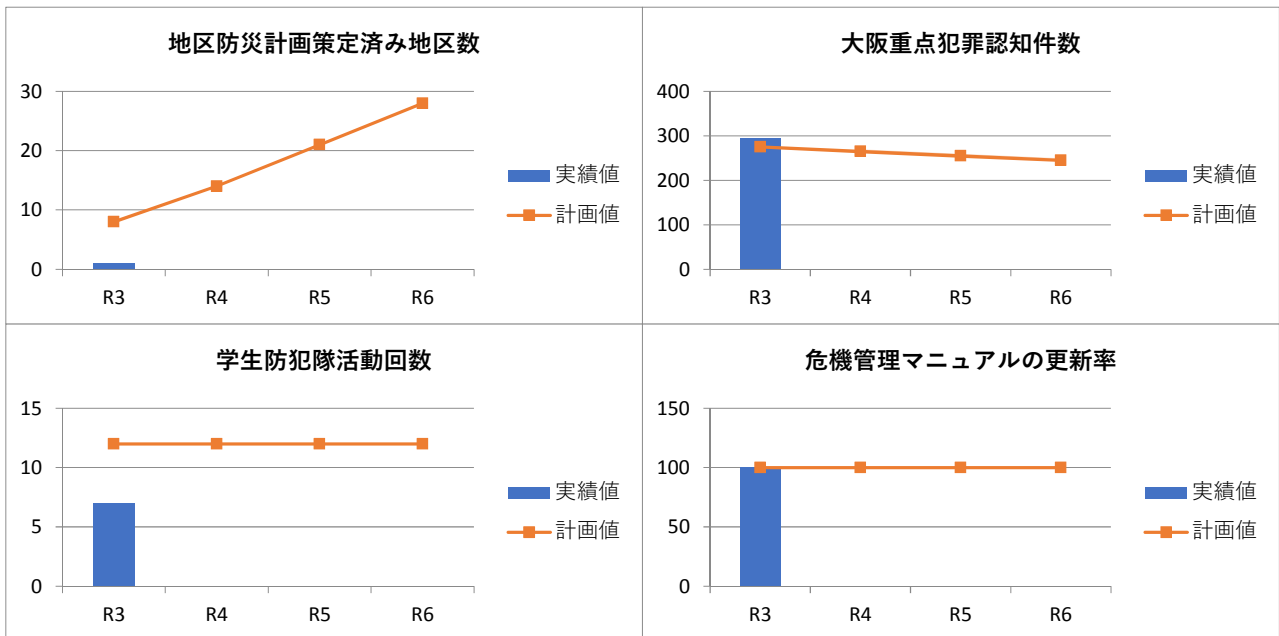
施策17. 防災・防犯・緊急事態対応力の向上						
該当するまちづくりの目標	【目標1】 未来への育ちを誰もが実感できるまち	【目標2】 もしもの時への備えがあるまち	【目標3】 世界に魅力が広がるまち	【目標4】 日常の暮らしが快適で環境にやさしいまち	【目標5】 つながりを創り育て自分らしさを大切にしようまち	【目標6】 みんなの力でともにつくる持続可能なまち
		○			○	
施策推進部局	危機管理					
めざす暮らしの姿						
<p>1. 防災や減災につながる様々な取り組みが広がり、八尾の防災力が向上し、災害に強いまちになっています。</p> <p>2. 大阪府警・地域・事業所・学校等と連携し、防犯活動や啓発活動に取り組むことにより「大阪重点犯罪」の被害が減っています。</p> <p>3. 効果の高い啓発活動により、市民や職員における危機管理意識が向上しています。</p>						
主な取り組み内容						
重点施策	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>避難所等における新型コロナウイルス感染症対策を進める。</li> <li>地区防災計画について、将来的に全校区での計画策定を目標としつつ、まずは、本市における被災リスクの大きい土砂災害、河川洪水(直轄一級河川・大和川)の影響を受ける地区から優先的に計画策定を進める。</li> <li>新たに項目が増える防災備蓄物資を適切に管理し、また、災害時に効率的な配給を行うために、改めて防災備蓄倉庫のあり方等について、検討を行う。</li> </ul>				

2. 施策指標やその他の成果の状況等

施策指標							
指標	単位		基準値	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	めざす値
			R元(2019)				R6(2024)
1 地区防災計画策定済み地区数	地区	計画値		8	14	21	28
		実績値	-	1			
2 大阪重点犯罪認知件数	件	計画値		275	265	255	245
		実績値	295	296			
3 学生防犯隊活動回数	回	計画値		12	12	12	12
		実績値	-	7			
4 危機管理マニュアルの更新率	%	計画値		100	100	100	100
		実績値	100	100			
指標に関する分析(計画値未達成の場合は、その外的要因を含めて記載)	<ul style="list-style-type: none"> <li>地区防災計画策定済み地区数について、コロナ禍で意見集約の機会が減ったことが影響している。</li> <li>大阪重点犯罪である、子供や女性を狙った性犯罪、特殊詐欺、自動車関連犯罪について、大阪府警をはじめ各種関係団体と連携し、犯罪被害防止活動を積極的に推進した。</li> <li>学生防犯活動については、新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮しながら実施したが、コロナ禍で活動機会が減少した。</li> </ul>						

<p>成果 (取り組みにより得られた成果、数値では測れない効果などを記載)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・八尾警察署より、市設置防犯カメラの映像によって、犯人検挙に繋がった事案が多くあるとの報告をいただいた。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症に対する取り組みとして、危機管理対策本部を立ち上げ、国や府の動きを注視し、感染拡大防止に向けた市民啓発や庁内の全体調整を行った。</li> </ul>
<p>課題、課題に対する対応の方向性など</p>	<p>新型コロナウイルス感染症に対する取り組みについて、引き続き、感染拡大防止および収束に向けた取り組みを行っていく。</p>

※ 施策指標の計画値は、実施計画策定時における数値。



### 3. 施策の総合評価

<p>施策の総合評価</p>	<p style="text-align: center; font-size: 2em;">C</p>
----------------	--

- A : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、計画値をすべて達成した。
- B : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、全ての計画値は達成できなかったものの、半数以上の指標で計画値を達成した。
- C : めざす暮らしの姿の実現に向け一定の成果を得ることができたが、計画値未達成のものが半数を超えた。
- D : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を十分得ることができず、計画値未達成のものが半数を超えた。

## 1. 施策の概要

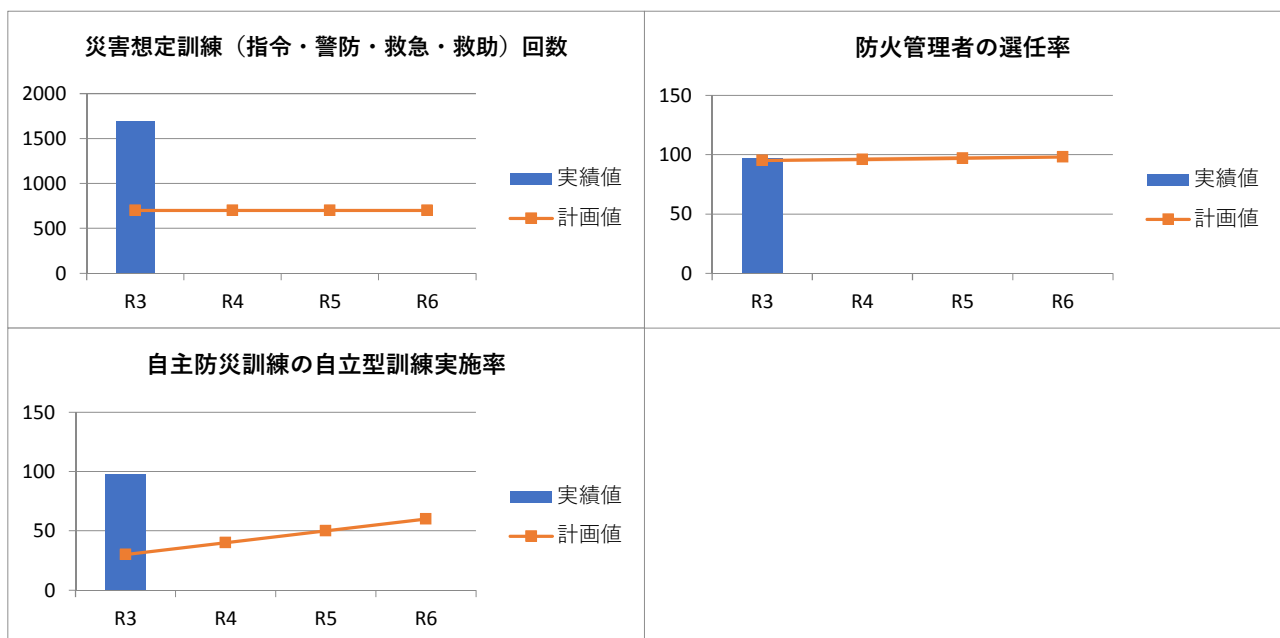
施策18. 消防力の強化						
該当するまちづくりの目標	【目標1】 未来への育ちを誰もが 実感できるまち	【目標2】 もしもの時への備えが あるまち	【目標3】 世界に魅力が 広がるまち	【目標4】 日常の暮らしが快適で 環境にやさしいまち	【目標5】 つながりを創り育て自分ら しさを大切にしようまち	【目標6】 みんなの力でともにつく る持続可能なまち
		○				
施策推進部局	消防本部					
めざす暮らしの姿						
<p>1. 消防力の強化により、市民の生命、身体、財産の安全・安心が守られています。</p> <p>2. 市民・地域や事業所、各種団体との連携により地域における消防防災力の向上が図られ、災害に強いまちとなっています。</p>						
主な取り組み内容						
重点施策	○	<p>・八尾市公共施設マネジメント実施計画に基づき、機能不足等となっている消防庁舎の建設計画や将来的に最適な配置計画の検討を行うための基本構想を新たに策定する。</p> <p>・救急需要の増加に対応するため、昼間時間帯に運用する救急隊(デイトタイム救急隊)を増隊し、救急体制の強化を図る。また、新型コロナウイルスやその他新たな感染症の発生に対応する体制、資機材の充実・強化を図る。</p>				

## 2. 施策指標やその他の成果の状況等

施策指標							
指標	単位		基準値	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	めざす値
			R元(2019)				R6(2024)
1 災害想定訓練(指令・警防・救急・救助)回数	回	計画値		700	700	700	700
		実績値	611	1,690			
2 防火管理者の選任率	%	計画値		95	96	97	98
		実績値	93	97			
3 自主防災訓練の自立型訓練実施率	%	計画値		30	40	50	60
		実績値	18.9	98.1			
指標に関する分析(計画値未達成の場合は、その外的要因を含めて記載)	全ての指標において、計画値を達成した。						

<p>成果 (取り組みにより得られた成果、数値では測れない効果などを記載)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「八尾市消防庁舎建設基本構想」を策定し、消防庁舎の建替え場所や時期について明確化した。引き続き消防庁舎の建替えを含む機能更新について計画的に整備を進める。</li> <li>・新型コロナウイルス等の感染症に対応するため、救急活動資器材・感染防止資器材の充実を図り、救急活動に起因する二次感染の防止と隊員の安全確保に努め、救急体制の持続維持することができた。</li> <li>・新型コロナウイルス感染拡大の影響により自主防災組織における集合型訓練の実施が困難な状況であったが、感染防止を考慮した代替訓練を検討・確立することで、安全に訓練に取り組んでもらうことができ、施策指標である訓練実施率も目標達成することができた。また、その他の施策指標についてもすべて目標達成することができた。</li> </ul>
<p>課題、課題に対する対応の方向性など</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「八尾市消防庁舎建設基本構想」等に基づき、消防庁舎等の建替えを含めた機能更新や適正配置等を進めるとともに、“消防体制のあるべき姿や目標像”の方向性を示し「消防力の整備指針」の充足率向上を図る。</li> <li>・救急需要の増加への対応及び新型コロナウイルス感染症等の感染症全般への対策として、救急隊員等の感染防止対策強化を推進し、市民の生命と身体を守るための救急体制充実強化を図る。</li> <li>・コロナ禍からの回復を進め、消防団、自主防災組織、地域や事業所などが連携する共助体制を推進し、地域における消防防災力のさらなる向上を図る。</li> </ul>

※ 施策指標の計画値は、実施計画策定時における数値。



### 3. 施策の総合評価

<p>施策の総合評価</p>	<p>A</p>
----------------	----------

- A：めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、計画値をすべて達成した。
- B：めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、全ての計画値は達成できなかったものの、半数以上の指標で計画値を達成した。
- C：めざす暮らしの姿の実現に向け一定の成果を得ることができたが、計画値未達成のものが半数を超えた。
- D：めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を十分得ることができず、計画値未達成のものが半数を超えた。



1. 施策の概要

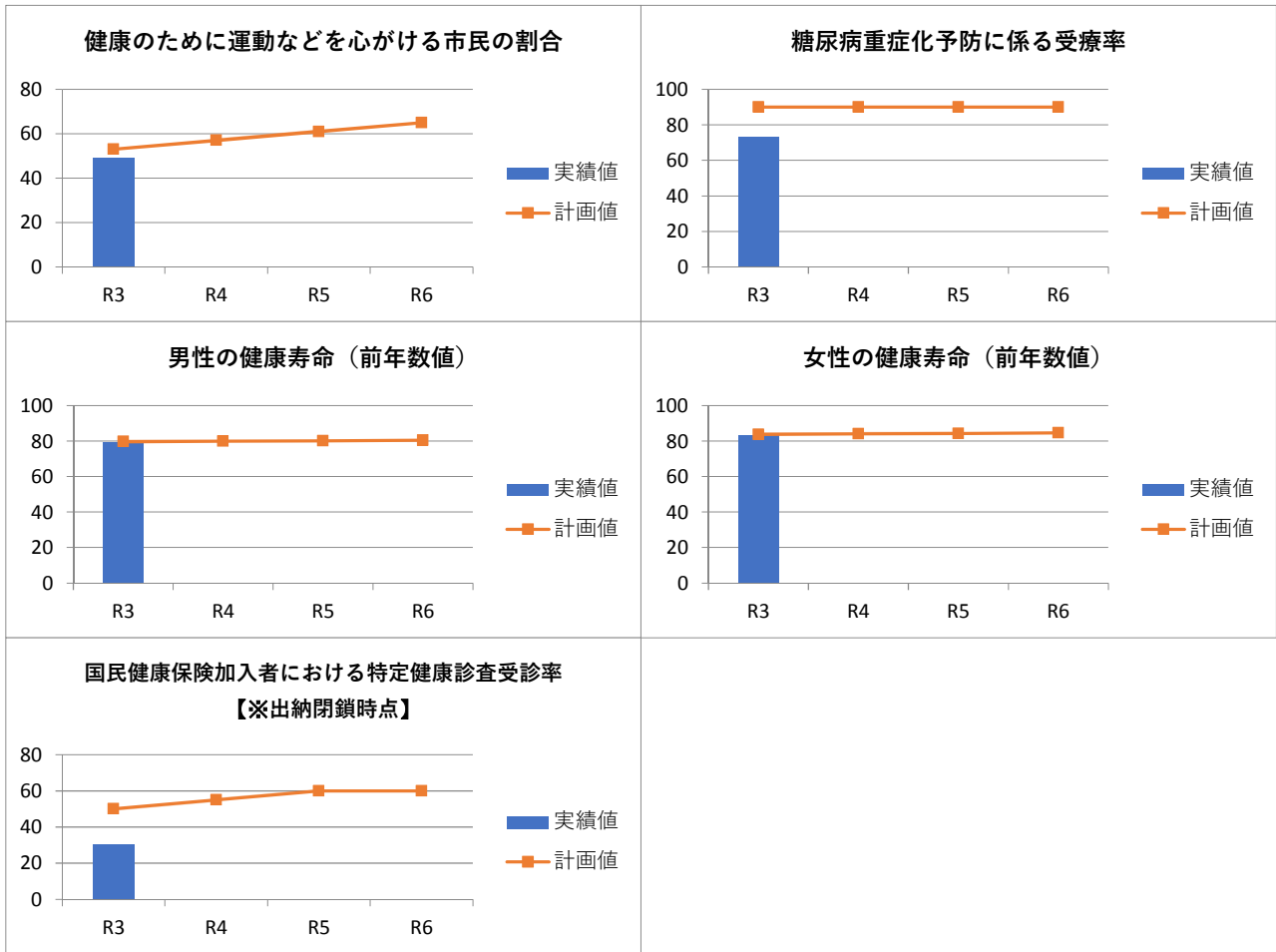
施策19. 健康づくりの推進						
該当するまちづくりの目標	【目標1】 未来への育ちを誰もが 実感できるまち	【目標2】 もしもの時への備えが あるまち	【目標3】 世界に魅力が 広がるまち	【目標4】 日常の暮らしが快適で 環境にやさしいまち	【目標5】 つながりを創り育て自分ら しさを大切にしようまち	【目標6】 みんなの力でともにつく る持続可能なまち
		○			○	
施策推進部局	健康福祉部					
めざす暮らしの姿						
1. 「みんなの健康をみんなで守る」健康コミュニティづくりを進めることにより、市民一人ひとりが主体的に健康づくりに取り組み、いつまでも心身ともに健康に暮らせる健康でつながるまちが実現しています。						
主な取り組み内容						
重点 施策	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪大学大学院、大阪がん循環器病予防センター等と連携し、健診、介護、医療等のデータ分析に基づく生活習慣病予防対策をはじめ、健康課題解決に向けた取り組みを推進する。</li> <li>・「八尾市健康まちづくり宣言」の普及・啓発に取り組むとともに、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を踏まえた新たな生活様式において、次期健康日本21八尾計画及び八尾市食育推進計画に基づく健康づくりを推進する。</li> <li>・生活習慣病の予防と疾病の早期発見を目的に、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を講じながら、各種健(検)診の実施や生活習慣病に関する知識の普及啓発を行う。さらに生活習慣病の重症化を予防のため、医師会等と連携しながら、医療機関への受療勧奨、保健指導等を実施する。</li> <li>・新型コロナウイルス感染拡大防止を踏まえ、特定健康診査をはじめとする健康づくり施策を推進し、コロナ禍における国民健康保険被保険者の生活実態を考慮しつつ、保険料収納対策を実践する。</li> <li>・八尾市国民健康保険第2期データヘルズ計画及び八尾市国民健康保険特定健康診査等実施計画(第3期)に基づき、各種保健事業を効果的、効率的に実施し、同計画の進捗管理を行う。</li> </ul>				

2. 施策指標やその他の成果の状況等

施策指標							
指 標	単 位		基準値	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	めざす値
			R元(2019)				R6(2024)
1 健康のために運動などを心がける市民の割合	%	計画値		53	57	61	65
		実績値	47.9	49.1			
2 糖尿病重症化予防に係る受療率	%	計画値		90	90	90	90
		実績値	32.6	73.4			
3 男性の健康寿命(前年数値)	歳	計画値		79.7	80.0	80.2	80.5
		実績値	79.3	79.6			
4 女性の健康寿命(前年数値)	歳	計画値		83.8	84.1	84.3	84.6
		実績値	83.4	83.1			
5 国民健康保険加入者における特定健康診査受診率【※出納閉鎖時点】	%	計画値		50	55	60	60
		実績値	29.99	30.00			
指標に関する分析(計画値未達成の場合は、その外的要因を含めて記載)	<p>健康のために運動などを心がける市民の割合については、対前年度比では増加したものの引き続き市民の健康づくりを支援する取り組みを進める必要がある。</p> <p>糖尿病重症化予防に係る受療率については、対象者の抽出をスムーズにできるようにし、受療率の向上に取り組んでいく。</p> <p>特定健康診査については、コロナ禍の影響による受診控え等から、受診率の減少傾向が続いていたが、令和3年度(2021年度)は、様々な受診勧奨の取り組みにより、前年度よりも上昇させることができた。めざす値の60%には依然として大きな乖離があるが、引き続き、受診勧奨、啓発への創意工夫等を検討するとともに、医師会等、関係機関との連携を図ることにより、受診率の向上に取り組んでいく。</p>						

<p>成果 (取り組みにより得られた成果、数値では測れない効果などを記載)</p>	<p>八尾市健康まちづくり宣言の普及・啓発に取り組むとともに、大学・研究機関との連携による生活習慣病予防や介護予防対策の推進など、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を踏まえた新しい生活様式において、健康課題の解決への取り組みを進めた。 健(検)診受診率向上の取り組みについては、各種健(検)診をセットで受けられる委託医療機関を増やしたり、コロナ禍でも健(検)診を受診する必要があることについて周知を積極的に行ったことにより、受診者数については前年度よりも上昇した。 国民健康保険においては、「八尾市国民健康保険第2期データヘルス計画」及び「八尾市国民健康保険特定健康診査実施計画(第3期)」に基づき、国民健康保険の被保険者に対する特定健診の受診勧奨を始めた各種保健事業の取り組みを推進した。今後も受診勧奨や広報活動の継続により、特定健診の受診率の向上に努め、より一層市民の健康意識の向上を図る。</p>
<p>課題、課題に対する対応の方向性など</p>	<p>保健センターと保健所の連携体制を強化し、市民の疾病予防と健康づくりの推進に努める必要がある。 八尾市健康まちづくり宣言の普及啓発を進めるとともに、市民一人ひとりの健康づくりへの関心をより一層高め、健康コミュニティの構築に努める必要がある。</p>

※ 施策指標の計画値は、実施計画策定時における数値。



3. 施策の総合評価

<p>施策の総合評価</p>	<p>C</p>
----------------	----------

- A : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、計画値をすべて達成した。
- B : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、全ての計画値は達成できなかったものの、半数以上の指標で計画値を達成した。
- C : めざす暮らしの姿の実現に向け一定の成果を得ることができたが、計画値未達成のものが半数を超えた。
- D : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を十分得ることができず、計画値未達成のものが半数を超えた。

1. 施策の概要

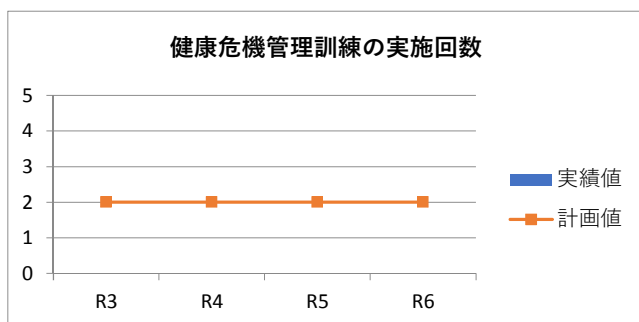
施策20. 健康を守り支える環境の確保						
該当するまちづくりの目標	【目標1】 未来への育ちを誰もが 実感できるまち	【目標2】 もしもの時への備えが あるまち	【目標3】 世界に魅力が 広がるまち	【目標4】 日常の暮らしが快適で 環境にやさしいまち	【目標5】 つながりを創り育て自分ら しさを大切にしようまち	【目標6】 みんなの力でともにつく る持続可能なまち
		○				
施策推進部局	健康福祉部 環境部					
めざす暮らしの姿						
1. 市民の生命や健康の安全を脅かす大規模災害や感染症などへの備えが充実しており、市民一人ひとりが、安全かつ安心して健康な生活ができる環境が整っています。						
主な取り組み内容						
重点 施策	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルスワクチンの接種について、新型コロナウイルスワクチン接種事業実施プロジェクトチームを中心に、国・大阪府との連携により、市民が順次接種を行えるよう適切に事業を実施する。</li> <li>・感染症や災害等の健康危機事象に的確に対応するため、新型コロナウイルス感染症や新型インフルエンザへの対応訓練、地震や風水害等の災害への対策訓練や研修を実施する。</li> </ul>				

2. 施策指標やその他の成果の状況等

施策指標							
指 標	単 位	基準値		R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	めざす値
		R元(2019)					R6(2024)
1 健康危機管理訓練の実施回数	回	計画値		2	2	2	2
		実績値	2	0			
指標に関する分析(計画値未達成の場合は、その外的要因を含めて記載)	健康危機管理訓練については、全所体制で新型コロナウイルス感染症対策業務にあたったため実施を見送った。						

<p>成果 (取り組みにより得られた成果、数値では測れない効果などを記載)</p>	<p>新型コロナウイルス感染症等の各種感染症をはじめ、生活衛生や精神保健、難病対策など、専門的な保健衛生活動に取り組むとともに、関係機関等と連携し、公衆衛生の専門機関・拠点として市民の各種健康課題に対応するための取り組みを進めた。 八尾市自殺対策推進計画に基づき、ゲートキーパー養成講座の開催や相談支援、自殺対策計画審議会による関係機関相互の連携及び情報共有を行った。 新型コロナウイルスワクチンの接種について、国や大阪府との連携により、市民が順次接種を行えるよう着実に実施した。</p>
<p>課題、課題に対する対応の方向性など</p>	<p>大規模災害をはじめ、新興感染症やO-157等による集団食中毒など、市民の健康・生命を脅かす健康危機事象に対して適切な対応ができるよう、コロナ対応により実施を見送った各種訓練や研修等について可能な限り実施するとともに、参加していない者とも共有できるよう、フィードバック研修等を実施する。</p>

※ 施策指標の計画値は、実施計画策定時における数値。



### 3. 施策の総合評価

<p>施策の総合評価</p>	<p style="text-align: center; font-size: 2em;">C</p>
----------------	--

- A：めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、計画値をすべて達成した。
- B：めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、全ての計画値は達成できなかったものの、半数以上の指標で計画値を達成した。
- C：めざす暮らしの姿の実現に向け一定の成果を得ることができたが、計画値未達成のものが半数を超えた。
- D：めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を十分得ることができず、計画値未達成のものが半数を超えた。

1. 施策の概要

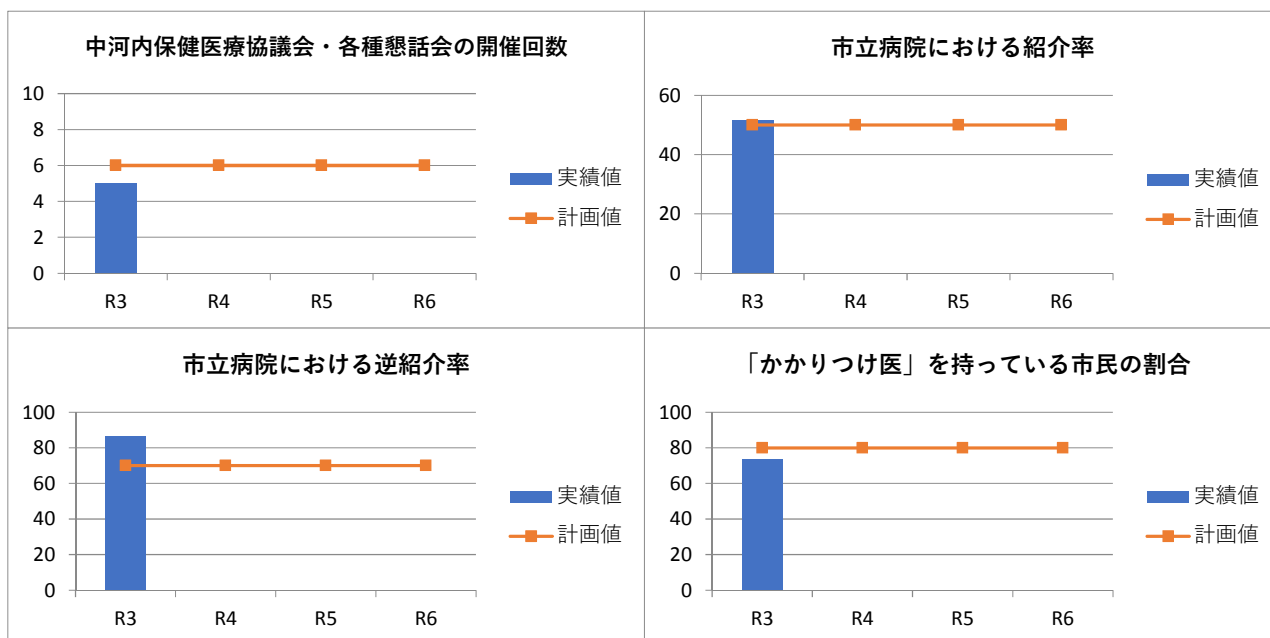
施策21. 地域医療体制の充実						
該当するまちづくりの目標	【目標1】 未来への育ちを誰もが 実感できるまち	【目標2】 もしもの時への備えが あるまち	【目標3】 世界に魅力が 広がるまち	【目標4】 日常の暮らしが快適で 環境にやさしいまち	【目標5】 つながりを創り育て自分ら しさを大切にしようまち	【目標6】 みんなの力でともにつく る持続可能なまち
		○		○		○
施策推進部局	健康福祉部 市立病院事務局					
めざす暮らしの姿						
<p>1. 市民が適切な医療を受けることができるよう、地域の医療機関等が役割分担と連携を推進し、必要な医療提供体制が確保されています。</p> <p>2. かかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬剤師を持ち、医療機能に応じた役割分担を理解し、適切な医療機関を受診する市民が増えています。</p>						
主な取り組み内容						
重点施策	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症や新型インフルエンザをはじめとする市民の健康・生命を脅かす健康危機事象に対し、予防、原因調査、拡大防止及び医療体制の確保など、市内医療機関等を含めた各種関係機関と連携しながら対策を進める。</li> <li>・大阪府の医療計画に基づく医療協議会や救急懇話会をはじめとする各種懇話会に参画することで、大阪府や中河内医療圏内各市の行政機関・医療機関との医療提供体制構築にかかる連携を推進する。</li> <li>・市立病院においては、市保健所等の関係機関と連携し、新型コロナウイルス感染症の検査及び入院患者受け入れを行うとともに、急性期医療及びその他の政策医療に対応する。</li> </ul>				

2. 施策指標やその他の成果の状況等

施策指標							
指 標	単 位		基準値	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	めざす値
			R元(2019)				R6(2024)
1 中河内保健医療協議会・各種懇話会の開催回数	回	計画値		6	6	6	6
		実績値	6	5			
2 市立病院における紹介率	%	計画値		50%以上	50%以上	50%以上	50%以上
		実績値	54.7	51.7			
3 市立病院における逆紹介率	%	計画値		70%以上	70%以上	70%以上	70%以上
		実績値	80.5	86.4			
4 「かかりつけ医」を持っている市民の割合	%	計画値		80	80	80	80
		実績値	74.2	73.3			
指標に関する分析(計画値未達成の場合は、その外的要因を含めて記載)	<p>中河内保健医療協議会・各種懇話会については、新型コロナウイルス感染拡大により一部の懇話会が中止となったため未達成となった。</p> <p>「かかりつけ医」を持っている市民の割合については、市政だよりやホームページ等で啓発に努めるなど、市民がいつでも安心して適切な医療を受けることができるよう取り組みを進めたが、指標の計画値を達成するため、より一層の啓発に努める必要がある。</p> <p>市立病院においては、新型コロナウイルス感染症への対応を最優先する中でも、通常診療との両立に努めることで、地域医療支援病院として、紹介率・逆紹介率の目標を達成した。</p>						

<p>成果 (取り組みにより得られた成果、数値では測れない効果などを記載)</p>	<p>休日・夜間などの緊急時に適切な医療が受けられるよう、休日急病診療所を運営するとともに、中河内医療圏内の二市との連携による広域運営事業により、小児初期救急医療体制及び二次救急医療体制を確保するなど、救急医療体制の充実に取り組んだ。 市立病院においては、新型コロナウイルス感染症への対応を最優先に取り組む中でも、地域の医療機関からの紹介による検査等を実施し、中核病院としての役割を果たした。</p>
<p>課題、課題に対する対応の方向性など</p>	<p>市民がいつでも安心して適切な医療を受けることができるよう、「かかりつけ医」「かかりつけ歯科医」「かかりつけ薬剤師」の啓発に努めたが、指標の計画値を達成するため、さまざまな機会をとらえ、より一層の普及啓発に努めていく。また、外来診療や寝たきり高齢者等に対する在宅医療の充実を図るため、今後も医師会等の関係機関との協力を進めていく。 市立病院においては、新型コロナウイルス感染症に最優先で取り組みつつ、通常診療との両立に努めながら、地域医療支援病院として紹介率、逆紹介率における承認要件を達成した。また、令和4年度(2022年度)診療報酬改定による選定療養費の変更を行うとともに、地域の医療機関との連携を強化しつつ、医療機能の分化を進めていく。</p>

※ 施策指標の計画値は、実施計画策定時における数値。



### 3. 施策の総合評価

<p>施策の総合評価</p>	<p>B</p>
----------------	----------

- A : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、計画値をすべて達成した。
- B : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、全ての計画値は達成できなかったものの、半数以上の指標で計画値を達成した。
- C : めざす暮らしの姿の実現に向け一定の成果を得ることができたが、計画値未達成のものが半数を超えた。
- D : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を十分得ることができず、計画値未達成のものが半数を超えた。



1. 施策の概要

施策22. 良好な生活環境の確保・地球環境の保全						
該当するまちづくりの目標	【目標1】 未来への育ちを誰もが 実感できるまち	【目標2】 もしもの時への備えが あるまち	【目標3】 世界に魅力が 広がるまち	【目標4】 日常の暮らしが快適で 環境にやさしいまち	【目標5】 つながりを創り育て自分ら しさを大切にしようまち	【目標6】 みんなの力でとものつく る持続可能なまち
			○	○	○	
施策推進部局	環境部					
めざす暮らしの姿						
1. 環境を意識した暮らしや事業活動により、河川や空気がきれいな状態に保たれ、温室効果ガスの排出量削減に向け、市民、事業者と行政が一体となって取り組みを進めています。 2. 市民や事業者等が地域の美化活動に自主的に取り組むとともに、美化をテーマにした市民活動や地域でのネットワークが強化され、まちが美しく清潔に保たれています。 3. 市民や事業者等と協働し、3R(リデュース・リユース・リサイクル)を推進することで、資源が循環して利用され、廃棄物が減少するとともに、排出される廃棄物が適正に管理、処理されています。						
主な取り組み内容						
重点施策	○	・八尾市地球温暖化対策実行計画に基づき、目標達成するため具体的な対策・施策を市民・事業者・行政等の多様な主体とのパートナーシップにより、2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロをめざすために、脱炭素型まちづくり(ゼロカーボンシティやお)の実現に向けたプラットフォームづくりを進める。 ・産業廃棄物の適正処理に向けて、事業者の監視、指導及び許可等を実施する。 ・循環型社会の実現に向け、八尾市一般廃棄物基本計画(ごみ編)の目標達成のため、ごみの減量・資源化の推進、適正な処理に関し、計画的かつ継続的に推進する。				

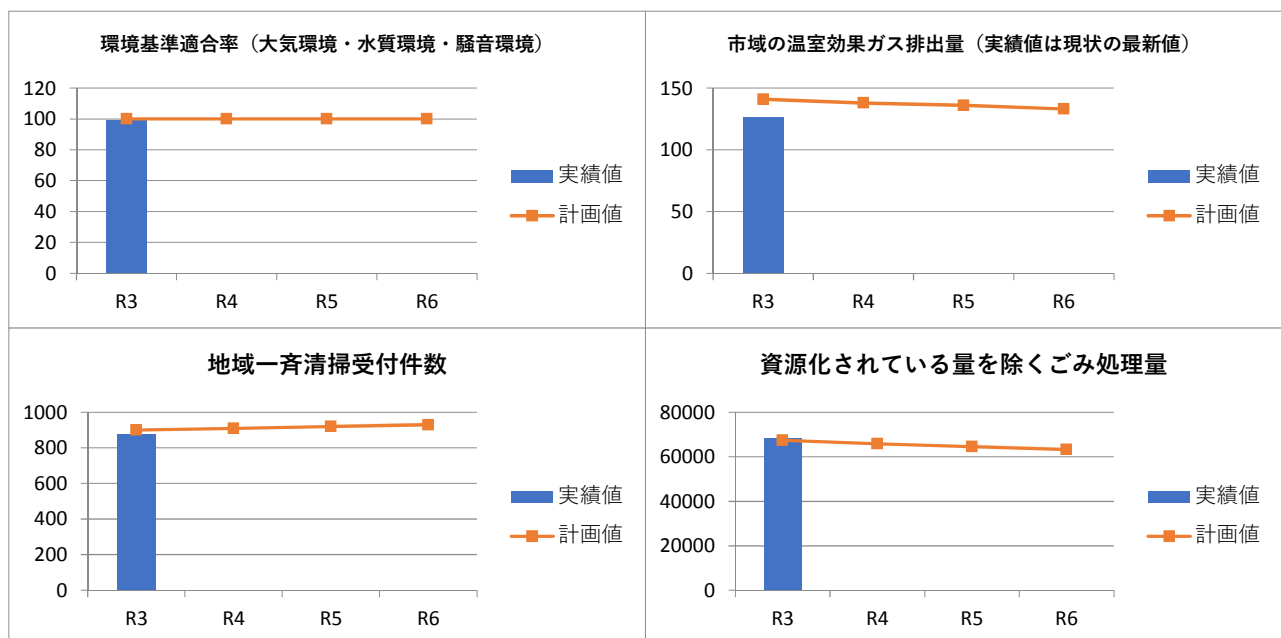
2. 施策指標やその他の成果の状況等

施策指標							
指 標	単位		基準値	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	めざす値
			R元(2019)				R6(2024)
1 環境基準適合率(大気環境・水質環境・騒音環境)	%	計画値		100	100	100	100
		実績値	100	99.2			
2 市域の温室効果ガス排出量(実績値は現状の最新値)	万t-CO2	計画値		141	138	136	133
		実績値	146	126			
3 地域一斉清掃受付件数	件	計画値		900	910	920	930
		実績値	899	878			
4 資源化されている量を除くごみ処理量	t	計画値		67,426	65,896	64,594	63,291
		実績値	69,864	68,209			
指標に関する分析(計画値未達成の場合は、その外的要因を含めて記載)	環境基準適合率については、騒音環境で一部環境基準の超過があったが、大気環境・水質環境については、目標を達成できた。 市域の温室効果ガス排出量は目標を達成できた。 新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴い、地域一斉清掃の活動が自粛されたことにより、目標を達成できなかった。 資源化されている量を除くごみ処理量については、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う外出自粛や在宅勤務の増加、家庭内での食事の機会等が増加するなどの巣ごもり需要の拡大などにより、事業系ごみの排出量は減少したが、家庭系ごみの排出量が増加したため、目標を達成できなかった。						



<p>成果 (取り組みにより得られた成果、数値では測れない効果などを記載)</p>	<p>脱炭素社会の実現に向け、多様な主体が参画するゼロカーボンシティやお推進協議会を設立し、公民が連携する環境整備を行った。 改定した八尾市一般廃棄物処理基本計画(ごみ編)の進捗管理及び現状に対する評価を行うとともに、八尾市廃棄物減量等推進審議会を開催し、更なるごみの減量・資源化に関する意見等を聴取した。 また、許可業者に対する展開検査を行い、事業系一般廃棄物の適正処理に向けた指導を継続して実施するとともに、不適正にごみを排出している事業者に対し、適正排出に対する指導を行った。</p>
<p>課題、課題に対する対応の方向性など</p>	<p>ゼロカーボンシティやお推進協議会をより持続的な活動として推進するには、各主体のニーズの把握と取り組みを広く発信していく必要があり、各主体との協働により更なる取り組みを推進するとともに、共創による事業展開をめざす。 八尾市一般廃棄物処理基本計画(ごみ編)に基づき、ごみの減量・資源化の推進、及び計画の進捗状況を把握する必要があり、定期的に八尾市廃棄物減量推進審議会を開催し、審議会委員の意見を踏まえ、より効果的・効率的な業務の執行及び、市民・事業者への効果的な啓発が必要である。 また、海洋プラスチックごみ、食品ロス、製品プラスチックの回収・処理方法について、自治体間の情報共有、市民・事業者・行政の相互理解と協力体制の整備を推進する必要がある。</p>

※ 施策指標の計画値は、実施計画策定時における数値。



### 3. 施策の総合評価

<p>施策の総合評価</p>	<p>C</p>
----------------	----------

- A : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、計画値をすべて達成した。
- B : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、全ての計画値は達成できなかったものの、半数以上の指標で計画値を達成した。
- C : めざす暮らしの姿の実現に向け一定の成果を得ることができたが、計画値未達成のものが半数を超えた。
- D : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を十分得ることができず、計画値未達成のものが半数を超えた。

## 1. 施策の概要

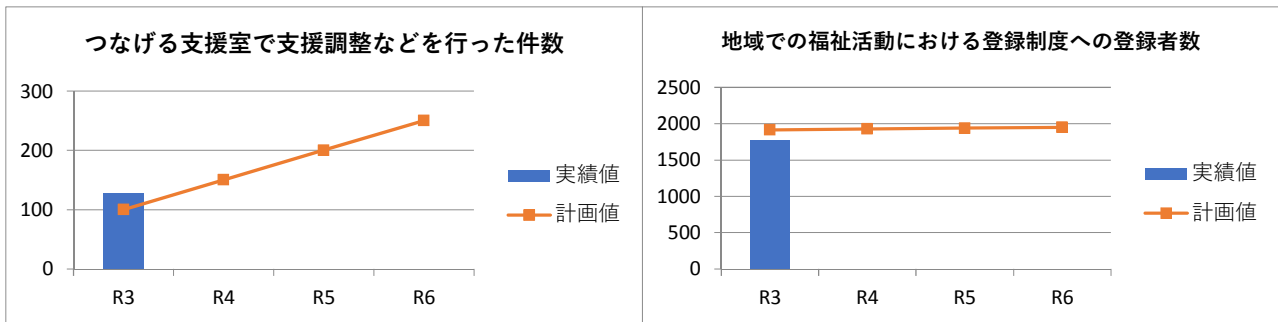
施策23. つながり・支え合う地域福祉のしくみづくり						
該当するまちづくりの目標	【目標1】 未来への育ちを誰もが 実感できるまち	【目標2】 もしもの時への備えが あるまち	【目標3】 世界に魅力が 広がるまち	【目標4】 日常の暮らしが快適で 環境にやさしいまち	【目標5】 つながりを創り育て自分ら しさを大切にしようまち	【目標6】 みんなの力でともにつく る持続可能なまち
		○			○	
施策推進部局	健康福祉部					
めざす暮らしの姿						
<p>1. 包括的な支援により、すべての市民が夢や生きがいをもって、孤立することなく住み慣れた地域で自分らしく暮らしています。</p> <p>2. 地域において、住民一人ひとりが尊重され、お互いの多様性を認めながら、支え手側と受け手側に分かれるのではなく、それぞれが役割を持ち、支え合うことで、自分らしく活躍しています。</p>						
主な取り組み内容						
重点施策	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域共生社会に向けた包括的支援を推進するため、「断らない相談支援」を実施するための体制整備を行う。具体的には、介護、障がい、子育て、生活困窮などの複雑化・複合化した課題を抱えた世帯を関係機関で連携して支えるために、総合調整機能を持つ組織を新たに設置し、各相談機関の連携を強化し、市全体の相談機能の向上を図る。</li> <li>・第4次八尾市地域福祉計画と一体的に策定する成年後見制度利用促進計画に基づき、権利擁護支援の地域連携ネットワークを構築する。具体的には、八尾市社会福祉協議会権利擁護センターを中核機関として、専門職団体、関係機関が連携協力する協議会を設置し、権利擁護支援体制を確立する。</li> <li>・避難行動要支援者とその家族が新たな個別避難計画を作成することにより、地域・行政・福祉事業者が連携して支援を行う。八尾市避難行動要支援者マニュアルを活用し、地区防災計画とともに地域での展開を進める。</li> </ul>				

## 2. 施策指標やその他の成果の状況等

施策指標							
指標	単位	計画値	基準値	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	めざす値
			R元(2019)				R6(2024)
1 つなげる支援室で支援調整などを行った件数	件	計画値		100	150	200	250
		実績値		128			
2 地域での福祉活動における登録制度への登録者数	人	計画値		1,913	1,926	1,938	1,950
		実績値	1,880	1,772			
指標に関する分析(計画値未達成の場合は、その外的要因を含めて記載)	<p>地域での福祉活動における登録制度への登録者数については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、講座やボランティア活動に制限がかかり活動する機会が減っていることから、本市のボランティアの登録者も減少している。これまでのやり方にとらわれずに、ボランティア登録者数を増やすことのできる新たなしくみを検討していく必要がある。</p>						
成果(取り組みにより得られた成果、数値では測れない効果などを記載)	<p>成年後見制度利用促進計画に基づき、権利擁護支援の地域連携ネットワークの事務局を担う中核機関を立ち上げ、関係機関等が参画する協議会を設置し、本市における権利擁護支援体制を堅実に推し進めることができた。</p> <p>八尾市災害時要配慮者支援指針に基づき、避難行動要支援者の個別避難計画を作成した。また、何らかの生活課題により個別避難計画書が提出できなかった場合を想定し、必要とする支援へつなぐために個別訪問による生活実態調査を行った。</p> <p>つなげる支援室において、既存の組織では対応できないような複合的な課題や制度の狭間にある課題を有する者及び世帯の相談について、支援関係機関等から相談を受け、課題の整理、支援についての助言、関係者による会議の開催等、支援調整したことにより、包括的な支援につながったと考える。</p>						

課題、課題に対する対応の方向性など	今後も相談支援体制の強化を図るとともに、課題を抱えた方が、地域での生活を継続できるよう、地域での福祉活動者等担い手の養成や地域場づくり等参加する機会を確保するしくみづくりについて、関係機関との協議を進め、地域共生社会の実現に向け、重層的支援体制の整備を進める。
-------------------	--

※ 施策指標の計画値は、実施計画策定時における数値。



### 3. 施策の総合評価

施策の総合評価	B
---------	---

- A：めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、計画値をすべて達成した。
- B：めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、全ての計画値は達成できなかったものの、半数以上の指標で計画値を達成した。
- C：めざす暮らしの姿の実現に向け一定の成果を得ることができたが、計画値未達成のものが半数を超えた。
- D：めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を十分得ることができず、計画値未達成のものが半数を超えた。

1. 施策の概要

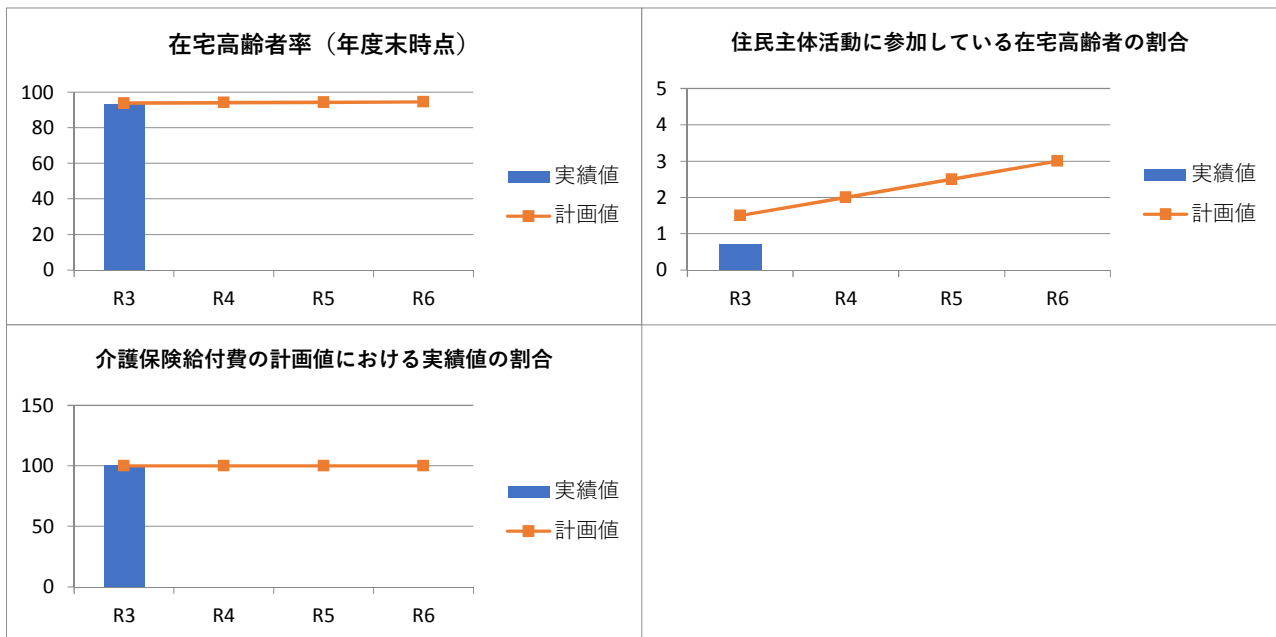
施策24. 高齢者が安心して暮ら続けられる社会の実現						
該当するまちづくりの目標	【目標1】 未来への育ちを誰もが 実感できるまち	【目標2】 もしもの時への備えが あるまち	【目標3】 世界に魅力が 広がるまち	【目標4】 日常の暮らしが快適で 環境にやさしいまち	【目標5】 つながりを創り育て自分ら しさを大切にしようまち	【目標6】 みんなの力でともにつく る持続可能なまち
		○		○	○	
施策推進部局	健康福祉部					
めざす暮らしの姿						
<p>1. 身近な地域で高齢者の居場所や社会参加の機会があり、それらを活用しながら高齢者が生きがいをもって自立した生活を送っています。</p> <p>2. 高齢者が必要なサービスを適切に利用しながら、住み慣れた地域で安心して暮らしています。</p>						
主な取り組み内容						
重点施策	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができるよう、認知症の人やその家族への支援を行うしくみを構築する。</li> <li>・高齢者やその家族に対する総合相談に加え、支援関係者間で連携し、よりきめ細やかな支援が行えるよう、地域包括支援センターの機能強化を図る。</li> <li>・ボランティアなどの住民が主体となり、身近な地域の実情に応じて自主的・自発的に運営する介護予防・生活支援サービス(通所型・訪問型サービス)を創設する。</li> <li>・介護保険サービスの質及び必要量の確保などの環境整備に取り組む。</li> </ul>				

2. 施策指標やその他の成果の状況等

施策指標							
指 標	単 位		基準値	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	めざす値
			R元(2019)				R6(2024)
1 在宅高齢者率(年度末時点)	%	計画値		93.9	94.1	94.3	94.5
		実績値	93.5	92.9			
2 住民主体活動に参加している在宅高齢者の割合	%	計画値		1.5	2.0	2.5	3.0
		実績値	0.7	0.7			
3 介護保険給付費の計画値における実績値の割合	%	計画値		100	100	100	100
		実績値	98.0	100.4			
指標に関する分析(計画値未達成の場合は、その外的要因を含めて記載)	<p>高齢者人口が漸減傾向にある中、後期高齢者人口については引き続き増加傾向にある。高齢になるに従い介護認定率が上昇し、加えて年齢が高くなれば介護度も高くなる傾向があること、また新型コロナウイルス感染症による外出・地域交流等への悪影響が依然として続く中、在宅高齢者率の上昇という目的を達することはできなかった。しかしながら、住民主体活動に参加している高齢者の割合については、一時期新型コロナウイルス感染症の影響から減少していたところであるが、以前の水準にはまだ至らないものの微増しており、結果として参加割合も微増しているところである。</p> <p>なお、介護保険給付費は概ね計画に沿った実績値となっている。</p>						

<p>成果 (取り組みにより得られた成果、数値では測れない効果などを記載)</p>	<p>新型コロナウイルス感染症が依然として収束せず、地域活動に制約がある中ではあるが、オレンジパトロール(認知症の人の地域活動)の取り組みを開始した。またオレンジパートナーの養成者が少なく、活動自体も限定的ではあるが、認知症の本人や家族、支援者が協力した活動を行いつつ、認知症になっても希望をもって日常生活を過ごせる社会への理解を進める取り組みとして、重要な役割を果たしているところである。また、住民主体の活動の場として、これまでの河内音頭健康体操のほか、わかわかごぼうトレーニングやノルディック・ウォーキングを新たに住民主体活動のメニューに加えるほか、街かどデイハウスの総合事業への段階的移行により、より多くの市民が利用できるしくみとなるよう、関係団体と移行に向けた協議を行った。</p> <p>また、第8期八尾市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画における施設整備の基本方針に基づき、在宅生活が困難となった医療的ケアの必要な高齢者や高齢者の住まいにおけるサービスの質の向上を図るため、新たな施設の選定を行った。</p> <p>なお、介護保険サービス事業所においても新型コロナウイルス感染症防止対策が引き続き行われているため、感染症防止に対する支援を行った。</p>
<p>課題、課題に対する対応の方向性など</p>	<p>介護(フレイル)予防の取り組みを推進するため、公民連携の手法を視野に入れつつ高齢者自身のICTリテラシーの底上げを図る。また、高齢者自身のスマートフォンなどを活用した情報提供や、健康まちづくり科学センターなどとも連携し、高齢者の現状分析の結果を踏まえた介護(フレイル)予防の取り組みを推進していく。</p> <p>また介護保険料の収納率向上を図るため、介護保険料滞納マニュアルに基づき滞納事案に対して取り組んでいくとともに、介護給付費が増加傾向にあることから、持続可能な介護保険制度を運営していくため、引き続き介護給付適正化に取り組む必要がある。</p>

※ 施策指標の計画値は、実施計画策定時における数値。



### 3. 施策の総合評価

<p>施策の総合評価</p>	<p>C</p>
----------------	----------

- A : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、計画値をすべて達成した。
- B : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、全ての計画値は達成できなかったものの、半数以上の指標で計画値を達成した。
- C : めざす暮らしの姿の実現に向け一定の成果を得ることができたが、計画値未達成のものが半数を超えた。
- D : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を十分得ることができず、計画値未達成のものが半数を超えた。

1. 施策の概要

施策25. 障がいのある人への支援の充実						
該当するまちづくりの目標	【目標1】 未来への育ちを誰もが 実感できるまち	【目標2】 もしもの時への備えが あるまち	【目標3】 世界に魅力が 広がるまち	【目標4】 日常の暮らしが快適で 環境にやさしいまち	【目標5】 つながりを創り育て自分ら しさを大切にしようまち	【目標6】 みんなの力でともにつく る持続可能なまち
	○	○		○	○	
施策推進部局	健康福祉部 こども若者部					
めざす暮らしの姿						
<p>1. 多様化するニーズに対応したサービスや相談体制を活用し、障がいのある人やその家族が住み慣れた地域で安心して暮らしています。</p> <p>2. 保健、医療、福祉、教育等との連携により地域全体で障がいのある人を支えるしくみをつくることで、多様で複合的な課題を抱える障がいのある人やその家族が安心して暮らしています。</p> <p>3. 障がいや障がいのある人に対する理解と合理的配慮が促進されることで、障がいの有無にかかわらず、すべての人が、自己決定が尊重され社会参加と自己実現を図りながら暮らしています。</p>						
主な取り組み内容						
重点施策	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第6期八尾市障がい福祉計画に掲げる地域生活支援拠点等に係る面的整備の事業展開として、障がい福祉サービス事業所等と連携し、医療的ケア児も含めた夜間等の緊急時に対応するための支援体制の充実やグループホームにおける健康管理体制支援のモデル実施等を行い、地域全体で障がい者を支援する体制づくりを進める。</li> <li>・日常生活用具等の給付について、利用者のニーズに応じて品目の充実を図る。</li> <li>・医療型児童発達支援センターについて、居宅訪問型児童発達支援の事業を開始し、地域における障がい児支援の拠点としての機能強化を図る。</li> </ul>				

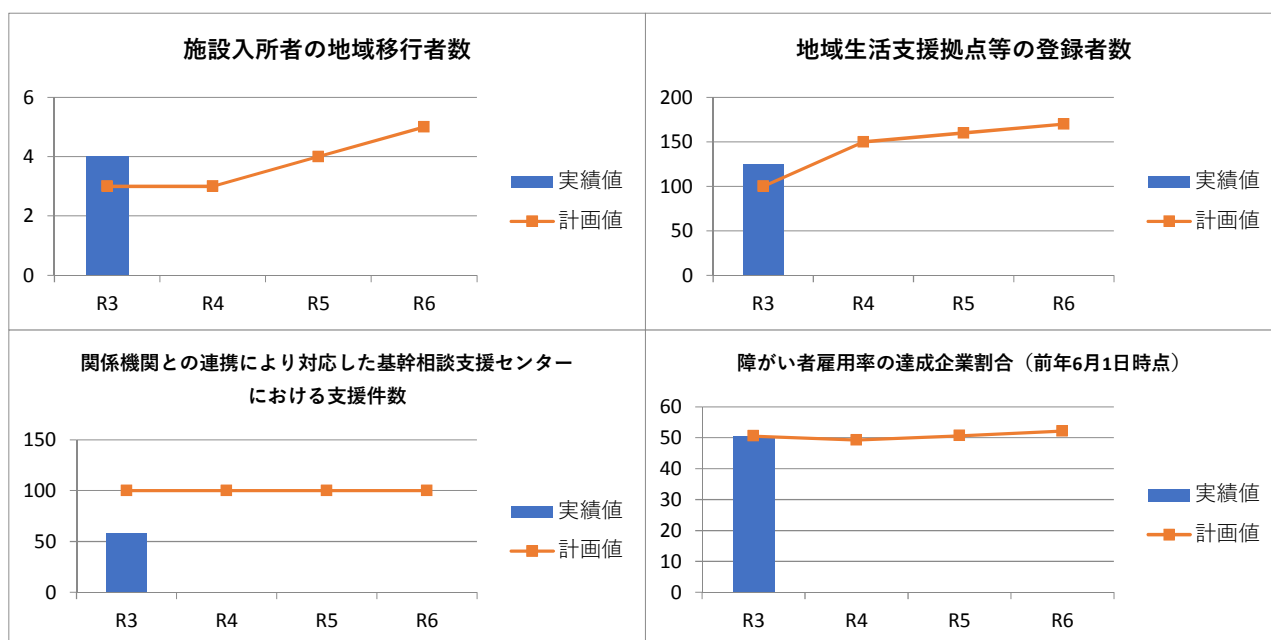
2. 施策指標やその他の成果の状況等

施策指標							
指 標	単位		基準値	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	めざす値
			R元(2019)				R6(2024)
1 施設入所者の地域移行者数	人	計画値		3	3	4	5
		実績値	3	4			
2 地域生活支援拠点等の登録者数	人	計画値		100	150	160	170
		実績値	-	125			
3 関係機関との連携により対応した基幹相談支援センターにおける支援件数	件	計画値		100	100	100	100
		実績値	88	58			
4 障がい者雇用率の達成企業割合(前年6月1日時点)	%	計画値		50.6	49.3	50.7	52.2
		実績値	47.1	50.6			
指標に関する分析(計画値未達成の場合は、その外的要因を含めて記載)	ほとんどの指標で計画値を達成できた。指標3については、ケース会議等の開催回数が年度により多寡があるため数値としては未達成となっているが、個別相談等での対応、支援は実施している。						



<p>成果 (取り組みにより得られた成果、数値では測れない効果などを記載)</p>	<p>障がい福祉サービスに係る給付や支援等を適正に実施した他、事業者等と連携しつつ、グループホームにおける健康管理体制支援のモデル実施、医療的ケア児も含めた夜間等の緊急時に対応するための支援体制の充実等、地域全体で障がい者を支えるための体制づくりに取り組んだ。</p>
<p>課題、課題に対する対応の方向性など</p>	<p>障がい者等の重度化・高齢化をはじめとした様々な課題に対応していくには地域資源が不足している面もあるが、各事業者等と連携し課題共有しつつ、対応策等についてともに検討を進めていく。</p>

※ 施策指標の計画値は、実施計画策定時における数値。



### 3. 施策の総合評価

<p>施策の総合評価</p>	<p style="text-align: center; font-size: 2em;">B</p>
----------------	--

- A : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、計画値をすべて達成した。
- B : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、全ての計画値は達成できなかったものの、半数以上の指標で計画値を達成した。
- C : めざす暮らしの姿の実現に向け一定の成果を得ることができたが、計画値未達成のものが半数を超えた。
- D : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を十分得ることができず、計画値未達成のものが半数を超えた。



1. 施策の概要

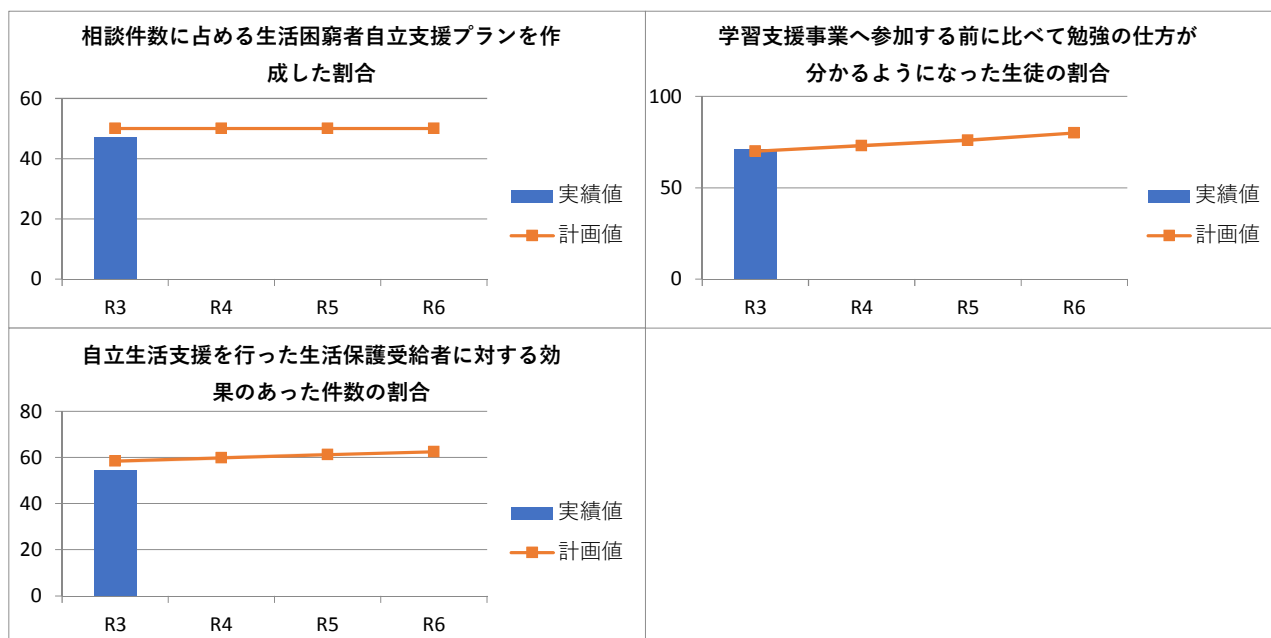
施策26. 生活困窮者への支援						
該当するまちづくりの目標	【目標1】 未来への育ちを誰もが 実感できるまち	【目標2】 もしもの時への備えが あるまち	【目標3】 世界に魅力が 広がるまち	【目標4】 日常の暮らしが快適で 環境にやさしいまち	【目標5】 つながりを創り育て自分ら しさを大切にしようまち	【目標6】 みんなの力でともにつく る持続可能なまち
	○	○				
施策推進部局	健康福祉部					
めざす暮らしの姿						
<p>1. 生活に困窮したときに、誰もが必要な支援を適切に受けることができ、社会とのつながりや居場所を持ち、地域社会の一員として安心で安定した生活を送ることができています。</p> <p>2. 生活困窮者支援を通じた地域づくりにより、誰もが地域のなかで尊厳をもって安心して暮らし続ける包摂型社会が実現しています。</p> <p>3. 希望する誰もが、様々な支援を受けながら再スタートを切ることができます。</p>						
主な取り組み内容						
重点施策	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・八尾市生活支援相談センターでの自立に向けた相談をはじめとする支援内容の充実を図る。特に令和3年度(2021年度)から家計改善支援事業を実施し、関係機関とも連携し生活困窮者の早期生活再生の支援を行うとともに包括的支援の推進に向けて、既存の相談機関で受け手のいない相談の受け皿となる機能を生活困窮相談に位置付けることで、必ずどこかにつながる支援体制を構築する。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う生活困窮者の増加に対して、国の制度等を積極的に活用し、迅速かつ適切に相談支援を実施する。</li> <li>・児童扶養手当受給世帯及び生活保護受給世帯をはじめとする生活困窮者世帯を対象とした学習支援事業を実施し、学習習慣や基礎学力の定着等の学習支援、勉強や生活等の相談支援を実施する。</li> <li>・多様化する生活保護事務に対し効率的かつ適切に実施するため、タブレット端末の導入を図りケースワーカーの訪問活動のサポートや様々な資料のペーパーレス化を図る。</li> </ul>				

2. 施策指標やその他の成果の状況等

施策指標							
指標	単位	計画値	基準値	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	めざす値
			R元(2019)				R6(2024)
1 相談件数に占める生活困窮者自立支援プランを作成した割合	%	計画値		50	50	50	50
		実績値	47.5	46.9			
2 学習支援事業へ参加する前に比べて勉強の仕方が分かるようになった生徒の割合	%	計画値		70	73	76	80
		実績値	63.5	71			
3 自立生活支援を行った生活保護受給者に対する効果のあった件数の割合	%	計画値		58.5	59.9	61.2	62.5
		実績値	53.8	54.5			
指標に関する分析(計画値未達成の場合は、その外的要因を含めて記載)	<p>学習支援事業については利用実績を積み上げることができたものの、相談支援員について生活困窮者が抱える複合化・多様化した課題を受け止め、「包括的」かつ「継続的」な相談支援を実施していけるようスキルアップを図っていく必要がある。また、自立生活支援についても身体的・精神的な問題を抱える就労困難な世帯についての支援をいかにして行っていくかが課題となってきている。</p>						

<p>成果 (取り組みにより得られた成果、数値では測れない効果などを記載)</p>	<p>相談支援員について、国等の研修への積極的な参加などによりスキルアップを図ることができた。また、アウトリーチ等の実施により、広く相談等を受け止める体制構築に努めた。学習支援事業については、令和2年度(2020年度)より訪問型学習支援を開始し、利用実績を積み上げることができた。さらに家計の状況を「見える化」し、家計の再生に向けて支援する家計改善支援事業を開始することができた。就労支援についても、就労支援員によるハローワークへの同行や関係機関との連携により就労を支援するとともに、就労意欲の低下がみられる被保護者についてはキャリアカウンセラーによるカウンセリングにより就労意欲を喚起するなど、きめ細やかな支援を実施し、被保護者の自立を図ることができた。</p>
<p>課題、課題に対する対応の方向性など</p>	<p>生活困窮者が抱える複合化・多様化した課題を受け止め、「包括的」かつ「継続的」な相談支援を実施するとともに、さまざまな機関、民間団体、地域住民と連携し、横断的な支援体制を構築することにより生活困窮者の自立を促進する。さらに自ら支援を求めることが困難な生活困窮者に対しては、アウトリーチを通じて自立を支援するなど「誰ひとり取り残さない相談窓口」として事業を実施していく。また、稼働能力を有するにもかかわらず就労に至っていない保護受給者に対して就労を促進するために、ハローワーク等の関係機関との連携が必要であるため、引き続き事業の継続を行っていく。</p>

※ 施策指標の計画値は、実施計画策定時における数値。



### 3. 施策の総合評価

<p>施策の総合評価</p>	<p>C</p>
----------------	----------

- A : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、計画値をすべて達成した。
- B : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、全ての計画値は達成できなかったものの、半数以上の指標で計画値を達成した。
- C : めざす暮らしの姿の実現に向け一定の成果を得ることができたが、計画値未達成のものが半数を超えた。
- D : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を十分得ることができず、計画値未達成のものが半数を超えた。

1. 施策の概要

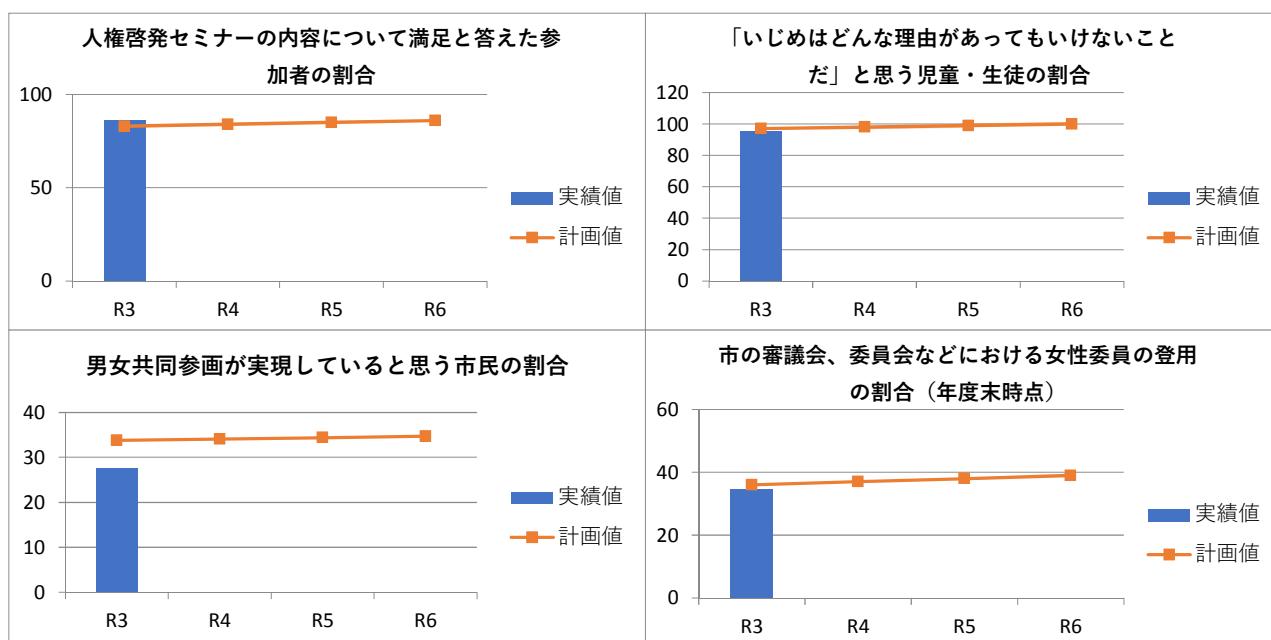
施策27. 一人ひとりの人権が尊重される差別のない社会の推進						
該当するまちづくりの目標	【目標1】 未来への育ちを誰もが実感できるまち	【目標2】 もしもの時への備えがあるまち	【目標3】 世界に魅力が広がるまち	【目標4】 日常の暮らしが快適で環境にやさしいまち	【目標5】 つながりを創り育て自分らしさを大切にしようまち	【目標6】 みんなの力でともにつくる持続可能なまち
	○	○	○	○	○	○
施策推進部局	人権ふれあい部 いじめから子どもを守る課					
めざす暮らしの姿						
<p>1. 一人ひとりの人権が尊重され、差別のない、ともに認め合い、すべての生活領域で誰一人取り残されることなく安心して暮らしています。</p> <p>2. 未然防止、早期発見の取り組みにより、いじめのない社会が実現しています。</p> <p>3. 職場、地域など様々な場において環境づくりが進むことにより、性別にかかわらず、すべての人が活躍しています。</p>						
主な取り組み内容						
重点施策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2次八尾市人権教育・啓発プランに基づき、すべての人権が尊重され差別のない社会を築くため、関係機関と連携を図り、市民とともに人権教育・啓発活動の推進を図る。</li> <li>・広く市民に法の理念を踏まえ人権三法の周知・啓発を図る。</li> <li>・インターネット上の人権侵害への対応としてモニタリング調査や先進的な取り組みの研究、広域的な対応など差別のない社会の実現に向けて効果的な取り組みを進める。</li> <li>・老朽化している桂・安中人権コミュニティセンターの機能更新の検討の際には、当該施設が隣保館機能を備えていることを踏まえ、人権教育・啓発機能の充実や、差別や生活困難を抱えている市民の自立支援の強化に向けた環境整備に取り組む。</li> <li>・八尾市はつらつプラン～第3次八尾市男女共同参画基本計画～に基づき、性別に関わりなくすべての人が活躍できる男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを進める。</li> </ul>					

2. 施策指標やその他の成果の状況等

施策指標							
指標	単位	計画値	基準値	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	めざす値
			R元(2019)				R6(2024)
1 人権啓発セミナーの内容について満足と答えた参加者の割合	%	計画値		83.0	84.0	85.0	86.0
		実績値	82.1	85.9			
2 「いじめはどんな理由があってもいけないことだ」と思う児童・生徒の割合	%	計画値		97	98	99	100
		実績値	96	95.3			
3 男女共同参画が実現していると思う市民の割合	%	計画値		33.8	34.1	34.4	34.7
		実績値	30.0	27.5			
4 市の審議会、委員会などにおける女性委員の登用の割合(年度末時点)	%	計画値		36.0	37.0	38.0	39.0
		実績値	33.0	34.5			
指標に関する分析(計画値未達成の場合は、その外的要因を含めて記載)	<p>指標1については計画値を達成することができた。その他の指標については達成することができなかったが、「市の審議会、委員会などにおける女性委員の登用の割合」については審議会の統合により%が低下した令和2年度(2020年度)を上回ったことから、取り組みに対する意識の浸透がうかがえる。一方で「男女共同参画が実現していると思う市民の割合」については、コロナ禍で固定的な性別役割分担意識やアンコンシャスバイアスが顕在化したことによる影響が考えられる。</p>						

<p>成果 (取り組みにより得られた成果、数値では測れない効果などを記載)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2次八尾市人権教育・啓発プランに基づき、関係機関と連携を図りながら、コロナ禍においても人権啓発セミナーの開催や人権担当者研修の実施など、あらゆる場を通じて人権教育・啓発に取り組み、人権意識の高揚を図った。</li> <li>・児童一人ずつにいじめ防止啓発カードを配布することにより、児童生徒が直接啓発物を認識でき、また、各学校現場へのポスター掲示により、継続的にいじめ専用相談ダイヤルの周知を促すことができています。</li> <li>・男女共同参画センター「すみれ」を拠点とし、コロナ禍においても女性が夢や目標を実現するための後押しを行うとともに、生理用品の配付を通じて相談窓口の周知を図ることで、女性特有の課題を社会全体で受け止め、サポートする機運の醸成を図った。</li> </ul>
<p>課題、課題に対する対応の方向性など</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権三法の周知・啓発をさらに進めていくことが求められており、学校、職場、地域等において差別を解消するため、インターネット上の人権侵害や性の多様性に関する認識を深めていくなど、様々な人権課題に対応していく必要がある。</li> <li>・いじめを認知しやすい環境や、子どもが一人で悩まない環境づくりを進めていく必要がある。</li> <li>・男女共同参画社会の実現に向けた効果的な啓発を行うために、取り組みの手法や対象を工夫する必要がある。</li> </ul>

※ 施策指標の計画値は、実施計画策定時における数値。



### 3. 施策の総合評価

<p>施策の総合評価</p>	<p>C</p>
----------------	----------

- A : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、計画値をすべて達成した。
- B : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、全ての計画値は達成できなかったものの、半数以上の指標で計画値を達成した。
- C : めざす暮らしの姿の実現に向け一定の成果を得ることができたが、計画値未達成のものが半数を超えた。
- D : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を十分得ることができず、計画値未達成のものが半数を超えた。

## 1. 施策の概要

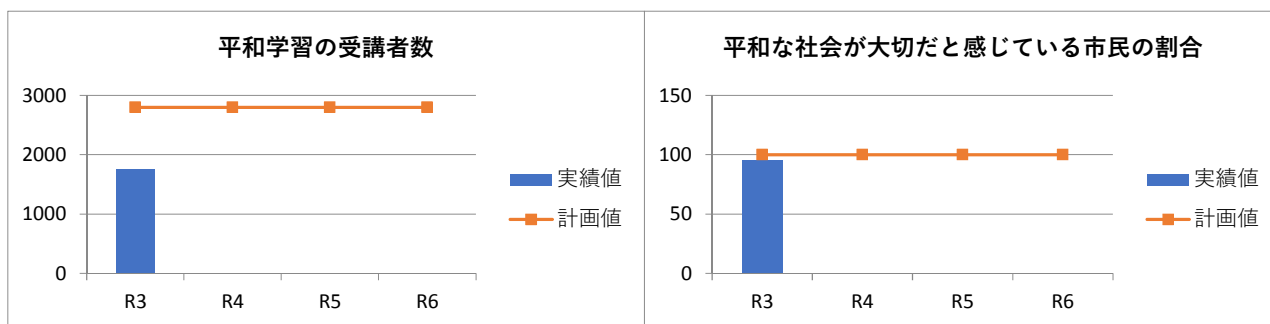
施策28. 平和意識の向上						
該当するまちづくりの目標	【目標1】 未来への育ちを誰もが実感できるまち	【目標2】 もしもの時への備えがあるまち	【目標3】 世界に魅力が広がるまち	【目標4】 日常の暮らしが快適で環境にやさしいまち	【目標5】 つながりを創り育て自分らしさを大切にしようまち	【目標6】 みんなの力でともにつくる持続可能なまち
	○				○	○
施策推進部局	人権ふれあい部					
めざす暮らしの姿						
<p>1. 核兵器の恐ろしさや戦争の悲惨さを伝える体験講話を通じて、次代を担うすべての若者・子どもたちが、平和の大切さを理解しています。</p> <p>2. 一人ひとりの市民が、戦争のない、核兵器のない、対話による平和な社会の大切さを認識し、国際平和に貢献する地域社会が創造されています。</p>						
主な取り組み内容						
重点施策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・戦後75年以上が経ち、戦争を知らない世代が多くなる中で市内小中学校を対象とした長崎原爆被爆者や継承者による講話を行う。</li> <li>・身近な地域に残る戦争遺跡や戦争体験談を効果的に伝え残していく取り組みを行い、市民の平和意識の高揚を図る。</li> <li>・各取り組みの実施にあたっては、新型コロナウイルス感染症対策を行う。</li> </ul>					

## 2. 施策指標やその他の成果の状況等

施策指標							
指標	単位		基準値	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	めざす値
			R元(2019)				R6(2024)
1 平和学習の受講者数	人	計画値		2,800	2,800	2,800	2,800
		実績値	2,849	1,756			
2 平和な社会が大切だと感じている市民の割合	%	計画値		100	100	100	100
		実績値	97.9	95.6			
指標に関する分析(計画値未達成の場合は、その外的要因を含めて記載)	新型コロナウイルス感染症の影響により、平和学習を予定していた学校14校のうち4校で取り組んでもらうことができなかった。						

<p>成果 (取り組みにより得られた成果、数値では測れない効果などを記載)</p>	<p>市内小中学校を対象とした長崎原爆被爆者による体験講話を実施したことで、戦争を知らない世代に対して、核の恐ろしさや平和の尊さを継承することができた。</p>
<p>課題、課題に対する対応の方向性など</p>	<p>ロシアによるウクライナ侵攻により、国際社会では平和の大切さ、核の脅威が改めて問われる状況となっており、市としても幅広い世代を対象として非核・平和について考えてもらう機会をつくることが重要である。 市内小中学校を対象とした長崎平和学習については、被爆体験者が高齢化する中で、次の世代の継承者による講話へ移行する等、工夫しながら事業の継続を図ることが必要である。</p>

※ 施策指標の計画値は、実施計画策定時における数値。



### 3. 施策の総合評価

<p>施策の総合評価</p>	<p>C</p>
----------------	----------

- A：めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、計画値をすべて達成した。
- B：めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、全ての計画値は達成できなかったものの、半数以上の指標で計画値を達成した。
- C：めざす暮らしの姿の実現に向け一定の成果を得ることができたが、計画値未達成のものが半数を超えた。
- D：めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を十分得ることができず、計画値未達成のものが半数を超えた。

## 1. 施策の概要

施策29. 多文化共生の推進						
該当するまちづくりの目標	【目標1】 未来への育ちを誰もが実感できるまち	【目標2】 もしもの時への備えがあるまち	【目標3】 世界に魅力が広がるまち	【目標4】 日常の暮らしが快適で環境にやさしいまち	【目標5】 つながりを創り育て自分らしさを大切にしようまち	【目標6】 みんなの力でともにつくる持続可能なまち
			○		○	
施策推進部局	人権ふれあい部					
めざす暮らしの姿						
1. 様々な国籍の人たちが文化や習慣などの相互理解を深め、尊重し、学びあいながら共生しています。 2. 共生社会の推進により、多くの外国人市民が八尾のまちに集まり、学び、働き、活躍しています。 3. 姉妹・友好都市をはじめとする海外の都市との交流が活発に行われ、互いの文化や歴史の理解が深まり、豊かな共生社会が形成されています。						
主な取り組み内容						
重点施策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人相談事業などの生活支援や地域との共生に向けたコミュニケーション支援等の取り組みを行う。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症対策の多言語での情報発信等により外国人市民の不安解消に取り組む。</li> <li>・災害時多言語支援センターの活用により、災害時における外国人市民への多言語による情報提供に取り組む。</li> <li>・(公財)八尾市国際交流センターと連携し青少年交流を中心とした国際交流を進めていくことで国際感覚の豊かな人材の育成や地域社会における多文化理解への広がりへとつなげていく。</li> </ul>					

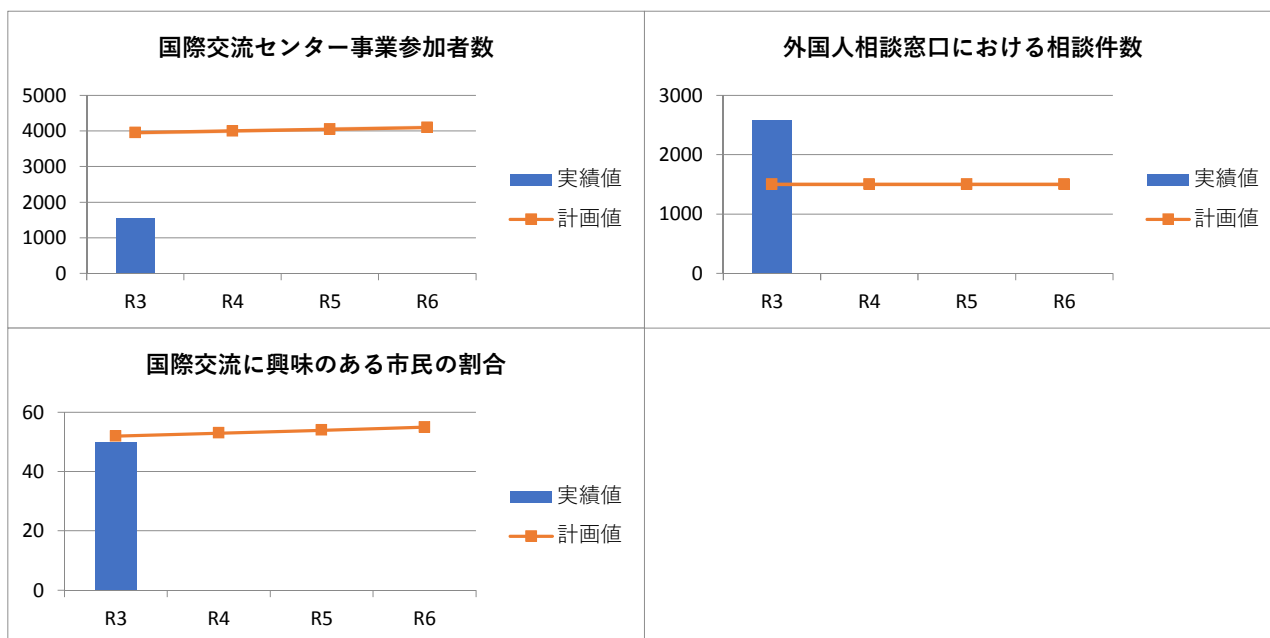
## 2. 施策指標やその他の成果の状況等

施策指標							
指標	単位		基準値	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	めざす値
			R元(2019)				R6(2024)
1 国際交流センター事業参加者数	人	計画値		3,950	4,000	4,050	4,100
		実績値	3,987	1,540			
2 外国人相談窓口における相談件数	件	計画値		1,500	1,500	1,500	1,500
		実績値	1,134	2,576			
3 国際交流に興味のある市民の割合	%	計画値		52	53	54	55
		実績値	45.3	50			
指標に関する分析(計画値未達成の場合は、その外的要因を含めて記載)	新型コロナウイルス感染症の影響により、より多くの外国人市民が不安や悩みを抱える中、保健所や新型コロナウイルスワクチン接種事業実施プロジェクトチームとも連携し、相談対応を行ったことで、相談件数は大幅に増加している。 一方、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、国際交流事業や国際交流センター各種イベント等、人的交流をはじめとした人が集まる事業を実施することができなかった。						



<p>成果 (取り組みにより得られた成果、数値では測れない効果などを記載)</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、外国人相談や多言語での情報発信ニーズが増加しており、外国人相談窓口で対応し、外国人市民の不安を解消することができた。 また、国際交流センターにおいても、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、予定どおり事業を実施することはできなかったが、市の外国人相談窓口を委託することで、センターが外国人市民の相談対応や情報提供を行っており、機能向上を図ることができた。</p>
<p>課題、課題に対する対応の方向性など</p>	<p>本市では、外国人市民の国籍や年齢、在留資格、生活スタイルの多様化、生活エリアの拡大が進んでおり、すべての相談に対応することが難しい状況にある。そのため、今後は全庁的なやさしい日本語での情報発信や外国人市民がアクセスしやすい媒体での情報提供等を行っていく必要がある。 また、国際交流事業においては、新型コロナウイルス感染症の影響により、事業の見直しが求められている。相手方の交流都市と連携を図り、新たな交流方法を模索していく必要がある。</p>

※ 施策指標の計画値は、実施計画策定時における数値。



### 3. 施策の総合評価

<p>施策の総合評価</p>	<p>C</p>
----------------	----------

- A：めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、計画値をすべて達成した。
- B：めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、全ての計画値は達成できなかったものの、半数以上の指標で計画値を達成した。
- C：めざす暮らしの姿の実現に向け一定の成果を得ることができたが、計画値未達成のものが半数を超えた。
- D：めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を十分得ることができず、計画値未達成のものが半数を超えた。

1. 施策の概要

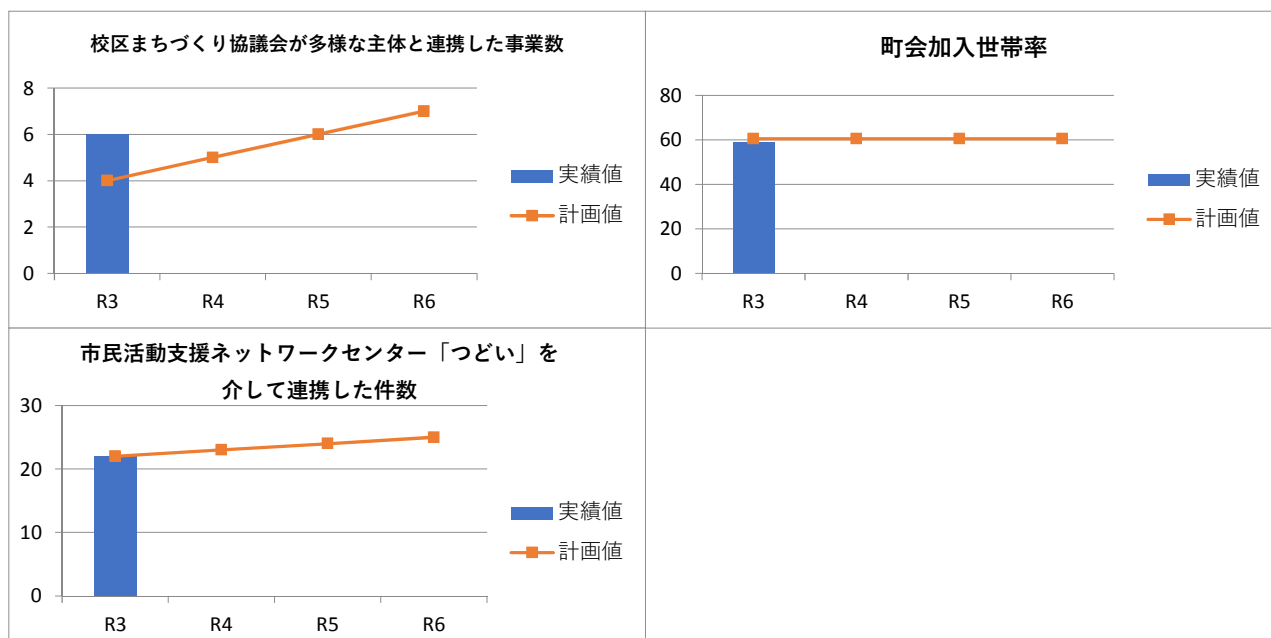
施策30. 地域のまちづくり支援・市民活動の促進						
該当する まちづくりの 目標	【目標1】 未来への育ちを誰もが 実感できるまち	【目標2】 もしもの時への備えが あるまち	【目標3】 世界に魅力が 広がるまち	【目標4】 日常の暮らしが快適で 環境にやさしいまち	【目標5】 つながりを創り育て自分ら しさを大切にしようまち	【目標6】 みんなの力でともにつく る持続可能なまち
					○	○
施策推進部局	人権ふれあい部 総務部					
めざす暮らしの姿						
<p>1. 地域住民が多様な主体と協力・連携し、地域課題の解決に向けた活動が実践されています。</p> <p>2. 様々な地域活動や市民活動へ、多くの市民が参加することで、地域の組織運営や、地域活動や市民活動の持続性が高まっています。</p> <p>3. 様々な人材や活動をつなぐことで、地域の活性化につながるアイデアの創出や、より多くの活動資源が集まるようになっています。</p>						
主な取り組み内容						
重点 施策	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校区まちづくり協議会が策定した「わがまち推進計画」に基づく、地域課題の解決のための取り組みを支援する。</li> <li>・「第3期わがまち推進計画」の策定にあたっては、多くの住民等が参加できる対話の場を創出し、これまでの活動の振り返りを行いながら、防災視点も含めた、地域の想いが実現できるような計画の策定や取り組みの支援を行う。</li> <li>・地域活動の拠点となる小学校区集会所について、旧永畑幼稚園等、未整備校区を中心に公立幼稚園跡地等を活用し施設の整備を進めていく。</li> <li>・市民活動支援ネットワークセンター「つどい」に登録する市民活動団体等の活動や連携実績を分析したうえで活動分野ごとに整理し、地域課題やニーズの把握を行うとともに、多様な主体と地域との連携・協力を必要に応じて支援することで、地域における課題解決力を高めていく。</li> </ul>				

2. 施策指標やその他の成果の状況等

施策指標								
	指 標	単位	基準値				めざす値	
			R元(2019)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)		R6(2024)
1	校区まちづくり協議会が多様な主体と連携した事業数	本	計画値		4	5	6	7
			実績値	4	6			
2	町会加入世帯率	%	計画値		60.5	60.5	60.5	60.5
			実績値	61.7	58.9			
3	市民活動支援ネットワークセンター「つどい」を介して連携した件数	件	計画値		22	23	24	25
			実績値	-	22			
指標に関する分析(計画値未達成の場合は、その外的要因を含めて記載)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・校区まちづくり協議会(以下まち協)においては、新しい生活様式を踏まえたオンラインの活用や新たな取り組みの実施が進められたこと等もあり、他団体等の連携等が進められた。</li> <li>・町会加入率については、コロナ禍において地域活動が停滞したこともあり、これまで以上に地域でのつながりが希薄化するなど、減少傾向の改善につながっていないものとする。</li> <li>・市民活動支援ネットワークセンター「つどい」(以下「つどい」)を介した多様な主体による連携・協力のコーディネートについては、コロナ禍により取り組みや活動自体が自粛されるものが多くあったものの、相談を受けた際はつなぐことだけでなく、相談後のフォローも行き、様々な活動団体との連携を進めることができた。</li> </ul>						

<p>成果 (取り組みにより得られた成果、数値では測れない効果などを記載)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響により、第3期わがまち推進計画の策定を延伸することとしたが、コロナ禍においても地域でのつながりを維持し地域コミュニティを活性化していくため、オンラインの活用や地域での新たな取り組み事例などの情報共有、まち協間での意見交換等を行う等、新しい生活様式に基づく新たな地域活動の取り組みの支援を行った。</li> <li>・永畑小学校区集会所については、地域との協議や庁内連携を図りながら整備に向けた調整を図ってきたが、将来的な維持管理等の問題から地域から要望が取り下げられた。</li> <li>・「つどい」については、出張所等と連携し、コロナ禍におけるコミュニケーションツールの活用を進めるためにまち協向けのオンライン研修やSNSの活用講座を開催する他、ワークショップの補助など積極的に地域に出向き支援を行った。</li> </ul>
<p>課題、課題に対する対応の方向性など</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各校区のまち協においては、地域特性に応じた運営を行っていただいております。今後、より多くの地域住民が対話や活動に参加し、市民同士の協働による地域づくりが進むよう、交付金制度やまち協への支援の形を発展させていく必要がある。</li> <li>・全市的組織である町会(自治会)の活性化が非常に大きな課題であるが、町会加入率の低下が続いており、数年後には過半数を割る状況が迫っている。令和3年度(2021年度)総務省の地域コミュニティに関する研究会での議論も踏まえつつ、町会(自治会)との関係について検討が必要である。</li> <li>・各町会が所有する集会所等については、社会状況の変化やコロナ等の影響による利用者の減少や、建物の老朽化等によって今後の維持管理が課題となってきている。小学校区集会所の整備についても、将来的な維持管理の負担や既存の町会集会所等の利活用など、新たな施設の必要性を地域内で十分に議論されるよう促していく必要がある。</li> <li>・「つどい」においては市民活動団体への支援に加えて、まち協への支援が形になり始めているが、全校区に広げていくためには「つどい」自体の人材の育成や人員の強化が必要である。</li> </ul>

※ 施策指標の計画値は、実施計画策定時における数値。



### 3. 施策の総合評価

<p>施策の総合評価</p>	<h1>B</h1>
----------------	------------

- A : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、計画値をすべて達成した。
- B : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、全ての計画値は達成できなかったものの、半数以上の指標で計画値を達成した。
- C : めざす暮らしの姿の実現に向け一定の成果を得ることができたが、計画値未達成のものが半数を超えた。
- D : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を十分得ることができず、計画値未達成のものが半数を超えた。

1. 施策の概要

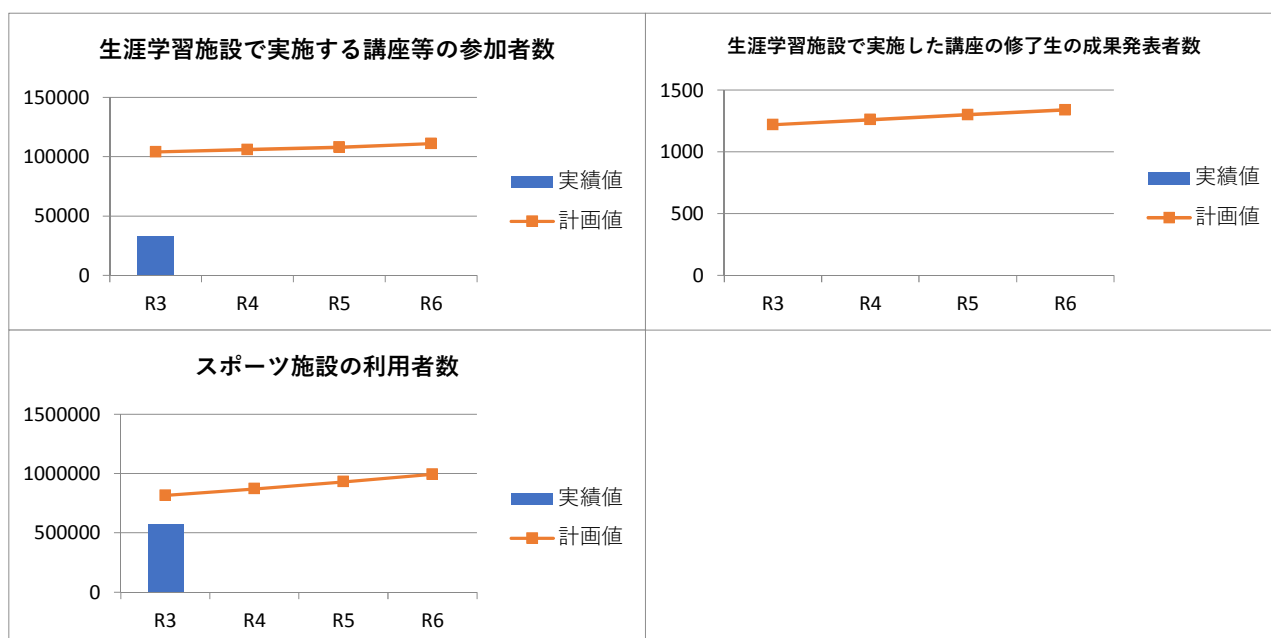
施策31. 生涯学習とスポーツの振興						
該当するまちづくりの目標	【目標1】 未来への育ちを誰もが 実感できるまち	【目標2】 もしもの時への備えが あるまち	【目標3】 世界に魅力が 広がるまち	【目標4】 日常の暮らしが快適で 環境にやさしいまち	【目標5】 つながりを創り育て自分ら しさを大切にしようまち	【目標6】 みんなの力でともにつく る持続可能なまち
	○				○	
施策推進部局	教育委員会事務局 魅力創造部					
めざす暮らしの姿						
<p>1. 市民が生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができ、学んだ知識や成果を社会に還元できる環境づくりにより、自己の人格を磨き、高い幸福感を持ちながら地域社会で活躍しています。</p> <p>2. 市民が、ライフステージに応じたスポーツや運動を継続的に取り組み、地域社会がスポーツを通じて、都市の魅力と人々の活気にあふれています。</p>						
主な取り組み内容						
重点施策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各地域で顕在化している家庭教育や子どもの育ちに関する諸課題を認識し、その解決に向けたきっかけづくりとして、引き続き家庭教育学級事業(家庭の教育力UPサポート事業)を実施する。また、家庭教育支援にかかるアドバイザーの意見を聞きながら、地域のリーダーの育成やモデル地区の設定など、本市にふさわしい体制づくりについて検討を図っていく。</li> <li>・国際理解を進め、共に生きる関係づくりを進めるため、学校への訪問等講座を実施する。</li> <li>・運動を通じた健康づくりを進めるとともに、幅広い世代が運動・スポーツ活動に参加できるよう、スポーツ推進委員等と連携してニュースポーツ等の普及に努める。</li> </ul>					

2. 施策指標やその他の成果の状況等

施策指標							
指 標	単 位		基準値	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	めざす値
			R元(2019)				R6(2024)
1 生涯学習施設で実施する講座等の参加者数	人	計画値		104,000	106,000	108,000	111,000
		実績値	92,995	33,262			
2 生涯学習施設で実施した講座の修了生の成果発表者数	人	計画値		1,220	1,260	1,300	1,340
		実績値	-	0			
3 スポーツ施設の利用者数	人	計画値		817,000	872,000	931,000	995,000
		実績値	883,866	575,682			
指標に関する分析(計画値未達成の場合は、その外的要因を含めて記載)	<p>生涯学習施設で実施した講座等及び成果発表の場について、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、講座やイベントの中止により参加者数等が当初の計画値を下回った。</p> <p>スポーツ施設の利用者数についても、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、施設の休館や利用時間の短縮等を行ったことにより計画値を下回った。</p>						

<p>成果 (取り組みにより得られた成果、数値では測れない効果などを記載)</p>	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、イベント等の中止、施設の休館等を行ったが、行事等の開催について各種団体や関係機関との協議により、実施が可能な範囲で開催し、市民の参加意欲の維持及び運動を通じた健康づくりなどに貢献した。</p>
<p>課題、課題に対する対応の方向性など</p>	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のために多くの行事が実施できなかったため、社会教育施設の利用意欲の低下が進んでいる。今後は、コロナ対策の徹底により施設利用を高めていくとともに、参加意欲等を高めていくためにも魅力あるメニューを取り入れていく必要がある。また、社会教育施設の老朽化が進んでおり、施設の利用にも支障がでているので、施設を安全・安心して利用できるように、優先度を考慮した上で保全改修等を進める必要がある。</p>

※ 施策指標の計画値は、実施計画策定時における数値。



### 3. 施策の総合評価

<p>施策の総合評価</p>	<p style="text-align: center; font-size: 48px;">C</p>
----------------	---

- A : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、計画値をすべて達成した。
- B : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、全ての計画値は達成できなかったものの、半数以上の指標で計画値を達成した。
- C : めざす暮らしの姿の実現に向け一定の成果を得ることができたが、計画値未達成のものが半数を超えた。
- D : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を十分得ることができず、計画値未達成のものが半数を超えた。

## 1. 施策の概要

施策32. 信頼される行政経営						
該当するまちづくりの目標	【目標1】 未来への育ちを誰もが 実感できるまち	【目標2】 もしもの時への備えが あるまち	【目標3】 世界に魅力が 広がるまち	【目標4】 日常の暮らしが快適で 環境にやさしいまち	【目標5】 つながりを創り育て自分ら しさを大切にしようまち	【目標6】 みんなの力でともにつく る持続可能なまち
			○	○		○
施策推進部局	政策企画部 総務部 財政部 人権ふれあい部					
めざす暮らしの姿						
<p>1. 財源や人材などの行政資源を計画的・効果的に最大限活用し、市民が必要とする行政サービスが的確に提供される持続可能な行政経営が行われています。</p> <p>2. 住み続けたいと思えるまちとなるよう、大学や企業、他の自治体等の多様な主体との連携による行政活動が進んでいます。</p> <p>3. 行政手続きにおける市民の利便性の向上が図られており、また、必要な情報を正確に手に入れることができます。</p>						
主な取り組み内容						
重点施策	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民間企業のサービスや大学の知見等を市の各種取り組みに効果的に連携させ、地域課題の解決などにつなげていくため、公民連携手法による取り組みが庁内各所属でより一層進むよう、各主体との調整等の取り組みを進める。</li> <li>・すべての市民に等しく行政情報を提供するために「やお市政だより」の配布方法を全戸配布へ変更するほか、タイムリーな情報発信の手段として、新たなSNS等を導入するなど、情報発信の強化と充実を進める。</li> <li>・市民サービスの向上に向け、新たな取り組みへ積極的にチャレンジする意欲に溢れた職員の育成に取り組む。</li> </ul>				

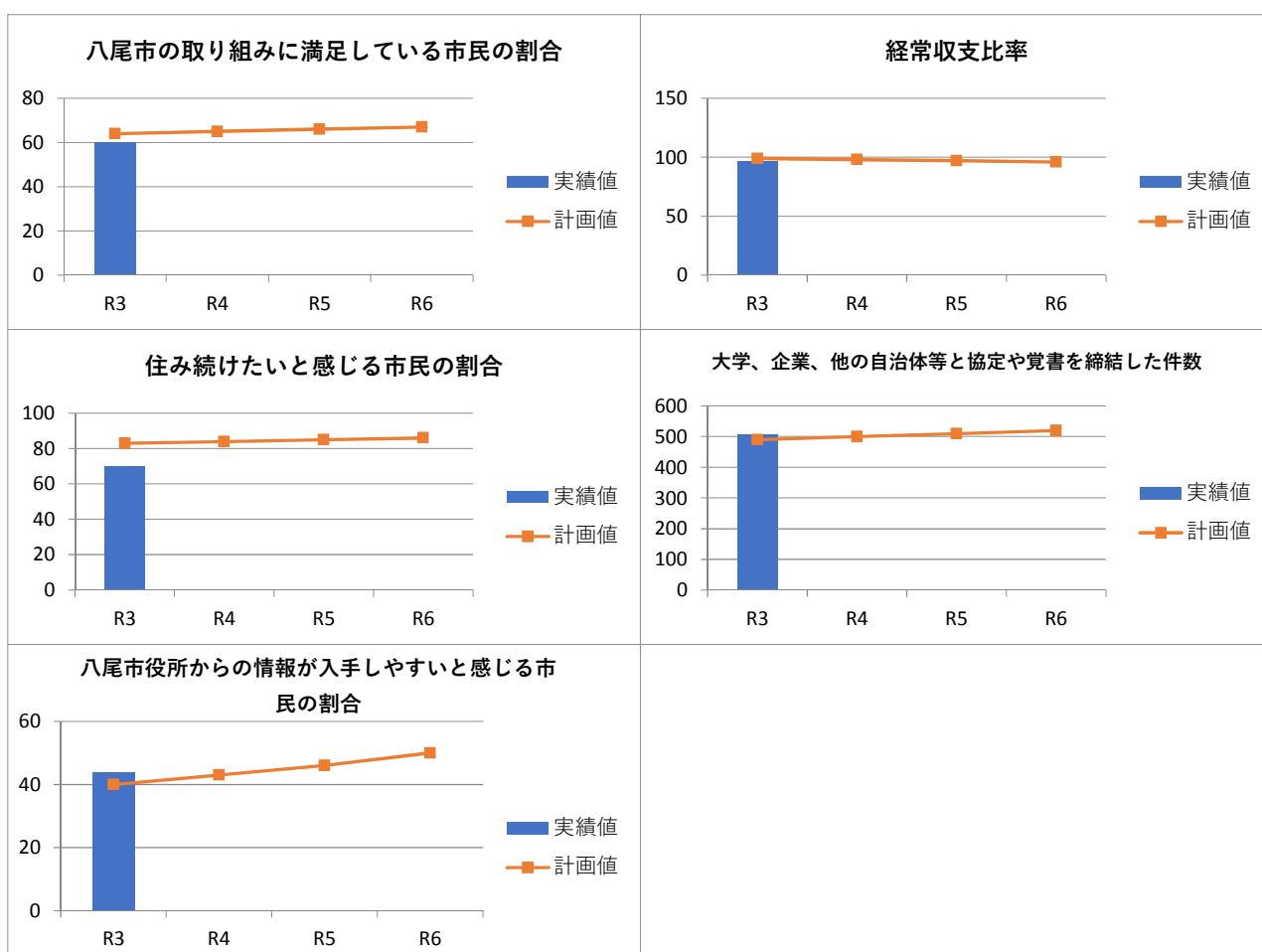
## 2. 施策指標やその他の成果の状況等

施策指標							
指 標	単 位		基準値	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	めざす値
			R元(2019)				R6(2024)
1 八尾市の取り組みに満足している市民の割合	%	計画値		64	65	66	67
		実績値	62.6	60.2			
2 経常収支比率	%	計画値		99.0	98.0	97.0	96.0
		実績値	100.4	96.6			
3 住み続けたいと感じる市民の割合	%	計画値		83	84	85	86
		実績値	80.5	70.2			
4 大学、企業、他の自治体等と協定や覚書を締結した件数	件	計画値		490	500	510	520
		実績値	468	508			
5 八尾市役所からの情報が入手しやすいと感じる市民の割合	%	計画値		40	43	46	50
		実績値	36.6	43.8			
指標に関する分析(計画値未達成の場合は、その外的要因を含めて記載)	<p>「八尾市の取り組みに満足している市民の割合」については、わずかに目標未達成となった。新型コロナウイルス感染症の終息に見通しが立たず、行政による様々なイベントの中止や行政サービスの制限なども満足度が低下する要因の一つと考えられる。</p> <p>また、「住み続けたいと感じる市民の割合」についても目標未達成となったが、「いずれ市外へ引っ越したい」と回答した割合は近年減少傾向にある。長引くコロナ禍をきっかけに、テレワーク等多様な働き方が定着し、住む場所を選ばない新しい暮らし方を選択できるようになったため、「わからない」と回答した割合が大幅に増加し、相対的に定住意向の割合が減少したと考えられる。</p>						



<p>成果 (取り組みにより得られた成果、数値では測れない効果などを記載)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公民連携の推進として、包括連携協定を3者と締結し、行政課題の解消や地域活性化を進めるとともに市民の認知度の向上を図った。</li> <li>・また、すべての市民に等しく行政情報を提供するため、市政だよりの全戸配布やLINEによる情報提供を開始するなど、多様な媒体を効果的に活用した市政情報の提供を行った。</li> <li>・適正かつ適切に業務遂行できる人材育成に取り組むべく、人材育成にかかる職員アンケートを実施し、その結果を踏まえ人材育成基本方針の改定を実施した。</li> <li>・人事評価制度が、給与反映を通じたモチベーションの向上や、より一層人材育成につながるものとなるよう、人事給与制度審議会等を経て、制度の内容や運用について見直しを図った。</li> </ul>
<p>課題、課題に対する対応の方向性など</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政の取り組みや市民が必要とする市政情報を素早く正確に伝えるため、様々な媒体を用い、タイムリーな情報提供が必要がある。</li> <li>・健全な財政状況の維持及び持続可能な行政経営を進めるため、国庫補助金などの特定財源の確保に最大限に努めるとともに、ふるさと納税やガバメントクラウドファンディング等の歳入確保手法により、財源の安定的な確保に取り組む必要がある。</li> <li>・定住魅力にあふれるまちとなるため、大学や企業、他の自治体等との連携・協力を進めるほか、地域創生に資する取り組みを進め、市内外の多くの人々に向けて、市政情報を積極的に発信する必要がある。</li> <li>・透明性、公平性が確保された市民に信頼される市役所づくりを進めるため、人材育成基本方針に沿った研修や人事諸制度を実施していく。</li> </ul>

※ 施策指標の計画値は、実施計画策定時における数値。



### 3. 施策の総合評価

<p>施策の総合評価</p>	<p style="font-size: 48px; text-align: center;">B</p>
----------------	---

- A : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、計画値をすべて達成した。
- B : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、全ての計画値は達成できなかったものの、半数以上の指標で計画値を達成した。
- C : めざす暮らしの姿の実現に向け一定の成果を得ることができたが、計画値未達成のものが半数を超えた。
- D : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を十分得ることができず、計画値未達成のものが半数を超えた。



1. 施策の概要

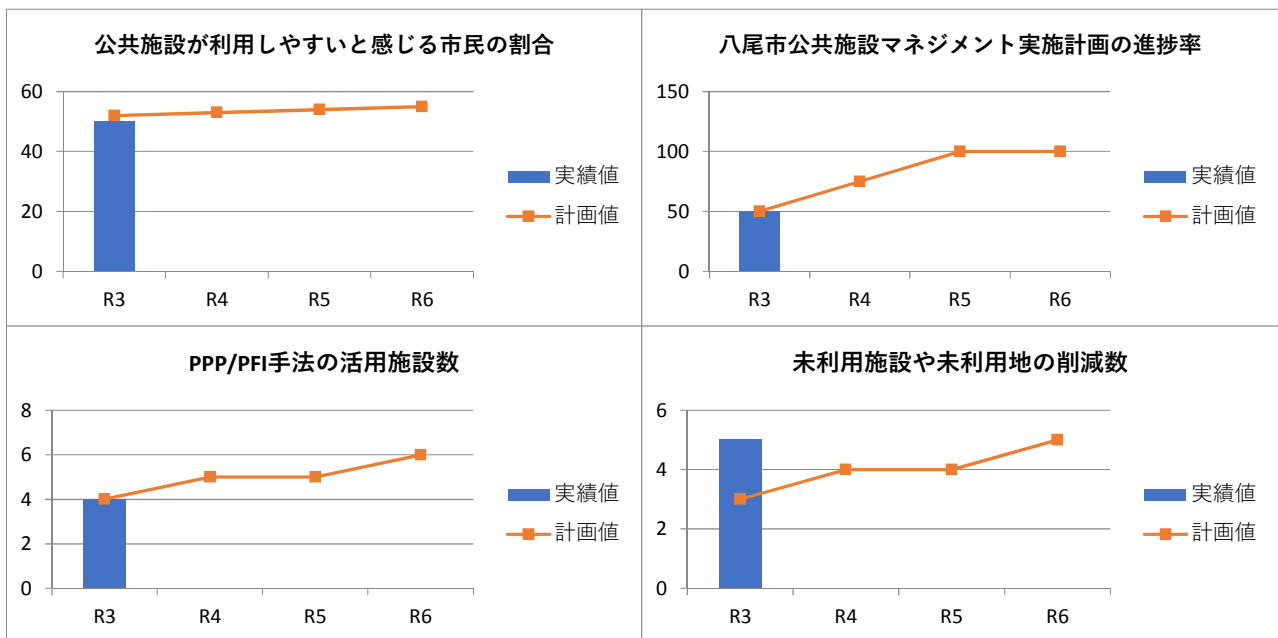
施策33. 公共施設マネジメントの推進						
該当するまちづくりの目標	【目標1】 未来への育ちを誰もが実感できるまち	【目標2】 もしもの時への備えがあるまち	【目標3】 世界に魅力が広がるまち	【目標4】 日常の暮らしが快適で環境にやさしいまち	【目標5】 つながりを創り育て自分らしさを大切にしようまち	【目標6】 みんなの力でともにつくる持続可能なまち
		○		○		○
施策推進部局	政策企画部 財政部 建築部 教育委員会事務局					
めざす暮らしの姿						
1. 計画的かつ適切な維持保全や機能更新により、どのような時でもすべての市民が安全に安心して公共施設(庁舎、コミュニティセンター、教育施設、福祉施設、消防施設など)を利用することができます。 2. 長期的な視点に立って、公共施設の適正な規模や配置の見直しが適宜行われています。 3. PPP/PFI手法の活用等により、民間の資金・ノウハウを活かし、公共施設の管理・運営が効率的に行われています。 4. 未利用施設や未利用地の民間活用や売却等により、適切な資産管理が行われています。						
主な取り組み内容						
重点施策	・一般公共施設及び学校施設の施設保全点検や機能更新等について、関係部局と連携を図りながら取り組みを進めることで、より実践的な公共施設マネジメントを展開していく。とりわけ、桂人権コミュニティセンター、安中人権コミュニティセンターの機能更新については、近隣施設を含めて一定の方向性が見出せるように、基本構想等の策定を進める。					

2. 施策指標やその他の成果の状況等

施策指標							
指 標	単 位		基準値	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	めざす値
			R元(2019)				R6(2024)
1 公共施設が利用しやすいと感じる市民の割合	%	計画値		52	53	54	55
		実績値	48.4	50			
2 八尾市公共施設マネジメント実施計画の進捗率	%	計画値		50	75	100	100
		実績値	-	50			
3 PPP/PFI手法の活用施設数	か所	計画値		4	5	5	6
		実績値	4	4			
4 未利用施設や未利用地の削減数	か所	計画値		3	4	4	5
		実績値	0	5			
指標に関する分析(計画値未達成の場合は、その外的要因を含めて記載)	「公共施設が利用しやすいと感じる市民の割合」については、計画値52%に対して実績が50%となり、計画値より2ポイント低く計画未達成となった。エレベータ未設置の施設もあるため、引き続きバリアフリー化等により利用者の利便性向上を図っていく必要がある。						

<p>成果 (取り組みにより得られた成果、数値では測れない効果などを記載)</p>	<p>公共施設を長期的・計画的に保全するため、施設保全点検を実施するとともに、公共施設マネジメント実施計画や個別施設保全計画で整理した考え方に基づき、施設整備の最適化に取り組んだ。また、桂・安中両人権コミュニティセンターの機能更新については、ワークショップを開催し、周辺施設も含めた基本構想策定のための取り組みを進めたが、新型コロナウイルス感染症の影響により一部のワークショップを延期したため、令和3年度(2021年度)中の構想策定には至らなかったことから、令和4年度(2022年度)も引き続き構想策定に向けた取り組みを進める。</p>
<p>課題、課題に対する対応の方向性など</p>	<p>「公共施設が利用しやすいと感じる市民の割合」の向上をめざし、公共施設マネジメント実施計画や個別施設保全計画に基づき、施設の安全性の確保とバリアフリー化等により利用者の利便性向上を図り、公共施設を長期的・計画的に保全していく。</p>

※ 施策指標の計画値は、実施計画策定時における数値。



### 3. 施策の総合評価

<p>施策の総合評価</p>	<p><b>B</b></p>
----------------	-----------------

- A：めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、計画値をすべて達成した。
- B：めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、全ての計画値は達成できなかったものの、半数以上の指標で計画値を達成した。
- C：めざす暮らしの姿の実現に向け一定の成果を得ることができたが、計画値未達成のものが半数を超えた。
- D：めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を十分得ることができず、計画値未達成のものが半数を超えた。

1. 施策の概要

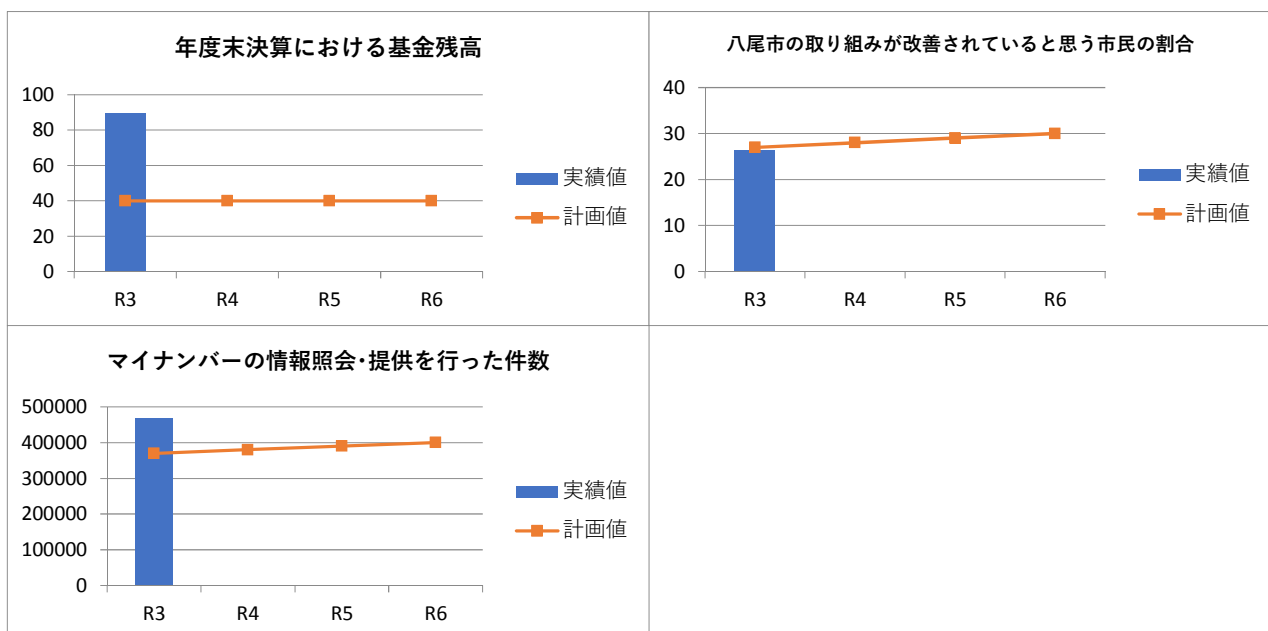
施策34. 行財政改革の推進						
該当するまちづくりの目標	【目標1】 未来への育ちを誰もが実感できるまち	【目標2】 もしもの時への備えがあるまち	【目標3】 世界に魅力が広がるまち	【目標4】 日常の暮らしが快適で環境にやさしいまち	【目標5】 つながりを創り育て自分らしさを大切にしようまち	【目標6】 みんなの力でともにつくる持続可能なまち
						○
施策推進部局	政策企画部					
めざす暮らしの姿						
<p>1. 行財政改革の推進により、多様化・複雑化する市民生活の課題、行政需要への対応や未来に向けた新たな投資を可能とし、まちの成長につなげる改革と成長の好循環を実現しています。</p> <p>2. ICTの活用等により、市民サービスの向上や業務の効率化など、行政活動の生産性が向上しています。</p>						
主な取り組み内容						
重点施策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな財源を確保するため、将来的に効果が発生する取り組みの早期着手や、事業のさらなる選択と集中(スクラップ&amp;ビルド)を推進する。</li> <li>・職員のマンパワーの創出や業務の自動化・省力化を目的として、AIやRPA等のICT技術の導入拡大や利活用を進める。</li> <li>・公共サービスの効率化と市民サービスの向上を図るため、民間の活力やノウハウを活かした公民協働手法の活用を推進する。</li> </ul>					

2. 施策指標やその他の成果の状況等

施策指標							
指標	単位		基準値	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	めざす値
			R元(2019)				R6(2024)
1 年度末決算における基金残高	億円	計画値		40	40	40	40
		実績値	67.5	89.4			
2 八尾市の取り組みが改善されていると思う市民の割合	%	計画値		27.0	28.0	29.0	30.0
		実績値	26.3	26.3			
3 マイナンバーの情報照会・提供を行った件数	件	計画値		370,000	380,000	390,000	400,000
		実績値	140,000	469,270			
指標に関する分析(計画値未達成の場合は、その外的要因を含めて記載)	<p>指標「八尾市の取り組みが改善されていると思う市民の割合」については、わずかに目標未達となった。新やお改革プラン及び同実行計画に基づき着実に行財政改革を進めているが、市民に身近な手続き等の部分では、令和3年度(2021年度)途中に電子申請が導入されるなど取り組みが途上である面もあり、今後市民のさらなる利便性向上に取り組む必要がある。</p>						

<p>成果 (取り組みにより得られた成果、数値では測れない効果などを記載)</p>	<p>「改革と成長の好循環」を実現するため、新やお改革プラン及び同実行計画に基づき、着実に行財政改革の取り組みが進められた。ICT技術の導入拡大に関しては、令和3年度(2021年度)中に電子申請システムの導入など、市民の利便性に資する取り組みを進めているところであり、今後内容をより充実させていく必要がある。</p>
<p>課題、課題に対する対応の方向性など</p>	<p>指標「八尾市の取り組みが改善されていると思う市民の割合」についてはほぼ横ばいの状況であり、より市民にわかりやすい、透明性の高い行政経営と市民サービスの向上の両立が求められている。今後も、市民目線での改革の取り組みを推進し、市民の行政に対する信頼度および満足度の向上を図る必要がある。</p>

※ 施策指標の計画値は、実施計画策定時における数値。



### 3. 施策の総合評価

<p>施策の総合評価</p>	<p style="text-align: center; font-size: 2em;">B</p>
----------------	--

- A : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、計画値をすべて達成した。
- B : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を得ることができ、かつ、全ての計画値は達成できなかったものの、半数以上の指標で計画値を達成した。
- C : めざす暮らしの姿の実現に向け一定の成果を得ることができたが、計画値未達成のものが半数を超えた。
- D : めざす暮らしの姿の実現に向けた成果を十分得ることができず、計画値未達成のものが半数を超えた。

# 第3章 事務事業実績一覧

## 1. 事務事業実績一覧の掲載内容について

本章においては、第6次総合計画における将来都市像「つながり、かがやき、しあわせつづく、成長都市 八尾」を実現するための施策順に、「施策」及び施策を構成する「事務事業」をお示した上で、各事務事業の実績等を掲載しています。

各ページの掲載様式及び各掲載欄の説明は、以下のとおりです。

施策	事務事業名	担当課	令和3年度計画 (2021年度)	実績額 (千円)	方向性	事後評価	重点	マニフェスト 関連No.
No. 施策名称								
	1 事務事業の名称	担当課 (令和3年 (2021年) 4月時点)	令和3年度(2021年度)に実施した内容	歳出実績額 (直接経費) を記載 (節単位で千 円未満四捨 五入)	第1期実施 計画における 方向性を記載 ・事業実施 ・拡大 ・継続 ・縮小	事務事業に おける事後評 価の総合評 価点(A~ D)を記載	重点取り組み に該当する事 務事業に 「○」を記載	マニフェストに 関連する事 務事業につい ては該当する マニフェスト No.を記載

## 2. 事務事業における、総合評価点の基準について

### ■事務事業評価の基本的な考え方

施策を構成する各事務事業の事後評価欄には、事務事業の総合評価結果をA~Dで表示しています。総合評価ランクについては、「妥当性評価」・「有効性評価」・「効率性評価」の3つの観点における評価をもとに、下記のとおり、加点方式で算出しています。

#### 【総合評価の算出方法について】

点数配分による手法と論理による場合分けを行う手法を組み合わせ、算出します。

- ・ **総合評価点算出式** (※ただし、妥当性評価A~Dを総合評価の上限とします。)

有効性配分点数 70 点 × 評価係数 (A:1.0 / B:0.8 / C:0.6 / D:0.4) + 効率性配分点数 30 点 × 評価係数 (A:1.0 / B:0.8 / C:0.6 / D:0.4)

= 総合評価 A~D (総合評価点は 100 点満点で計算)

- ・ **総合評価の基準**

A : 80 点以上      B : 70 点以上 80 点未満      C : 60 点以上 70 点未満      D : 60 点未満

- ・ **妥当性評価の論理** (妥当性評価は、算出式とは別の方法で総合評価に組み込んでいます。)

妥当性評価については、事務事業の必要性や市の関与の妥当性を評価しているため、この評価結果が上限となるようにしています。

なお、事務事業評価の各観点（「妥当性評価」・「有効性評価」・「効率性評価」）については、以下の基準で評価を実施しています。

評価のまとめ	<p>事務事業実施内容を振り返り、評価観点を参考に評価点（A～D）を選択します。</p>
	<p><b>【妥当性評価】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民ニーズ等を考慮して、事務事業の実施は妥当であったか。</li> <li>・市の関与や役割分担を見直す必要はないか。</li> <li style="padding-left: 20px;">A：事業実施は妥当であった。市の関与や役割分担を見直す必要はない。</li> <li style="padding-left: 20px;">B：事業実施は概ね妥当であった。市の関与や役割分担を見直す必要はほとんどない。</li> <li style="padding-left: 20px;">C：事業実施はあまり妥当ではなかった。市の関与や役割分担を見直す余地がある。</li> <li style="padding-left: 20px;">D：事業実施は妥当ではなかった。市の関与や役割分担を見直す必要がある。</li> </ul>
	<p><b>【有効性評価】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・めざす暮らしの姿を実現するうえで、有効な事務事業であったか。</li> <li>・指標の目標どおりの実績が達成されたか。実績値の伸びはあったか。目標（予測）に実績値が近づいているか。</li> <li style="padding-left: 20px;">A：期待した効果を十分得られた。</li> <li style="padding-left: 20px;">B：期待した効果を一定得られた。</li> <li style="padding-left: 20px;">C：期待した効果をあまり得られなかった。</li> <li style="padding-left: 20px;">D：期待した効果を得られなかった。</li> </ul>
<p><b>【効率性評価】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・投入資源（人件費を含めたフルコスト）に見合った効果を得られたか。</li> <li>・フルコストにおける受益者負担（補助）割合は適正か。</li> <li>・実施の手法は最適か。</li> <li>・業務の執行体制は効率的か。</li> <li>・同種・同類の事務事業を行っていないか。</li> <li style="padding-left: 20px;">A：フルコストに見合った効果を得られ、かつ、効率的な事業実施ができた。</li> <li style="padding-left: 20px;">B：概ねフルコストに見合った効果を得られ、かつ、効率的な事業実施ができた。</li> <li style="padding-left: 20px;">C：概ねフルコストに見合った効果を得られたが、効率的な事業実施ができなかった。</li> <li style="padding-left: 20px;">D：フルコストに見合った効果を得られなかった。</li> </ul>	

施策	事務事業名	担当課	令和3年度実績 (2021年度)	実績額 (千円)	方向性	事後 評価	重点	マニフェスト 関連NO.
1.切れ目のない子育て支援の推進								
1	妊産婦包括支援事業	健康推進課	○妊婦健康診査、妊婦歯科健康診査、産婦健康診査の実施及び受診勧奨 ○産後ケア事業の対象者拡大と事業実施	269,667	拡大	A		
2	母子訪問相談事業	健康推進課	○妊娠前からの助産師等の訪問や相談による切れ目のない支援の実施	30,077	継続	A		18
3	不妊・不育症治療費助成事業	保健予防課	○申請受理、認定審査、給付決定、助成金給付の実施	94,794	継続	A		
4	母子健康教育事業	健康推進課	○両親教室の実施 ○離乳食講習会の実施 ○スプーン教室の実施	723	継続	A		
5	乳幼児育成指導事業	健康推進課	○経過観察健康診査の実施 ○健診後フォロー教室の実施(個別対応)	3,058	継続	A		19
6	乳幼児健康診査事業	健康推進課	○4か月児健康診査・1歳6か月児健康診査・3歳6か月児健康診査の実施 ○乳児一般健康診査・乳児後期健康診査の実施	46,594	継続	A		19
7	子育て総合支援ネットワークセンター事業	こども総合支援課	○相談機能の充実 ○子育て支援情報提供業務の円滑な実施 ○親子教室の開催 ○情報共有のためのしくみ検討 ○子ども家庭総合支援拠点の体制維持および専門性強化 ○(仮称)八尾市こども総合支援センター開設に向けた取り組み	22,746	拡大	A	○	18・19
8	妊娠・出産・育児の切れ目のない支援推進事業	こども若者政策課	○切れ目のない支援のあり方検討会議の開催 ○市公式アプリ「やおっぶ！」の普及啓発 ○若者のライフプランニング支援の実施 ○登録した赤ちゃんの駅の周知・利用促進と移動式赤ちゃんの駅の貸出 ○子ども向けウェブサイトの運用 ○大阪府との連携による結婚支援の推進	658	継続	A		
9	児童手当関係事務	こども若者政策課	○児童手当法に基づく手当の給付 ○児童手当受給者等に対して臨時特別給付金を給付 ○低所得の子育て世帯に対して特別給付金を給付	8,199,990	継続	A		
10	児童扶養手当関係事務	こども若者政策課	○児童扶養手当法に基づく手当の給付 ○ひとり親世帯のための子育ておうえん給付金を給付	1,493,380	継続	A		
11	特別児童扶養手当関係事務	こども若者政策課	○特別児童扶養手当申請の審査及び大阪府へ進達	2,055	継続	A		
12	子ども医療費公費負担事業	こども若者政策課	○八尾市子どもの医療費の助成に関する条例に基づく医療費の助成	953,746	継続	A		2
13	ひとり親家庭医療費公費負担事業	こども若者政策課	○八尾市ひとり親家庭の医療費の助成に関する条例に基づく医療費の助成	187,093	継続	A		



施策	事務事業名	担当課	令和3年度実績 (2021年度)	実績額 (千円)	方向性	事後 評価	重点	マニフェスト 関連NO.
14	母子家庭等自立支援事業	こども若 者政策 課	○母子家庭等高等職業訓練促進給付金等事 業 ○母子家庭等自立支援教育訓練給付金事業 ○ひとり親家庭への無料法律相談業務事業 ○母子家庭等就業・自立支援センター事業 ○母子父子福祉推進委員の設置 ○養育費確保支援事業	43,309	継続	A		
15	母子家庭等日常生活支援事業	こども若 者政策 課	○家庭生活支援員による家事支援の実施	893	継続	A		
16	母子保護の実施	こども総 合支援 課	○母子生活支援施設における母子保護の実 施(相談、入所決定等) ○入所施設の情報収集 ○母子保護対応のスキルアップを目的とした 研修会等への参加	44,530	継続	A		
17	助産の実施	保育・こ ども園 課	○児童福祉法の規定による助産の実施 ○助産施設に関する事務や国庫負担金等の 受領事務	14,279	継続	A		
18	母子緊急一時保護事業	こども総 合支援 課	○母子生活支援施設における緊急一時保護	3,025	継続	A		
19	ママ・サポート事業	こども総 合支援 課	○事業の啓発広報 ○ヘルパー派遣の実施	177	継続	B		
20	成長手帳の配布	こども施 設運営 課	○成長手帳の作成・配布	380	継続	A		
21	未熟児養育医療給付事業	こども若 者政策 課	○未熟児養育医療の給付	14,316	継続	A		
22	子どもの未来応援推進事業	こども若 者政策 課	○子どもの未来応援推進会議の開催 ○子どもの未来を応援する首長連合による情 報交換・連携の推進 ○ひとり親家庭の学習支援事業の実施	20,956	継続	A		19
23	母子父子寡婦福祉資金貸付事 業【特別会計】	こども若 者政策 課	○貸付希望者の相談対応 ○貸付申請の受理 ○貸付可否の審査 ○貸付決定者の借用手続 ○債権の償還管理及び滞納者への督促、滞納 整理	15,318	継続	A		
24	こども施策推進事業	こども若 者政策 課	○八尾市こどもいきいき未来計画の重点課題 に対応する事業の検討及び実施 ○子どもの居場所づくりの推進 ○社会福祉審議会(児童福祉専門分科会)の 開催 ○認定こども園さくら保育園運営状況確認会議 の開催	1,384	継続	A		
25	こどもいきいき未来計画推進事 業	こども若 者政策 課	○八尾市こどもいきいき未来計画及び八尾市 子ども・子育て支援事業計画の推進と進捗管 理 ○八尾市子ども・子育て会議等の開催	369	継続	A		
26	ファミリー・サポート・センター事 業	こども総 合支援 課	○事業委託により実施 (会員の募集・登録及び研修・会員間の交流、 コーディネイト、サプリーダーの活用) ○研修等の実施	22,960	継続	A		

施策	事務事業名	担当課	令和3年度実績 (2021年度)	実績額 (千円)	方向性	事後 評価	重点	マニフェスト 関連NO.
	27 子育て短期支援事業	こども総合支援課	○ショートステイ 委託施設(7か所) ○トワイライトステイ 委託施設(1か所)	780	継続	A		
	28 (仮称)八尾市こども総合支援センター整備事業	こども総合支援課	○(仮称)八尾市こども総合支援センター整備のための設計	12,433	事業実施	A	○	19
	29 つどいの広場事業	こども総合支援課	○選定により新たな事業者委託により実施 ○公平公正なサービスの確保 ○相談事業の実施 ○連絡会議・研修会等による資質向上に向けた取り組み	72,746	継続	A		
	30 地域子育て支援センター事業	こども総合支援課	○市内5か所の子育て支援拠点として、地域に向く手法により、関係所属及び機関等との連携を図り、在宅で子育てをしている家庭に対する支援を実施(公園・地域公共施設等での親子遊び会等) ○妊娠期の方への不安軽減として支援拠点にて教室を開催 ○引きこもり家庭への働きかけをねらいとし、動画配信実施 ○子育てに関する不安軽減のためのオンライン交流の実施	28,433	拡大	A	○	
	31 子育て支援事業(桂青館)	桂青少年会館	○お話教室・体操教室・ダンス教室・遊び教室・ウクレレ教室、季節に合わせた各種イベント教室、ベビーマッサージ等の乳児向け教室、子育てサークル活動支援等 (新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を行いながら実施)	7,770	継続	A		
	32 子育て支援事業(安中青館)	安中青少年会館	○親子幼児教室(ミニトランポリン・ダンス・ゆうぎ室であそぼう等) ○貸館等による子育てサークル活動支援 ○出前絵本の会	4,574	継続	A		
	33 利用者支援事業	保育・こども園課	○事業の啓発広報 ○相談業務の実施 ○利用者ニーズに適した支援の情報提供 ○利用者支援員への研修	2,314	継続	A		
	34 地域子育てつながりセンター事業	こども総合支援課	○親子教室等を通じて在宅子育て家庭に対する支援を実施 ○電話や来園による子育て相談指導を実施 ○地域での子育て支援や子育て世帯の見守りを実施	9,903	継続	B		
	35 養育支援訪問事業	こども総合支援課	○事業の啓発広報 ○支援員への研修 ○要支援児童等への取り組みの強化(専門的支援の充実) ○支援員養成講座の実施	743	継続	A		
	36 家庭支援推進認定こども園等事業	こども施設運営課	○要支援世帯の割合が多い2園で重点的に事業を実施	2,212	継続	A		
	37 児童虐待対策事業	こども総合支援課	○児童家庭相談の実施 ○八尾市要保護児童対策地域協議会の運営 ○虐待防止の広報・啓発、研修活動 ○担当職員の資質向上のための研修 ○ケース対応へのスーパーバイズ機能強化 ○スクールソーシャルワーカーの活用	3,234	継続	A	○	18
2.就学前教育・保育の充実								
	1 認定こども園等整備計画推進事業	保育・こども園課	○公立幼稚園跡地の民間活用による認定こども園等(ようわこども園・りゅうげ保育園)の創設 ○小規模保育事業(げんき保育園JR久宝寺園)の創設	414,884	拡大	A	○	4

施策	事務事業名	担当課	令和3年度実績 (2021年度)	実績額 (千円)	方向性	事後 評価	重点	マニフェスト 関連NO.
2	「人権を大切に育てる心」を育てる」 保育推進事業	こども施設 運営課	○大阪保育子育て人権研究会への参加	137	継続	A		
3	保育人材育成事業	保育・こ ども園 課	○子育て支援員研修の実施 ○保育士等キャリアアップ研修の実施	4,941	継続	B		
4	幼児教育研究・研修事業	教育セ ンター	○教職員の経験年数に応じた研修 ○今日的な教育・保育課題に焦点を当てた研 修 ○幼児教育アドバイザーフォローアップ研修 ○幼保こ小合同研修会 ○公立こども園における幼児教育研究	1,694	継続	A		
5	私立認定こども園等運営費補助 事業	保育・こ ども園 課	○八尾市私立認定こども園等運営費補助金交 付要綱に基づき事業実施	764,960	継続	A		
6	公立認定こども園運営事業	こども施設 運営課	○公立認定こども園の入園児童の教育、保育 の実施 ○公立保育所跡地の整備推進 ○在宅児童に対する子育て相談、地域交流、 ひろば事業等 ○延長保育事業及び在園児の一時預かり事 業を継続し保護者のニーズに対応 ○在園児以外の一時的預かり事業を実施	736,298	拡大	A	○	1
7	認定こども園等保健会事務局事 務	こども施設 運営課	○事業の委託	235	継続	A		
8	保育所等保育料の適正化事業	保育・こ ども園 課	○収納率の向上をめざし未納対策の実施	2,128	継続	A		
9	保育士確保支援事業	保育・こ ども園 課	○保育士確保事業費補助金の交付 ○保育士宿舍借り上げ支援事業の実施 ○保育士就職フェアの開催 ○保育士の職場体験・普及啓発に関する事業の 検討 ○さらなる保育士確保の取り組み(保育士応援 パスポートの配付、採用・定着セミナーの開催 など)の実施	80,754	継続	A	○	4
10	施設型給付等事業	保育・こ ども園 課	○施設型給付費、施設等利用費及び地域型保 育給付費の支払い ○子ども・子育て支援施設等に対する実地指 導等の実施	7,176,325	拡大	A		1
11	幼児教育・保育の無償化対応事 務	保育・こ ども園 課	○施設等利用給付認定を実施 ○利用料の償還事務(認可施設等への代理受 領方式による給付分を除く) ○地域就学前集団活動利用支援事務の実施	89,557	継続	A		1
12	ひとり親家庭保育支援事業	保育・こ ども園 課	○10人分委託(市制度)	9,792	継続	A		
13	病児保育事業	保育・こ ども園 課	○事業の委託 【病児対応型】2施設 【体調不良児対応型】23施設	94,946	継続	A		
14	入所関係事務	保育・こ ども園 課	○認定こども園、保育所(園)における保育利 用申込の受付・利用調整 ○保育システムの再構築による事務標準化の 推進 ○入所事務の効率化や非対面式申込の推進 ○企業主導型保育施設の促進 ○実費徴収補足給付事務の実施	34,183	継続	A		

施策	事務事業名	担当課	令和3年度実績 (2021年度)	実績額 (千円)	方向性	事後 評価	重点	マニフェスト 関連NO.
	15 認証保育施設運営事務	保育・こども園課	○委託事業の実施	32,277	継続	A		
	16 障がい児保育支援事業(私立認定こども園等)	保育・こども園課	○障がい児保育の充実・実施 ○標準時間対応の体制整備	485,629	拡大	A		
	17 障がい児保育支援事業(公立認定こども園等)	こども施設運営課	○障がい児保育の充実 ○標準時間対応の体制整備 ○障害児保育審議会の開催 ○障がい児関係機関との連絡会議の実施	88,122	拡大	A		
	18 障がい児保育サポート利用調整事務	保育・こども園課	○障がい児保育(保育サポート)利用調整事務の実施及び検証	0	継続	B		
3.子どもの学びと育ちの充実								
	1 学力向上推進事業	学校教育推進課	○学力調査等の分析 ○教育課程編成・実施、指導方法の工夫・改善について指導・助言 ○小学校及び義務教育学校における放課後学習等、学習意欲の向上と学習習慣の定着を図るための取り組み ○特色ある学校づくりを行うための取り組み	10,215	継続	A		
	2 学校図書館活用推進事業	学校教育推進課	○全小中学校及び義務教育学校に図書館サポーターを配置 ○図書館の整備と蔵書管理の実施 ○市立図書館と連携し研修等実施、サポーターを強化・育成 ○市立図書館との事業連携の強化策の検討	17,911	継続	A		
	3 英語教育推進事業	学校教育推進課	○外国語教育の充実 ○ネイティブ英語講師(NET)派遣事業 ○英語スピーキングコンテスト等の実施	77,725	継続	A		
	4 小中一貫教育推進事業	教育センター	○中学校区ごとに策定した推進計画に基づく一貫した指導の実施 ○ホームページや校区だよりによる保護者・地域への情報発信 ○学識経験者など外部講師を招聘した教職員合同研修の実施 ○教職員及び児童・生徒へのアンケートによる効果検証	3,577	継続	A		
	5 子どもが輝く学校づくり総合支援事業	学校教育推進課	○児童・生徒や地域の実態に応じた活動及び特色ある学校づくりの推進 ○小中学校及び義務教育学校において、あいさつ運動など日常生活における取組みの充実や専門家や地域の人たちを外部指導者として活用するなどした児童・生徒の心を豊かに育む取り組み	17,645	継続	A		
	6 子どもの健康・体力づくり推進事業	学校教育推進課	○家庭におけるはみがきの定着を図る取り組み ○八尾市教育研究会体育部と連携し、効果的な体力向上の取組みの推進	0	継続	A		
	7 地域食育PR事業	学務給食課	○学校における食育活動を中心としたホームページの運営 ○給食献立コンテストの開催 ○食育ネットへのバナー宣伝広告	2,891	継続	A		
	8 学校安全教育推進事業	学校教育推進課	○学校安全計画に基づき実施される、安全教育等への指導助言 ○地域と連携した取組みの実施 ○防災や交通安全等に関する安全教育を実施	0	継続	A		

施策	事務事業名	担当課	令和3年度実績 (2021年度)	実績額 (千円)	方向性	事後 評価	重点	マニフェスト 関連NO.
9	人権教育研修事業	人権教育課	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各種人権教育研修会の実施</li> <li>・管理職人権教育研修(校長対象と教頭対象の各1回)</li> <li>・人権教育研修講座(6回)</li> <li>・人権教育実践交流会(2回) 他</li> <li>○各校の研究成果を集約し、学習プログラムとして整理をすすめたが、新型コロナウイルス感染症の影響で完成に至らなかったため、整理を継続</li> <li>○研修用図書の充実と紹介方法の検証</li> </ul>	358	継続	A		
10	人権教育推進事業	人権教育課	<ul style="list-style-type: none"> <li>○人権教育の企画・立案</li> <li>○学校における人権教育への指導助言</li> <li>○じんけん文化祭(じんけん作品展)の企画・開催</li> <li>○「ひゅーまんフェスタ」実行委員会への参画及び関係部署との連携・協力</li> <li>○じんけん作品集の発行・配付、じんけんカレンダー(じんけん作品を掲載)の作成及び学校・関係機関での掲示</li> <li>○「八尾市人権教育連合協議会」との連携</li> </ul>	1,314	継続	A		
11	進路指導対策事業	学校教育推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>○八尾市内中・高連絡会</li> <li>○進路保障冊子作成</li> <li>○進路保障協議会</li> </ul>	550	継続	A		
12	学校ICT活用事業	教育センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習支援ソフト・授業支援ソフトの導入</li> <li>○家庭にインターネット接続環境がない児童生徒に対する通信環境整備</li> <li>○児童生徒用端末を持ち帰ってのオンライン家庭学習指導実施</li> <li>○教職員がICTを活用した学習指導を行うための研修の実施</li> <li>○教育情報ネットワーク、児童生徒用端末等の維持管理</li> <li>○著作権を有する教材を授業に使用するための環境整備</li> </ul>	309,386	継続	A	○	
13	教育情報収集・提供事業	教育センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教育情報の収集・提供</li> <li>○教科書センターの設置</li> <li>○各種研究冊子、書籍等の収集</li> <li>○研究紀要、所報の発行</li> </ul>	578	継続	A		
14	教育研究・研修事業	教育センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>○法定研修(初任者研修、5年・10年経験者研修)</li> <li>○管理職研修、教職経験別研修、職種・分掌別研修</li> <li>○課題別研修、領域別研修</li> <li>○初任者研究授業における指導助言、校内研修支援</li> <li>○教育センター研究協力員による授業改善・業務改善に向けた研究</li> </ul>	1,971	継続	A		
15	クラブ活動支援事業	教育政策課	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校での週休日等における4時間未満のクラブ活動等支援</li> </ul>	21	継続	A		
16	福利厚生業務	教育政策課	<ul style="list-style-type: none"> <li>○職員被服貸与</li> <li>○乳がん検診・子宮がん検診・VDT検診</li> <li>○安全衛生委員会の開催及び職場巡視</li> <li>○公務災害発生時の迅速な請求手続き</li> <li>○府費負担教職員を対象としたストレスチェックの実施</li> </ul>	3,268	継続	A		

施策	事務事業名	担当課	令和3年度実績 (2021年度)	実績額 (千円)	方向性	事後 評価	重点	マニフェスト 関連NO.
17	人事管理業務	教育政策課	○適材適所の人員配置、実務に即した研修等の実施による公務能率の向上 ○多様な人材活用による効率的な行財政運営 ○評価育成システムによる教職員の意欲と資質向上 ○教職員の出退勤(勤怠)管理システムの運用	4,156	継続	A		
18	表彰関係事務	教育政策課	○文化の日式典における教育委員会表彰	35	継続	A		
19	教育振興基本計画の推進	教育政策課	○教育振興基本計画の進行管理 ○教育委員会点検・評価報告書の作成 ○小中一貫教育推進会議の開催 ○小規模特認校制度の実施に向けた検討 ○市立幼稚園の閉園に関する事務 ○国立教育政策研究所プロジェクト研究への参加 ○学校プールのあり方の検討	84	継続	A		
20	総合教育会議運営事務	政策推進課	○総合教育会議を開催	0	継続	A		
21	生徒指導対策事業	学校教育推進課	○関係機関等との連絡会 ○生徒指導に係る研修会開催 ○スクールカウンセラーの活用 ○いじめ不登校対策研究委員会	334	継続	A		
22	特別支援教育推進事業	教育センター	○巡回相談の実施(定期巡回、不定期巡回) ○通級指導教室への巡回相談及び研修 ○特別支援教育研修、校内研修支援 ○関係諸機関との連携	70,527	継続	A		
23	帰国・外国人児童生徒受入等支援事業	人権教育課	○日本語指導が必要な児童生徒在籍校への指導助言 ○言語介助員・日本語指導補助員や通訳等支援員の派遣 ○民族クラブ講師派遣 ○民族クラブ活動支援	23,996	継続	A		
24	就学相談事業	教育センター	○関係機関との連携による保護者との相談 ○学校の見学、医療カンファレンス ○就学フォロー(保護者へのアンケート、フォロー巡回)	1,552	継続	A		
25	不登校児童生徒支援事業	教育センター	○適応指導、教育相談、学習援助 ○在籍校との連携 ○スーパーバイザーによる事例研究 ○訪問指導	574	継続	A		19
26	教育センター管理運営業務	教育センター	○教育センター施設の維持管理	40,774	継続	A		
27	教育相談事業	教育センター	○一般教育相談 ○特別な支援が必要な子どもの教育相談、巡回相談 ○青少年相談(進路相談含む)、医療相談	22,594	継続	A		
28	スクールソーシャルワーカー活用事業	教育センター	○福祉的視点からのアセスメントとプランニング ○SSW派遣による校内ケース会議 ○SSWを講師とした教職員研修 ○学校と関係機関等とのコーディネート ○家庭教育支援コーディネーター会議の開催 ○訪問相談員の配置	7,210	拡大	A		19



施策	事務事業名	担当課	令和3年度実績 (2021年度)	実績額 (千円)	方向性	事後 評価	重点	マニフェスト 関連NO.
	29 就学援助事業	学務給食課	○就学援助の実施 ○就学援助システム再構築・稼働 ○就学援助制度等のあり方について検討	189,944	継続	A		
	30 奨学金事業	学務給食課	○奨学金制度見直し検討結果に基づく運用での高等学校生等へ奨学金を給付 ○奨学生に臨時支援金を給付 ○私立高等学校等入学準備金の貸付を実施	17,500	継続	A		
	31 民族学校に在籍する児童・生徒に係る就学奨励補助事業	学務給食課	○就学奨励補助金を交付	44	継続	A		
	32 特別支援学校就学奨励補助事業	学務給食課	○就学奨励補助金を交付	3,055	継続	A		
	33 スクールサポーター派遣事業	教育センター	○各学校の要請に応じ、サポーターを派遣 ○近隣の大学との連携・人材登録 ○地域との連携・人材登録	2,577	継続	A		
	34 命を育む教育推進事業	人権教育課	○各学校の実践・成果の集約 ○成果の発信と他校での活用	2,349	継続	A		
	35 いじめ問題対策事業	人権教育課	○教職員の対応力向上や児童生徒へのいじめを未然に防ぐ教育の充実 ○八尾市いじめ防止基本方針に基づきいじめ防止等のための対策の総合的かつ効果的な推進 ○八尾市いじめ問題対策連絡協議会の開催 ○いじめ不登校対策研究委員会の開催 ○いじめ対応支援チーム会議の実施 ○いじめに係る研修会の実施(校長・教頭・教職員・新規採用者)各1回 ○児童・生徒対象のいじめ防止(脱いじめ傍観者)教育の実施 ○相談体制の充実	12,035	継続	A	○	
	36 いじめから子どもを守る八尾づくり推進事業	いじめから子どもを守る課	○専門職等によるいじめに関する相談の実施 ○定例協議の開催 ○弁護士によるいじめ予防・対応研修の実施 ○「ストップいじめ」やおっこミーティングの実施 ○手紙相談の実施 ○いじめ再調査委員会事務局の運営	804	拡大	A	○	
	37 小学校給食管理運営業務	学務給食課	○市立28小学校(義務教育学校前期課程含む)での学校給食の提供 ○一部給食調理事業者の選定 ○食育教育の実施 ○5カ月分(令和3年(2021年)11月から令和4年(2022年)3月)の給食費無償化の実施 ○給食費の改訂(令和4年度(2022年度)から適用)	983,594	継続	A		3
	38 児童生徒等及び教職員の保健管理、環境衛生業務	学務給食課	○児童生徒及び教職員等の健康診断の実施 ○飲料水、教室の採光、空気等の学校環境衛生に関する業務 ○感染対策用物品の整備	212,254	継続	A		
	39 中学校給食管理運営業務	学務給食課	○選択制中学校給食の実施及び試食会の開催 ○市内中学校における全員給食実施に向けた実施手法の決定 ○中学校全員給食実施に向けた体制づくりの検討	50,874	継続	A	○	3



施策	事務事業名	担当課	令和3年度実績 (2021年度)	実績額 (千円)	方向性	事後 評価	重点	マニフェスト 関連NO.
	40 学校管理下における事故の災害共済給付制度に係る事務	学務給食課	○スポーツ振興センターの災害給付制度による学校管理下での災害にかかる医療費等の給付を実施	17,350	継続	A		
	41 日本スポーツ振興センター支給対象外災害給付に係る事業	学務給食課	○学校管理下において発生した災害のうち、治療費が少額で日本スポーツ振興センターの災害共済給付制度の対象外となったものへの災害給付の実施	61	継続	A		
	42 児童安全啓発事業	教育政策課	○「CAP(子どもへの暴力防止プログラム)子どもワークショップ」の実施	2,070	継続	A		
	43 小学校給食施設整備事業	学務給食課	○小学校給食調理場施設改築(美園小の設計) ○リフト改修、調理設備・機器の更新、排気設備などの更新 ○その他機器の更新	34,606	継続	A		
	44 通学路の安全確保事業	学校教育推進課	○スクールガード・リーダーによる市内巡回等 ○通学路の危険箇所について、学校及び地域と協議 ○車両通行量の多い箇所への路面標示(スクールゾーン(白)、通学路(カラー)) ・通学路巻看板の新設・補修 ○八尾市通学路交通安全プログラムに基づく通学路合同点検の実施	3,566	継続	A		
	45 桂小学校改築事業	教育政策課	○新校舎建設工事 ○新校舎への移転・使用開始 ○仮設校舎リース等	1,548,246	継続	A		
	46 小・中学校施設整備・改修事業	公共建築課	○既存建物等改修(便所改修、屋上防水改修、外壁改修、体育館空調機電源改修 他)	106,384	継続	B		
	47 学校適正規模等推進事業	教育政策課	○小規模校、大規模校の対策検討 ○小規模特認校制度と指定校変更の弾力的な運用の検討、決定	0	継続	A	○	
	48 地域とともにある学校づくり推進事業	学校教育推進課	○学校評議委員会の運営等に関する支援 ○コミュニティ・スクールの導入に向けた検討	20	継続	A		
	49 学校・地域連携推進事業	教育政策課	○庁内連絡会議の開催等による協議・調整	0	継続	A		

#### 4. 子ども・若者の健全育成と支援の推進

	1 放課後児童室事業	こども施設運営課	○基準適合化に向けた、児童室整備の実施 ○社会福祉法人による新設整備に対する補助の実施 ○指導員の資質向上を目指した、職場でのOJTの実施 ○社会福祉法人等の参入促進の実施 ○保育時間の延長の検討	743,925	拡大	A	○	
	2 放課後子ども教室推進事業	生涯学習課	○未実施校区へ実施に向けた継続的な働きかけ	1,148	継続	A		
	3 低学年育成事業(桂青館)	桂青少年会館	○学習活動・伝承遊び・文化活動・工作活動・スポーツ活動・お花体験等の小学生教室を実施	13,547	継続	A		

施策	事務事業名	担当課	令和3年度実績 (2021年度)	実績額 (千円)	方向性	事後 評価	重点	マニフェスト 関連NO.
	4 低学年育成事業(安中青館)	安中青 少年会 館	○学習会・活動(学年別・縦割り・チャレンジ・サークル・表現・みんなで考えよう・全体工作・体を動かそう・公園遊び・みんなで本を読もう・遊び別・全体・人権学習等)	14,893	継続	A		
	5 青少年健全育成活動促進事業	生涯学 習課	○八尾市青少年育成連絡協議会事業 ○青少年センター講座 ○青少年関係団体への助成金の交付 ○子ども会活動及び加入促進の広報活動、施設利用料助成の実施、ジュニアリーダー養成研修会の実施	4,872	継続	A		
	6 がんばる「八尾っ子」応援事業	子ども若 者政策 課	○八尾市を全国発信する功績をあげた子どもに対する、表彰および応援金の交付 ○表彰および応援金交付に当たり審査を実施	665	継続	A		
	7 成人式事業	子ども若 者政策 課	○成人式の運営 ○成人式実行委員の登録 ○新型コロナウイルス感染症対策による開催方法変更実施	27,267	継続	A		
	8 青少年施設管理運営業務	生涯学 習課	○指定管理者へ管理運営委託 ○八尾図書館との複合施設における管理 ○地区福祉委員会等が管理運営を実施	22,534	継続	A		
	9 若者育成支援事業	子ども若 者政策 課	○若者電話相談の実施 ○市民が主体となる子ども・若者健全育成の取り組みへの助成	5,197	継続	A		
	10 桂青少年会館教室・講座事業	桂青少 年会館	○平日長期教室(絵画教室、パソコン教室、手話教室、書道教室、ギター教室、英会話教室、学習会等) ○土曜日・学校長期休業中講座(体操・ダンス・卓球等のスポーツ講座やプログラミング等のパソコン講座、手話・手芸・工作等の体験講座等) ○中高生の居場所づくり(講座・貸館・自習室)	10,097	継続	A		
	11 安中青少年会館教室・講座事業	安中青 少年会 館	○通年教室 ○土曜教室 ○長期休業中の教室・講座 ○短期の中高生対象講座	16,576	継続	A		
	12 青少年健全育成環境づくり支援事業	生涯学 習課	○「少年を守る日・家庭の日」のポスター掲示等による啓発の実施 ○地区住民懇談会の実施 ○青色回転パトロール、子ども110番の家の推進を実施	689	継続	A		
5. やおプロモーションの推進								
	1 やおプロモーション推進事業	広報・公 民連携 課	○市の魅力資源の連結による新たな活用やPRの取り組みの実施 ○市内外の事業者や自治体等と連携した広域的な取り組みや発信及びプロモーションの戦略的实施 ○アドバイザー制度の開始 ○市PR媒体の制作及び媒体を活用したPR展開の検討 ○万博に向けた機運醸成の取り組み	2,140	継続	A	○	10・11
	2 観光魅力創造事業	観光・文 化財課	○八尾市フィルムコミッションの設立 ○八尾市をロケ地とする映像等制作の推進 ○八尾市の観光に関する基本的な考え方の検討 ○ロゲイニングイベント等の観光魅力事業の実施	28,465	継続	A	○	10

施策	事務事業名	担当課	令和3年度実績 (2021年度)	実績額 (千円)	方向性	事後 評価	重点	マニフェスト 関連NO.
	3	八尾河内音頭振興事業	観光・文化財課 ○八尾河内音頭まつり振興会総会の開催、企画事業部会等の運営に係る事務 ○新たなまつりのあり方、手法、運営について実行委員会との検討実施	202	縮小	B		
	4	今東光資料館運営事業	生涯学習課 ○資料館の管理運営 ○企画展示の実施 ○企画展示以外の展示の実施 ○常設展示の拡充 ○他市の文学館との連携 ○今東光文学の調査・研究 ○資料収集の拡充	1,143	継続	B		
	5	観光活動支援育成事業	観光・文化財課 ○観光協会の事業への支援 ○八尾市観光協会と関係団体に対する活動支援	23,400	継続	B		
	6	国内交流事業	観光・文化財課 ○各市町の観光情報等の広報	0	継続	C		
6.歴史資産などの保全・活用・発信								
	1	市史編纂事業	観光・文化財課 ○編纂委員会の開催 ○編集委員会・専門部会の開催 ○調査の実施・資料の収集 ○市史資料編の刊行(「美術工芸編」) ○市史通史編の編集会議の開催 ○市史建造物編・通史編1の原稿調整	32,721	継続	C		
	2	史跡等保存活用事業	観光・文化財課 ○史跡の保存:古墳群の境界確定及び公有化、郡川西塚古墳の追加指定及び保存 ○史跡の普及啓発:見学会等・ボランティア活動の実施 ○史跡の管理:古墳群の樹木伐採・草刈等、フェンス・指定銘板等の設置 ○史跡の整備:由義寺跡の発掘調査・整備基本計画の策定	1,006,074	継続	A	○	
	3	指定文化財等保存活用事業	観光・文化財課 ○市内文化財の調査及び文化財指定 ○市史編纂調査成果を踏まえた文化財台帳の更新 ○文化財保護審議委員の委嘱 ○市内墓地(垣内墓地)の文化財調査報告書の刊行 ○寄贈文化財(襖絵)の保存修理 ○国登録有形文化財の活用に向けた検討	1,312	継続	A		
	4	埋蔵文化財保護事業	観光・文化財課 ○埋蔵文化財届出申請の事務及び発掘調査の調整 ○市内発掘調査業務の実施 ○被災埋蔵文化財再整理資料の活用	20,172	継続	A		
	5	文化財施設管理運営事務	観光・文化財課 ○指定管理者による文化財施設の管理運営 ○歴史民俗資料館運営委員会の開催 ○文化財施設の修理 ○文化財施設連絡会議の開催 ○安中新田会所跡旧植田家住宅の指定管理者の選定 ○しおんじやま古墳学習館の指定管理仕様書の検討	112,083	継続	A		
	6	歴史資産のまち‘やお’推進事業	観光・文化財課 ○文化財の情報提供:文化財情報システム・イベントカレンダー・文化財説明板 ○市指定文化財環山楼の公開 ○市内史跡の維持管理 ○(仮称)八尾市文化財保存活用地域計画の策定【協議会の設置】(2年目) ○服部川西塚古墳や高安千塚古墳群の見学会の実施	9,181	継続	A	○	

施策	事務事業名	担当課	令和3年度実績 (2021年度)	実績額 (千円)	方向性	事後 評価	重点	マニフェスト 関連NO.
7.みどり豊かな潤いのある暮らし								
1	自然保護事業	農とみどりの振興課	○山地美化キャンペーンの実施	0	継続	B		
2	市民協働による里山保全事業	環境保全課	○「環境アニメイティッドやお」等による「高安の森自然楽校(エコツアー)」の実施	0	継続	A		
3	高安山の保全活用事業	農とみどりの振興課	○庁内連絡会議において、現状の把握および事業の方向性の検討 ○ハイキング道整備工事	557	継続	C		
4	玉串川等の桜再生事業	農とみどりの振興課	○玉串川等の桜並木の再生計画に基づき、地域と協働で保全事業を実施 ○老朽化した桜並木の調査、枯れ木の撤去、補植等、保全事業を実施	3,973	継続	A		
5	遊休農地の解消対策事業	農とみどりの振興課	○農地バンク制度の活用(利用権設定に加え、都市農地の貸借の円滑化に関する法律に基づく農地の貸借の促進)	0	継続	A		
6	有害鳥獣駆除対策事業	農とみどりの振興課	○八尾市有害鳥獣被害対策協議会等との連絡調整の実施 ○有害鳥獣捕獲の許可申請の実施 ○捕獲檻や罠の設置による捕獲処分の実施 ○農業団体が設置する被害防止施設への補助の実施	3,213	継続	A		
7	緑化推進事業	農とみどりの振興課	○園芸講習、花いっぱい運動(グリーンボックス貸出し、街かど緑化推進支援事業、草花植付業務)、保全樹保護対策、緑化推進地区の指定、花づくり支援事業、緑化樹・記念樹配付等緑化基金を活用した事業の実施	13,953	継続	A		
8.芸術文化の魅力を活かした豊かなまちづくり								
1	文化会館管理業務	文化・スポーツ振興課	○指定管理者による管理運営(令和3年度(2021年度)は改修工事に伴い文化会館は休館) ○モニタリング	119,769	継続	B		
2	文化会館改修事業	文化・スポーツ振興課	○改修工事の実施	986,264	継続	A	○	
3	芸術文化振興事業	文化・スポーツ振興課	○八尾市芸術文化振興審議会の設置 ○八尾市芸術文化基本条例の制定 ○八尾市芸術文化推進基本計画の策定検討 ○文化会館指定管理業務による芸術文化振興(令和3年度(2021年度)は文化会館休館により、アウトリーチや配信等の手法による実施) ○河内音頭振興事業の実施	34,846	継続	A	○	
9.地域経済を支える産業の振興								
1	産業政策検討事業	産業政策課	○産業振興会議の実施 ○産業振興会議による産業振興方策の検討 ○産業政策アドバイザーからの意見聴取 ○市と八尾商工会議所の連携による四半期毎の業種別・就業者別の八尾市景気動向調査の実施	2,183	継続	A		
2	産業立地誘導推進事業	産業政策課	○ものづくり集積促進奨励金制度の効果的な運用 ○金融機関と連携した市内外の企業等への土地情報の提供 ○八尾市工場等立地推進審議会において工業集積の維持発展に向けた方針を策定	34,984	拡大	A	○	13

施策	事務事業名	担当課	令和3年度実績 (2021年度)	実績額 (千円)	方向性	事後 評価	重点	マニフェスト 関連NO.
3	中小企業サポートセンター事業	産業政策課	<ul style="list-style-type: none"> <li>○中小企業サポートセンターで各種事業の実施</li> <li>○中小企業の研究・技術開発、製品開発、IT化等に係る相談対応</li> <li>○新事業展開、新分野参入支援</li> <li>○ニーズの発掘、展示会展覧支援、ニーズ・シーズマッチング支援</li> <li>○国・大阪府等の公的支援施策・制度の紹介と活用支援、技術相談・技術課題解決のための専門機関へのコーディネート</li> <li>○インキュベートルーム利用者への支援</li> </ul>	42,847	拡大	A		
4	オープンイノベーション推進事業	産業政策課	<ul style="list-style-type: none"> <li>○2025年大阪・関西万博の経済波及効果を活かす取り組みの検討</li> <li>○市内外の企業間交流の機会創出</li> <li>○オープンイノベーション推進拠点事業</li> <li>○デザインイノベーション推進事業の実施</li> <li>○大阪府事業承継ネットワークへの参画</li> </ul>	21,440	継続	A		
5	ベンチャーエコシステム創出事業	産業政策課	<ul style="list-style-type: none"> <li>○人材育成に向けたセミナーの実施</li> <li>○国・府等の公的機関や大学等と連携を図りながら企業の人材育成の課題解決の取り組みへのサポートを実施</li> <li>○教育機関や市内事業者・異業種グループとの連携、工場見学の取り組みの促進などにより、企業の人材育成と子どもたちに「ものづくり」に関心を持ってもらう機会を創出</li> <li>○「あきんど起業塾」の実施や支援機関の連携促進など創業支援体制の充実</li> </ul>	8,592	継続	A		
6	地域企業振興事業	産業政策課	<ul style="list-style-type: none"> <li>○商業者に対する支援や、中小企業者等の新製品・技術開発や新分野進出等への支援を拡充し、意欲ある事業者経営・技術支援補助金を交付</li> <li>○市内小規模企業者を中心に事業資金融資に関する相談・融資あっ旋</li> <li>○市内小規模企業者に対して低利な融資を提供するため指定金融機関に預託</li> <li>○八尾商工会議所補助金交付要綱に基づく補助金の交付</li> <li>○ビジネスチャンス発掘フェアを開催し、広域的な販路拡大を支援</li> </ul>	562,169	拡大	A	○	13
7	産業ブランディング事業	産業政策課	<ul style="list-style-type: none"> <li>○産業情報誌の発行</li> <li>○拠点施設を中心とした産業情報・ワークショップ情報の発信</li> <li>○中小企業地域経済振興功績者顕彰</li> <li>○「On-do(音頭)ネット」における、商店の基本情報、地域密着情報の発信</li> <li>○「八尾ものづくりネット」における、ものづくり企業情報の発信</li> <li>○産業集積地としての認知度と魅力度を高めるための情報発信</li> </ul>	9,417	継続	A		
8	地域商業にぎわい創出事業	産業政策課	<ul style="list-style-type: none"> <li>○商業者、商業団体による地域貢献活動の促進</li> <li>○八尾商工会議所と連携し、八尾商業まつり等にかかる費用の一部を負担</li> <li>○活性化ビジョン・プランを策定しようとする商業団体や商店街・市場等の取り組みに対する支援を実施</li> <li>○八尾市地域商業活性化事業補助金など各種補助事業を実施</li> <li>○キャッシュレスポイント還元事業を実施</li> </ul>	324,564	継続	B		
9	特産物ブランド化推進事業	農とみどりの振興課	<ul style="list-style-type: none"> <li>○特産物ブランド化推進事業の実施</li> <li>○販路拡大に関する取り組みの実施</li> </ul>	2,268	継続	A		

施策	事務事業名	担当課	令和3年度実績 (2021年度)	実績額 (千円)	方向性	事後 評価	重点	マニフェスト 関連NO.
10	農業啓発事業	農とみどりの振興課	○八尾市都市農業振興基本計画の策定 ○特産物PR活動の実施 ○直売所、産地直送、掘り取り農園等市場出荷以外の販売方法に取り組む農業者組織に対する支援	366	継続	A		
11	農業支援事業	農とみどりの振興課	○大阪府農業共済組合の運営経費の一部負担 ○農業後継者も新たに対象とし、新鮮で安全な農産物の安定供給に向けた機械・施設等の整備にかかる事業費の助成の実施 ○新規就農者の支援 ○国の要綱に従い経営所得安定対策事業制度を実施し、補助金を支払うための事務の実施	4,145	拡大	A		
12	農道の整備	農とみどりの振興課	○市街化調整区域内における農道整備の実施	4,618	継続	A		
13	ため池等かんがい施設整備事業	農とみどりの振興課	○ため池改修工事の実施	19,811	継続	A		

10.就労支援と雇用機会の創出

1	ワークサポート事業	労働支援課	○八尾市ワークサポートセンターの運営(国の地域職業相談室、市の中央地域就労支援センター等) ○勤労者法律相談の実施 毎月第2水曜日と最終土曜日 午後1時から4時まで 相談員 弁護士・社会保険労務士 相談件数 44件 ○女性活躍企業ミニ面接会in八尾の開催 令和3年6月30日 参加事業所 2社	15,261	継続	A		
2	無料職業紹介事業	労働支援課	○職業紹介の実施 ○求人事業所開拓の実施 ○就職面接会等を年10回開催	6,995	継続	A	○	
3	地域就労支援事業	労働支援課	○市内5か所の地域就労支援センターで、相談等就労に向けた支援を実施 ○広域連携での障がい者雇用などの企業啓発セミナー及び障がい者面接会の開催 ○職業能力開発のための講座の実施 ○無料職業紹介事業を活用した就労実現のためのマッチングの強化 ○地域就労支援基本計画の改定	23,729	継続	A		
4	八尾市パーソナル・サポート事業	労働支援課	○パーソナル・サポーターによる寄り添い型支援の実施 ○社会的居場所事業(日本語学習室含む)の実施 ○支援付き職業訓練の実施 ○生活困窮者自立支援法に基づく就労準備支援事業の実施 ○生活困窮者自立支援法に基づく就労訓練事業の認定等	30,059	継続	A		
5	勤労者福祉共済事業	労働支援課	○補助金交付を通じた中小企業に勤務する労働者への各種福利厚生サービスの提供	18,492	継続	A		
6	事業所人権啓発事業	労働支援課	○八尾市企業人権協議会事務局事務 ○市内事業所に対する企業内人権の啓発 ○啓発誌「労働情報やお」発行	48	継続	A		



施策	事務事業名	担当課	令和3年度実績 (2021年度)	実績額 (千円)	方向性	事後 評価	重点	マニフェスト 関連NO.
	7	ダイバーシティ経営推進事業	労働支援課 ○女性活躍推進員による女性が働きやすい求人 の開拓 ○八尾市求人情報検索サイトを活用した求人 情報の提供 ○ハローワーク等との連携による女性就労支 援イベントの開催	4,356	継続	A		
11.消費者教育の推進と消費生活相談体制の充実								
	1	消費生活センター事業	産業政策課 ○消費生活・多重債務相談事業の実施 ○消費者教育講座、出張講座、街頭啓発等の 開催 ○消費生活相談員・消費者相談員の消費生活 問題に関する研修会等への参加の推進 ○消費者団体との消費生活問題に関する最新 情報の共有などの連携 ○警察と連携し、特殊詐欺対策のための自動 録音機貸し出しのモデル事業を実施	13,487	継続	A		
	2	製品表示及び商品量目等に関 する立入検査	産業政策課 ○関係団体と連携し、商品量目試買調査を実 施	51	継続	A		
	3	計量法に基づく定期検査	産業政策課 ○計量法第19条に基づく定期検査(集合検査・ 所在場所検査)等の実施 ○計量士による検査報告の管理 ○適正計量管理事業所の管理及び新規申請 時の立入調査	4,875	継続	A		
12.住みたい・住み続けたい良質な住まいづくり								
	1	空家等利活用及び適正管理促 進事業	住宅政策課 ○近隣住民等から情報提供を受けた管理不良 状態にある空家等に対する所有者等への指 導、支援実施 ○団体等が地域の活性化を目的とした空家の 取得、リフォームを積極的に促すための提案型 空家等利活用促進補助制度の創設 ○八尾市空家等対策計画に基づき、空家等 に関するセミナー等を実施	3,708	拡大	A	○	
	2	建築基準法令等に基づく事務	審査指導課 ○建築基準法の規定による建築確認・許認可 業務 ○中間検査及び完了検査の受検促進 ○建設リサイクル法、大阪府福祉のまちづくり 条例に基づく届出 ○中高層建築物の指導等 ○アスベスト分析補助と啓発及び進行管理	546	継続	A		
	3	建築に関する所管行政庁の認 定等に係る事務	審査指導課 ○長期優良住宅の普及の促進に関する法律 第5条に基づく認定等 ○都市の低炭素化の促進に関する法律に基 づく認定	0	継続	A		
	4	耐震化促進事業(既存民間建築 物)	住宅政策課 ○八尾市耐震改修促進計画の見直し ○耐震診断・改修の進行管理 ○昭和56年(1981年)以前の木造住宅所有者 に対してダイレクトメール送付による啓発 ○耐震化に関する相談会 ○応急危険度判定士及び判定コーディネー ターの養成と体制の整備 ○道路に面するブロック塀の撤去等に係る支 援、啓発の実施	35,272	継続	A		
	5	都市計画法の開発許可等に係 る事務	審査指導課 ○都市計画法の開発許可等の申請の審査、 開発行為の許可	168	継続	A		
	6	開発指導要綱に係る事務	審査指導課 ○一定規模の宅地開発事業の開発審査・指 導・同意及び完了検査等	0	継続	B		



施策	事務事業名	担当課	令和3年度実績 (2021年度)	実績額 (千円)	方向性	事後 評価	重点	マニフェスト 関連NO.
	7 住宅政策推進事業	住宅政策課	<ul style="list-style-type: none"> <li>○住宅マスタープランの進行管理や推進、事業の実施</li> <li>○住まいに関する情報の収集発信</li> <li>○特定優良賃貸住宅や、あんぜん・あんしん賃貸住宅の利用案内などの情報発信</li> <li>○サービス付き高齢者向け住宅の登録</li> <li>○セーフティネット法による住宅確保要配慮者円滑入居賃貸住宅事業の登録</li> <li>○NPO等との協働での事業の実施</li> <li>○改正マンション法の施行に向けた取り組み、情報収集</li> <li>○公的住宅整備に係る関係団体への要望</li> </ul>	1,761	継続	A		
	8 市営住宅管理事務	住宅管理課	<ul style="list-style-type: none"> <li>○指定管理者制度の実施(第2期)</li> <li>○既存施設の有効活用の検討、実施</li> </ul>	233,144	継続	A		
	9 既存市営住宅等改修事業	住宅管理課	<ul style="list-style-type: none"> <li>○入居募集用空家改修工事</li> <li>○設備改修工事</li> <li>○外構工事</li> </ul>	20,160	継続	A		
	10 市営住宅機能更新事業	住宅管理課	<ul style="list-style-type: none"> <li>○市営住宅機能更新事業計画に基づき事業を実施</li> <li>○安中住宅</li> <li>○8号館耐震設計・15号館改修工事</li> <li>○西郡住宅</li> <li>○14～18号館建替事業(PFI手法)に係る建替敷地測量、地質調査、埋蔵文化財試掘調査、事業者選定・34号館耐震工事、改修工事・35号館耐震設計、改修設計・機能更新事業住替え移転用住戸改修</li> </ul>	195,528	拡大	A		
13. 快適な交通ネットワークの充実								
	1 交通政策推進事業	都市交通課	<ul style="list-style-type: none"> <li>○竹濑地域で行っている乗合タクシーの実証運行の精査及び地域でのワークショップを踏まえ、実証運行計画の変更</li> <li>○竹濑地域を除く交通不便地については、地域住民との勉強会及びワークショップ等を基に、持続可能な地域公共交通の実現に向けた運行計画素案の策定</li> </ul>	20,718	継続	A	○	7
	2 放置自転車対策事業	都市交通課	<ul style="list-style-type: none"> <li>○放置自転車の移動保管及び返還業務、街頭指導の実施</li> <li>○放置自転車に関する啓発活動の実施</li> </ul>	63,553	継続	A		
	3 自転車駐車場整備事業	都市交通課	<ul style="list-style-type: none"> <li>○市営自転車駐車場及びその他の駐輪施設の利用促進</li> <li>○市営自転車駐車場の長寿命化対策</li> <li>○鉄道駅周辺において、全体の自転車駐車台数が自転車駐車場収容能力を越える前の施設整備の検討</li> </ul>	28,159	継続	A		
	4 交通安全推進事業	都市交通課	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校園等での交通安全教室の実施(高齢者関連含む)</li> <li>○効果的な各種交通安全啓発事業の実施</li> <li>○危険箇所における注意・啓発看板の設置</li> <li>○自動車の臨時運行許可事務</li> <li>○路外駐車場の届出等の受理に関する事務</li> </ul>	8,386	継続	A		
14. 魅力ある都市づくりの推進								
	1 八尾空港西側跡地活性化促進事業	政策推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>○国・大阪市等との国有地早期売却に向けた検討・協議</li> <li>○国有地の市場調査の実施</li> </ul>	0	継続	A		11
	2 市街地整備関連事業	都市基盤整備課	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地元の都市基盤関連の相談への対応</li> <li>○都市基盤関連の課題解決の為の事業化の検討</li> <li>○市内面的一団地の活用に向けた調査及び検討</li> </ul>	38	継続	A		

施策	事務事業名	担当課	令和3年度実績 (2021年度)	実績額 (千円)	方向性	事後 評価	重点	マニフェスト 関連NO.
	3 近鉄河内山本駅周辺整備事業	都市基盤整備課	○駅周辺整備にかかる関係機関協議 ○駅周辺整備にかかる地域との協議 ○山本第1号踏切改良工事 ○近鉄大阪線近鉄八尾駅・恩智駅間の連続立体交差化の可能性の検討	219,158	継続	A	○	
	4 国有地等有効活用検討事業	都市政策課	○国・大阪市等との国有地早期売却に向けた検討・協議 ○跡地の有効活用に向けた都市計画手法の検討 ○国有地の市場調査の実施	496	継続	A		11
	5 都市計画道路整備事業	都市基盤整備課	○詳細設計業務(久宝寺線) ○用地等の取得及び避難路整備(JR八尾駅前線) ○路線測量(八尾空港線) ○用地測量(久宝寺緑地線) ○用地測量(東大阪中央線) ○期成同盟会による事業化に向けた要望活動(大阪柏原線) ○地籍調査及び八尾富田林線整備促進協議会による早期着手に向けた促進活動(八尾富田林線)	331,456	継続	A		
	6 街区内道路整備事業	都市基盤整備課	○測量委託業務 ○用地買収事業 ○道路整備工事	39,015	継続	A		
	7 都市計画推進事業	都市政策課	○土地区画整理事業の認可事務 ○都市計画事業進捗に伴う、都市計画変更(案)の調査・検討 ○産業集積等に係る地元意向調査等 ○八尾市立地適正化計画の改定	7,246	継続	A		
	8 都市計画に係る事務	都市政策課	○法令に基づく手続き事務を実施	284	継続	A		
	9 服部川・郡川地区整備事業	都市基盤整備課	○区画道路④の整備 ○区画道路②の整備 ○郡川土地区画整理組合への技術支援	183,015	継続	A	○	
	10 都市景観形成基本計画推進事業	都市政策課	○久宝寺寺内町景観整備事業の実施 ○八尾市屋外広告物条例に基づく許認可事務 ○景観計画における景観重要建造物の指定に向けた検討 ○景観魅力の普及と啓発に向けた検討	55,180	継続	A		
	11 まちなみセンター管理運営事務	都市政策課	○指定管理者による施設の管理運営 ○指定管理者(令和4～8年度(2022～2026年度))選定業務	13,329	継続	A		
15.都市基盤施設の整備と維持								
	1 道路橋りょう新設改良事業	土木建設課	○市道大正第151号線外床板修繕工事 他 ○新福栄橋外橋梁修繕工事 他 ○橋梁(15m以上)の点検	129,207	継続	A		
	2 環境美化活動推進事業	土木管理事務所	○クリーンアップロード作戦を実施 ○不法屋外広告物等の撤去を実施 ○駅前広場の清掃を実施	8,385	継続	A		
	3 道路舗装整備事業	土木管理事務所	○市道西郷植松線他 ○天王寺屋四丁目地内道路他 ○私道舗装助成2件	108,098	継続	A		
	4 道路橋りょう維持管理	土木管理事務所	○道路施設の維持補修等を実施 ○道路パトロールを実施 ○交通安全施設(道路照明灯・防止柵・道路反射鏡等)の整備を実施	234,669	継続	A		

施策	事務事業名	担当課	令和3年度実績 (2021年度)	実績額 (千円)	方向性	事後 評価	重点	マニフェスト 関連NO.
5	交通安全施設等整備事業	土木建設課	○市道竜華第166号線交通安全施設整備工事 ○市道木ノ本田井中線交通安全施設整備工事 他 ○市道八尾第401号線外自転車通行空間整備工事 ○市道八尾第403号線交通安全施設整備工事	69,159	継続	A		
6	道路・河川等管理(財産管理)	土木管財課	○道路・河川・水路台帳更新 ○法定外公共物売却促進	54,701	継続	A		
7	愛護団体による公園・緑地等の管理推進事業	土木管理事務所	○新規覚書締結数2件	0	継続	A		
8	河川水路等維持管理	土木管理事務所	○河川水路維持管理 ○河川水路維持補修等を実施 ○複断面化実施	145,976	継続	A		
9	下水道施設の維持管理業務	下水道管理課	○公共下水道施設の補修、調査及び清掃、台帳整備 ○開発行為に伴う排水施設の協議指導 ○事業所等の立入検査、水質調査 ○水洗化に伴う排水設備業務等 ○八尾市公共下水道ストックマネジメント計画に基づく事業	-	継続	A		
10	公共下水道整備事業	下水道整備課	○整備面積10.65ha/単年度普及率0.1%/年度末普及率94.9%	-	継続	A		
11	公園・緑地等の管理	土木管理事務所	○公園、緑地の維持管理を実施 ○公園遊具施設等の点検修理を実施	140,727	継続	A		
12	水洗化促進に関する業務	下水道管理課	○水洗化対象家屋の現地調査や戸別訪問による勧奨指導、水洗化の促進	-	継続	A		
13	下水道経営推進事業	下水道経営企画課	○八尾市公共下水道事業経営戦略の検証 ○八尾市公共下水道事業経営審議会の開催 ○八尾市水洗便所改造資金助成制度の実施 ○下水道事業受益者負担金・下水道使用料・接続納付金の賦課・徴収 ○下水道出前講座の開催 ○その他広報活動の実施	-	継続	A		
14	河川水路整備事業	土木建設課	○流域貯留浸透施設築造工事(志紀小学校) ○八尾第49号水路整備工事	188,061	継続	A		
15	土砂災害等の対策推進事業	土木管財課	○大阪府総合土砂災害対策推進連絡会等を通じ砂防事業等を大阪府に働きかけ ○土砂災害特別警戒区域内の住宅の移転等に対する補助金のPR	0	継続	A		
16	公園整備事業	土木建設課	○(仮称)南久宝寺公園 実施設計 ○山本町北四丁目児童遊園 施設改良 ○長瀬川沿道小規模分散型の都市公園ネットワーク 整備工事 ○老原五丁目児童遊園 施設改良 ○遊戯施設改良 管理施設改良	114,055	継続	A		
17	玉串川護岸整備事業	土木建設課	○府:第Ⅱ期(河内山本駅以北)実施設計、 市:沿道景観整備実施	1,913	継続	A		

施策	事務事業名	担当課	令和3年度実績 (2021年度)	実績額 (千円)	方向性	事後 評価	重点	マニフェスト 関連NO.
16.上水道の安定供給								
1	水道施設耐震化事業	施設整備課	○南部低区配水池耐震化等設計業務の実施 (耐震設計)	-	継続	A		
2	水道管路耐震化等推進事業	施設整備課	○配水管整備事業の設計及び施工 ○基幹管路耐震化整備事業の設計及び施工	-	継続	A		
3	漏水防止対策事業	工事管理課	○鉛、ポリエチレン一層、ビニル及び銅製の給水管(N≒36,000戸)の漏水調査の実施	-	継続	A		
4	緊急時給水拠点確保事業	施設整備課	○応急給水栓の設置箇所を検討	-	継続	A		
5	水道事業の経営推進事業	経営総務課	○八尾市水道事業中期経営計画の実績評価を実施 ○ホームページや市政だより、広報誌「やおの水道」を活用した情報発信 ○大阪広域水道企業団への統合に向けた具体的な検討 ○動画配信による出前講座の実施	-	継続	A		
6	水道料金収納等総合業務	お客さまサービス課	○水道の使用開始(開栓)や使用中止(閉栓)等の受付業務 ○水道メーターの取付・撤去及び取替業務 ○水道メーターの検針(使用水量の計量)業務 ○水道料金等の調定(計算)、請求及び料金収納業務	-	継続	A		
17.防災・防犯・緊急事態対応力の向上								
1	防災計画等推進事業	危機管理課	○地域防災計画の改訂(より迅速かつ的確に災害対応が可能となるよう、災害対策本部組織の班体制の一部変更等がメイン) ○各計画管理	2,972	継続	A		14
2	災害対策事業	危機管理課	○備蓄及び防災資器材の確保及び管理 ○避難所等における感染症対策用備蓄物資の確保及び管理 ○避難所等の整備 ○大阪府中部広域防災拠点等の管理 ○防災行政無線(屋外拡声子局)の整備方針の検討 ○情報収集伝達体制(大阪府防災情報システム)の整備・運用 ○防災備蓄倉庫についてのあり方検討	67,761	拡大	A		
3	地区防災推進事業	危機管理課	○高安中学校区地区防災計画(避難所運営マニュアルを含む)の八尾市地域防災計画への位置付け ○河川洪水の被害が大きい大和川周辺地区の地区防災計画策定支援 ○八尾市地区防災計画作成支援アドバイザーの各地区への派遣 ○自主防災組織の結成及び小学校区単位化の促進	2,835	継続	A	○	15
4	防犯計画推進事業	危機管理課	○街頭犯罪抑止のため、地域住民が必要と考える場所や犯罪発生率の高い場所へ防犯カメラの新設 5台 ○耐用年数の経過した防犯カメラの更新 138台	27,005	継続	A		
5	地域防犯活動支援事業	危機管理課	○防犯灯のLED化率 97.3% ○町会(自治会)に対し、防犯灯整備、防犯灯電気料金の補助金を交付し、防犯灯の設置を促進 ○わんわんパトロール、ジョギング&ウォーキングパトロール新規登録者の促進	37,950	継続	A		

施策	事務事業名	担当課	令和3年度実績 (2021年度)	実績額 (千円)	方向性	事後 評価	重点	マニフェスト 関連NO.
6	危機管理・国民保護対策事業	危機管理課	<ul style="list-style-type: none"> <li>○社会情勢に応じて、危機管理マニュアルを更新</li> <li>○市政だより、ホームページ等での危機管理に関する啓発</li> <li>○緊急事態発生時の被害軽減を図り、迅速かつ的確な対応がとれるよう、八尾市国民保護計画について市民及び関係機関等に対し周知を実施</li> <li>○新型コロナウイルス感染症対応について、八尾市危機管理対応方針に基づき危機管理対策本部会議を計21回開催し、保健所や関係機関とも連携を図りながら、市民や事業者へ広く周知、啓発を実施</li> </ul>	2,511	継続	A		
18.消防力の強化								
1	消防体制充実・強化対策事業	消防総務課	<ul style="list-style-type: none"> <li>○消防庁舎の維持整備等(修繕を含む)</li> <li>○消防署志紀出張所フェンス改修工事実施</li> <li>○各種研修等への派遣</li> </ul>	5,808	継続	A		14
2	消防警備業務	消防署	<ul style="list-style-type: none"> <li>○火災・消防活動</li> <li>○警防訓練の実施</li> <li>○警防資機材の精通</li> </ul>	0	継続	A		
3	救助高度化事業	警防課	<ul style="list-style-type: none"> <li>○高度救助隊の運用</li> <li>○救助隊年間訓練計画に基づく各種訓練実施</li> <li>○救助資機材及び訓練施設の修繕、維持管理並びに整備</li> <li>○人命救助に係る関連資格習得を目的とした職員の研修派遣</li> <li>○救助隊貸与被服の更新等</li> </ul>	2,955	継続	A		
4	許認可・指導等業務	予防課	<ul style="list-style-type: none"> <li>○年間査察計画に基づく関係施設への防火査察及び違反是正の実施</li> <li>○消防法(危険物)、保安3法(高圧ガス等)に基づく許認可及び建築確認の消防同意事務の実施</li> <li>○予防専従員の知識向上のため、各種研修会等へ参加</li> </ul>	255	継続	A		
5	消防資機材・水利整備事業	警防課	<ul style="list-style-type: none"> <li>○消防車両の整備(救急車1台【防衛省補助】)</li> <li>○現場活動用資機材等の整備</li> <li>○墜落制止用器具の更新整備</li> </ul>	48,782	継続	A		
6	高機能消防指令センター運用事業	指令課	<ul style="list-style-type: none"> <li>○高機能消防指令センターの保守管理</li> <li>○災害時要配慮者情報の適正な運用管理</li> <li>○機器等の不良発生時におけるスポット修繕</li> </ul>	59,674	継続	A		
7	消防連携協力推進事業	消防総務課	<ul style="list-style-type: none"> <li>○救急安心センターおおさかの共同運営</li> <li>○消防用ヘリコプターの共同運営</li> </ul>	17,816	継続	A		12
8	消防庁舎機能更新事業	消防総務課	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「八尾市消防庁舎建設基本構想」の策定</li> </ul>	2,904	拡大	A	○	14
9	救急高度化事業	消防署	<ul style="list-style-type: none"> <li>○災害により発生した患者搬送及び救護業務</li> <li>○各メディアを活用した救急車適正利用の促進</li> <li>○救急隊増隊(デイトム救急隊)による救急体制の強化</li> <li>○救急活動検証と実施基準検証の実施</li> <li>○指導的救急救命士による教育計画の実施</li> <li>○救急活動訓練の計画的な実施</li> <li>○症例研究会の定期(年2回)開催</li> </ul>	21,680	拡大	A	○	

施策	事務事業名	担当課	令和3年度実績 (2021年度)	実績額 (千円)	方向性	事後 評価	重点	マニフェスト 関連NO.
	10 予防広報推進事業	予防課	○市内事業所、自治振興地区、駅舎に防火ポスターを配布 ○自治振興地区役員会・幹事会へ出席し消防行政への協力依頼 ○市政だより、ホームページ、FM放送による広報の実施	627	継続	A		
	11 火災原因調査業務	消防署	○出火原因究明に伴う燃焼実験の実施 ○調査員の原因究明技術向上 ○各種火災調査担当者会議等への職員派遣 ○究明した出火原因等に基づくホームページ作成	101	継続	A		
	12 自主防災組織活動支援事業	消防署	○自主防災組織訓練時の防災活動支援実施 ○防災リーダー養成講習会開催 ○自主防災組織と消防団との合同訓練等の実施 ○校区まちづくり協議会としての訓練実施	2,254	継続	A		
	13 消防団活性化事業	警防課	○消防団員の確保 ○消防団施設、装備品等の整備 ○消防団の福利厚生 ○報酬・費用弁償・退職報償金の支給 ○身分・表彰・訓練・研修に関する事務 ○大阪府市町村消防財団、消防団員等公務災害補償など共済基金に関する事務 ○消防団施設及び資機材等の維持管理	46,137	継続	A		
	14 応急手当普及啓発事業	消防署	○普通救命講習 ○上級救命講習 ○応急手当講習 ○応急手当普及啓発活動資機材の整備 ○講習活動用消耗品の整備	661	継続	A		
19.健康づくりの推進								
	1 健康づくり推進事業	保健企画課	○八尾市健康まちづくり宣言の普及・啓発 ○健康日本21八尾第4期計画及び八尾市食育推進第3期計画の策定 ○大阪大学大学院医学系研究科及び大阪がん循環器病予防センターとの「健康づくり事業の推進に関する協定」に基づく調査・分析・研究 ○KDBシステム等を活用した地域別データの分析	5,392	継続	A	○	16
	2 後期高齢者医療事業【特別会計】	健康保険課	○保険料徴収事務 ○口座振替事務 ○納付相談事務 ○各種申請受付事務 ○マイナンバー(個人番号)制度関連事務 ○窓口業務委託関連事務 ○高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施に向けての検討	7,119,010	継続	A		
	3 国民健康保険 資格給付事業【特別会計】	健康保険課	○資格の届出管理事務 ○資格の適正化事務 ○休日開庁の実施 ○窓口業務委託関連事務 ○マイナンバー(個人番号)制度関連事務 ○療養給付費の支給 ○高額療養費の支給 ○療養費の支給 ○各種任意給付の支給	20,150,465	継続	A		
	4 国民健康保険 賦課収納事業【特別会計】	健康保険課	○都道府県化に伴う対応 ○所得の適正把握 ○収納率の向上 ○収納の利便性の向上 ○口座振替の推進 ○改訂された収納対策緊急プラン実施	69,600	継続	A		



施策	事務事業名	担当課	令和3年度実績 (2021年度)	実績額 (千円)	方向性	事後 評価	重点	マニフェスト 関連NO.
5	地域健康づくり支援事業	健康推進課	○関係機関や地域コミュニティとの健康課題の共有 ○地域の特性に応じた健康づくり活動の支援 ○住民主体の健康づくりの推進 ○健康まちづくり科学センターと連携した健康づくりに関するデータの分析・活用	3,216	継続	A		
6	公害保健福祉事業	保健予防課	○家庭療養事業の実施 延べ77名 ○インフルエンザ予防接種費用助成事業の実施 279名	3,082	継続	A		
7	環境保健事業	保健予防課	○気管支ぜん息予防を目的とした情報誌の配付	0	継続	B		
8	公害健康被害補償事業	保健予防課	○認定審査会の実施(委員10人) 開催回数12回 実施件数638件 ○補償給付の実施 16,768件 685,259,585円	706,413	継続	A		
9	健康相談事業	健康推進課	○電話・面接・オンライン等による相談の実施	219	継続	A		
10	食生活改善推進員養成事業	健康推進課	○養成講座の開催(書面開催) ○推進員研修の実施(書面開催)	432	継続	A		
11	食育推進事業	健康推進課	○食育啓発パンフレットの配布 ○市政だより、FMちやお、公用車マグネット等、様々な媒体を活用した食育の啓発	121	継続	A		
12	健康増進事業(がん検診)	健康推進課	○セット検診の実施 ○市内委託医療機関の拡大 ○受診勧奨の実施 ○要精密検査者への事後フォローと精度管理 ○石綿読影の精度に係る調査の実施	299,701	継続	A		
13	国民健康保険 各種保健事業【特別会計】	健康保険課	○後発医薬品差額通知事業 ○医療費通知事業 ○健康診断助成事業(人間ドック助成事業) ○健康啓発事業 ○健康増進事業(健康づくり助成事業・健康づくり支援事業) ○国保保健指導事業 ○糖尿病性腎症重症化予防事業	59,351	継続	C		
14	国民健康保険 特定健康診査等事業【特別会計】	健康保険課	○特定健康診査の実施 ○特定保健指導対象者の抽出 ○特定健康診査未受診者への受診勧奨 ○遠隔を含めた特定保健指導の実施 ○特定保健指導未利用者への利用勧奨	134,476	拡大	C		
15	健康増進事業(健康診査等)	健康推進課	○受診勧奨の実施 ○各種がん検診とのセット健(検)診の実施 ○健(検)診結果に基づく事後フォローの実施	79,602	継続	A		
16	訪問指導事業	健康推進課	○対象者への訪問の実施	283	継続	A		
17	健康教育事業	健康推進課	○健康教育の実施 ○生活習慣病予防等の啓発の実施	790	継続	A		



施策	事務事業名	担当課	令和3年度実績 (2021年度)	実績額 (千円)	方向性	事後 評価	重点	マニフェスト 関連NO.
20.健康を守り支える環境の確保								
1	予防接種事業	健康推進課	○予防接種法に基づく定期接種の実施 ○先天性風しん症候群予防を目的とした費用助成事業の実施(任意接種) ○広域連携(中河内) ○新型コロナウイルスワクチン接種事業の実施	3,184,692	継続	A	○	
2	狂犬病予防事業	保健衛生課	○飼犬の登録 ○狂犬病予防注射済票の交付 ○狂犬病予防集合注射の実施 ○広報・啓発の充実	4,012	継続	A		
3	感染症対策事業	保健予防課	○感染症予防に関する正しい知識の普及啓発 ○感染症の発生予防及びまん延防止の対応 ○感染症発生動向調査事業の運営 ○感染症診査協議会の運営 ○地域における感染症対策のネットワーク構築 ○感染症医療費公費負担の実施	1,131,077	継続	A	○	
4	医事監視指導等事業	保健企画課	○病院、診療所、助産所、施術所等の許可・届出の申請受付及び監視指導	4,723	継続	A		
5	各種統計調査事業(保健衛生関係)	保健企画課	○人口動態調査 ○病院報告 ○医療施設調査 ○国民生活基礎調査 ○衛生行政報告例 ○地域保健・健康増進事業報告 ○社会保障・人口問題基本調査	491	継続	A		
6	栄養改善指導事業	保健企画課	○特定給食施設等への巡回等による指導 ○他市や関係団体と連携した特定給食施設等対象の栄養改善にかかる情報発信	56	継続	A		
7	健康危機事象対策事業	保健企画課	○災害備蓄物品等の整備 ○新型コロナウイルス感染症に対する保健所全所体制による対応	25,491	継続	A	○	
8	薬事監視指導等事業	保健企画課	○薬局及び店舗販売業等の許可・監視指導 ○薬物乱用防止普及啓発事業 ○献血推進啓発事業 ○後発医薬品にかかる市民向け啓発及び使用促進事業	1,493	継続	A		
9	食品衛生監視指導事業	保健衛生課	○食品営業施設の許可及び立入検査の実施 ○食品の収去検査の実施 ○食品衛生講習会の開催	886	継続	A		
10	環境衛生監視指導事業	保健衛生課	○環境衛生関係施設の許可及び立入検査の実施	620	継続	A		
11	試験検査事業	保健衛生課	○食品収去検査、食中毒(疑い事例を含む)の検査 (検査実施機関は外部委託)	9,159	継続	A		
12	動物愛護推進事業	保健衛生課	○野犬の捕獲及び犬猫の引き取りの実施 ○動物愛護啓発事業の実施 ○飼い主のいない猫に対する不妊・去勢手術費用の一部助成の実施	11,755	継続	A		
13	地域保健医療等申請受付進達事務	保健予防課	○被爆者援護事業申請受付 ○肝炎医療費助成申請受付 ○石綿健康被害救済給付申請受付 ○肝がん・重症肝硬変治療費医療助成事業申請受付	150	継続	A		

施策	事務事業名	担当課	令和3年度実績 (2021年度)	実績額 (千円)	方向性	事後 評価	重点	マニフェスト 関連NO.
	14 難病対策事業	保健予防課	○指定難病、特定疾患に係る医療給付申請受付 ○指定難病患者等に対する訪問・相談支援事業の実施 ○在宅難病患者ケア推進事業の実施	6,757	継続	A		
	15 精神保健事業	保健予防課	○こころの健康相談の実施 ○普及啓発活動の実施 ○関係機関研修等の実施	3,319	継続	A		
	16 小児慢性特定疾病対策事業	保健予防課	○医療費助成申請の受付及び給付決定、医療費の支払い ○指定医・指定医療機関等の指定、監督の実施 ○小児慢性特定疾病児童や身体障がい児等の医療的ケアの必要とする児の相談支援	91,049	継続	A		
	17 環境衛生防疫業務	環境事業課	○蚊、ハエ等衛生害虫の防除薬剤の散布等 ○衛生害虫の防除薬剤の地域等への配布	3,010	継続	A		
	18 自殺対策推進事業	保健予防課	○八尾市自殺対策推進計画の推進・進捗管理 ○自殺対策計画審議会、自殺対策推進会議の運営 ○ゲートキーパー養成講座の実施 ○八尾市自殺対策相談支援事業「こころといのちの相談」の実施 ○自殺未遂者相談の実施	8,106	継続	A		
21.地域医療体制の充実								
	1 地域保健対策推進事業	保健企画課	○中河内圏域における医療・病床懇話会、精神医療懇話会、救急懇話会、病院連絡会の開催 ○受動喫煙防止対策事業の実施 ○保健師学生実習受入れ(2大学) ○新型コロナウイルス感染症にかかる医療機関との連絡調整の実施	3,205	継続	A		
	2 地域医療体制確保推進事業	保健企画課	○中河内医療圏における二次救急医療体制の確保 ○中河内医療圏における小児初期救急医療体制の確保 ○民間医療機関の救急告示病院の増設及び診療科目の拡充促進に向けた国・府への要望 ○産科医療の確保に向けた国・府への要望	21,429	継続	A		
	3 休日急病診療事業	健康推進課	○医師会・歯科医師会・薬剤師会と連携し、保健センターにて急病診療を実施	88,390	継続	A		
	4 政策医療の充実	企画運営課	○公立病院として果たすべき役割である、救急・小児・周産期医療を適切に提供 ○国指定の地域がん診療連携拠点病院として、高度医療であるがん診療の更なる充実 ○新型コロナウイルス感染症への対応として、感染患者の入院受入、検査対応、ワクチン接種等を最優先で実施 ○市災害医療センターとして、地震災害等の不測の事態に備えた災害資器材の充実、トレーニング訓練の実施	-	継続	A	○	20
	5 急性期医療の推進	企画運営課	○地域医療支援病院として、紹介率・逆紹介率の向上のための取り組みを推進 ○八尾市立病院病診薬連携システムにかかるネットワークの拡充 ○感染拡大防止のため、IT技術を活用したりモートによる会議や研修会、講演会の実施 ○医療機器・施設整備等の更新を実施	-	継続	A		

施策	事務事業名	担当課	令和3年度実績 (2021年度)	実績額 (千円)	方向性	事後 評価	重点	マニフェスト 関連NO.
6	かかりつけ医等の普及促進	保健企画課	○外来診療機能や寝たきり高齢者等に対する在宅医療体制の充実に向けた、医師会等関係機関への協力要請の実施 ○市民に対するかかりつけ医等の普及啓発の実施	0	継続	A		
22.良好な生活環境の確保・地球環境の保全								
1	大気・水質・騒音等に係る規制及び監視	環境保全課	○環境の監視(大気汚染常時監視、有害大気汚染物質、アスベスト、ダイオキシン類(大気・水質)、公共用水域等水質、環境騒音)の実施、調査結果の公表 ○工場・事業場等の監視、指導(典型7公害) ○法、条例による規制、指導、啓発 ○アスベスト対策の実施 ○屋外燃焼行為の監視、指導 ○ダイオキシン類対策の実施	35,656	継続	A		
2	生活排水対策の推進	環境保全課	○生活排水対策に係る啓発の推進 ○市内河川等の水質測定・評価 ○浄化槽の設置届などの受理 ○浄化槽の設置などに係る立入検査 ○維持管理や法定検査等の受検率向上のための啓発 ○浄化槽保守点検業者の登録	3,286	継続	A		
3	産業廃棄物適正処理推進事業	循環型社会推進課	○産業廃棄物処理業に係る許可 ○産業廃棄物関連事業者からの申告、届出等の受理 ○産業廃棄物関連事業者に対する監視、指導、立入検査 ○使用済自動車等の再資源化等に関する法律に係る事業者の登録、許可及び指導 ○ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法に係る届出の受理及び立入検査	1,240	継続	A		
4	環境総合計画推進事業	環境保全課	○環境総合計画に基づく施策の推進、評価及び公表 ○環境審議会の運営	878	継続	A		
5	生活環境紛争処理制度の運用	環境保全課	○生活環境紛争処理に係る制度説明及び現地確認の実施	0	継続	A		
6	あき地の適正管理業務	環境事業課	○適正な管理がなされていないあき地管理者に対し、雑草や不法投棄物の除去、柵・立札の設置等必要な措置をとるよう指導・勧告 ○草刈機の貸出	99	継続	A		
7	納骨堂の管理運営	環境施設課	○納骨堂の管理運営	41	継続	A		
8	斎場の管理運営	環境施設課	○斎場の管理運営	96,560	継続	A		
9	八尾市柏原市火葬場組合の管理運営	環境施設課	○二俣墓地の管理運営 ○一部事務組合運営方法の検討	200	縮小	A		
10	公衆トイレの管理運営	環境施設課	○公衆トイレの維持・管理	4,424	継続	A		

施策	事務事業名	担当課	令和3年度実績 (2021年度)	実績額 (千円)	方向性	事後 評価	重点	マニフェスト 関連NO.
	11 市営墓地の管理運営	環境施設課	○市立墓地の管理運営 ○墓理法関連の証明書等の発行	9,318	継続	A		
	12 墓地、納骨堂、火葬場の経営許可等に係る事務	環境施設課	○墓地、納骨堂、火葬場の経営許可等に係る事務	0	継続	A		
	13 し尿収集体制の整備	環境施設課	○し尿の汲み取り	48,238	継続	A		
	14 合特法の趣旨に基づく合理化の検討	環境施設課	○合特法の趣旨に基づく合理化の支援策の実施	0	継続	A		
	15 環境影響評価制度の運用	環境保全課	○環境影響評価に係る制度説明	0	継続	A		
	16 環境教育・啓発推進事業	環境保全課	○環境パネル展等の開催 ○啓発ちらし等の作成・配布 ○学校の環境教育や市民等による環境保全活動への支援	83	継続	A		
	17 チャレンジやお推進事業	環境保全課	○八尾市地球温暖化対策実行計画の進行管理 ○ゼロカーボンシティやお推進協議会の設立及び運営 ○地球温暖化対策推進に係る啓発活動や環境教育の推進 ○公共施設の太陽光発電設備等の設置に向けた庁内会議の実施 ○市職員の意識向上を目的とした研修の実施	2,545	継続	A	○	
	18 環境マネジメント推進事業	環境保全課	○環境マネジメントシステムの管理・運用と内部監査の実施 ○職員に対する研修・啓発 ○市内事業者の環境マネジメントシステム構築への支援	0	継続	A		
	19 路上喫煙対策事業	環境保全課	○路上喫煙マナー向上推進員や路上喫煙マナーの向上を応援するサポーターとの連携による啓発活動の実施 ○路上喫煙啓発指導員による指導、啓発	6,124	継続	A		
	20 環境美化活動推進事業	環境保全課	○市民や市民団体、事業者との連携による環境美化啓発・清掃活動の推進 ○地域清掃への支援 ○清掃道具購入費補助 ○美化功労者への表彰	1,292	継続	A		
	21 一般廃棄物処理基本計画(ごみ編)推進事業	循環型社会推進課	○一般廃棄物処理基本計画(ごみ編)に基づく各種施策の展開 ○一般廃棄物処理基本計画(ごみ編)の進捗状況と事業効果の検証 ○ごみ減量推進員との連携の推進 ○抜き取り行為に対する指導の計画的実施 ○効果的な指導手法の実施	4,359	継続	A		

施策	事務事業名	担当課	令和3年度実績 (2021年度)	実績額 (千円)	方向性	事後 評価	重点	マニフェスト 関連NO.
	22 有価物集団回収推進事業	循環型 社会推 進課	○奨励金の交付 ○集団回収の紙ひも配付 ○資源化可能な紙類の再資源化の啓発 ○雑がみ分類表の配布	30,744	継続	A		
	23 指定袋等による分別収集事業	循環型 社会推 進課	○家庭用指定袋を製作し、各世帯に無料配付 ○家庭用指定袋による分別排出の啓発	156,943	継続	A		
	24 粗大ごみ戸別収集事業	環境事 業課	○粗大ごみ、臨時ごみ及びリサイクル家電の 電話予約制による有料戸別収集 ○不法投棄対策の取り組みの実施	18,032	継続	A		
	25 生ごみ処理対策事業	循環型 社会推 進課	○電動生ごみ処理機・生ごみ堆肥化容器(コン ポスト)購入に係る助成及び生ごみ堆肥化ぼか し容器の貸与 ○電動生ごみ処理機の普及に向けた販売店と の連携	655	継続	B		
	26 事業系一般廃棄物減量・適正処 理等推進事務	循環型 社会推 進課	○事業系一般廃棄物の収集運搬業許可及び、 再生輸送業指定の更新に向けた八尾市一般 廃棄物処理業審査委員会の開催 ○展開検査 ○許可業者及び指定業者に対する指導・監督 ○排出事業者に対する適正排出及びリサイク ルの啓発・指導	1,833	継続	A		
	27 環境啓発(教育)事業	環境事 業課	○市立図書館における啓発展示 ○認定こども園の園児に対する啓発マグネット の配布	240	継続	A		
	28 リサイクルセンター学習プラザの 管理運営事業	環境施 設課	○指定管理者による管理運営 ○直営化に向けた取り組みの実施	24,456	継続	A		
	29 ごみ収集運搬業務	環境事 業課	○8種分別収集を定曜日にて実施 ○粗大ごみ・臨時ごみ・リサイクル家電の収集 を申込み制により実施 ○収集作業時における排出指導や啓発の実 施 ○ふれあい収集の実施 ○カラス被害対策にかかる調査・啓発の実施 ○計画的な収集車両更新の実施 ○塵芥車等の定期的な整備と適宜な修繕の実 施	115,825	継続	A		
	30 フェニックス計画整備促進事業	循環型 社会推 進課	○本市の焼却ごみから生じた焼却残渣を大阪 湾圏域広域処理場へ搬入 ○本市の計画搬入量に応じて建設工事費を負 担	6,278	継続	A		
	31 一般廃棄物の処理に係る広域 連携事業	循環型 社会推 進課	○構成市としてごみ焼却処理事業に参画(運 営協議会への参加など) ○構成市の連携による広域的なごみ処理シ ステムの運用	825,526	継続	A		
	32 一般廃棄物最終処分場の管理 運営	環境施 設課	○一般廃棄物最終処分場の管理運営 ○一般廃棄物の搬入許可・手数料徴収事務 ○剪定枝(植木等)リサイクル事業の整備	43,609	継続	A		
	33 リサイクルセンター管理運営事 業	環境施 設課	○リサイクルセンターの管理運営 ○一般廃棄物の搬入許可・手数料徴収事務	306,668	継続	A		
	34 一般廃棄物(浄化槽汚泥)収集 運搬業及び浄化槽清掃業の許 可	環境施 設課	○許可業者の指導・監督 ○許可の更新	0	継続	A		

施策	事務事業名	担当課	令和3年度実績 (2021年度)	実績額 (千円)	方向性	事後 評価	重点	マニフェスト 関連NO.
23.つながり・支え合う地域福祉のしくみづくり								
1	地域福祉計画推進事業	地域共生推進課	○社会福祉審議会専門分科会の開催(第4次計画推進、進捗管理) ○社会福祉審議会本審の開催	432	継続	A		
2	市立共同浴場管理運営事業	地域共生推進課	○指定管理者による管理運営	16,595	継続	B		
3	社会福祉協議会との連携強化	地域共生推進課	○補助金交付(・八尾市社会福祉協議会運営費補助金・八尾市小地域ネットワーク活動推進事業補助金・八尾市日常生活自立支援事業推進補助金・八尾市ボランティア活動振興事業補助金・八尾市社会福祉関係団体育成事業補助金・八尾市社会福祉関係団体事務局事業補助金・八尾市権利擁護推進事業補助金)	115,206	継続	A		
4	多機関連携ネットワーク推進事業	地域共生推進課	○重層的支援体制への移行準備 ○つなげる支援室の設置 ○つなげる会議(多機関協働によるケース会議)の開催 ○つなげる相談支援体制整備チーム(所属長)会議及びワーキングチーム(担当者)会議の開催 ○福祉生活相談支援事業の実施 ○福祉職の人材育成方針の策定 ○専門職研修の実施	34,113	拡大	A	○	17
5	在宅福祉サービスネットワークセンター管理運営業務	地域共生推進課	○指定管理者による管理運営 ○施設の今後のあり方について検討	54,771	継続	B		
6	社会福祉会館管理運営業務	地域共生推進課	○指定管理者による管理運営	47,829	継続	A		
7	権利擁護推進事業	地域共生推進課	○権利擁護支援の地域連携ネットワークの構築 ○協議会と中核機関の設置運営 ○市民後見人の後見業務の支援 ○市民後見人養成支援 ○市社協法人後見実施の支援 ○八尾市成年後見制度利用促進計画の推進	7,933	拡大	A	○	
8	指定居宅サービス事業者等の指定等に係る事務(高齢者福祉関係)	福祉指導監査課	○指定居宅サービス事業者等の指定等 ○介護保険施設等の指定等 ○指定地域密着型サービス事業者等の指定等 ○介護予防・生活支援サービス事業者等の指定等 ○特別養護老人ホーム等の設置認可等 ○老人デイサービスセンター等設置の届出受理等 ○有料老人ホーム設置届等の受理等	32	継続	A		
9	社会福祉法人の設立認可等に係る事務(社会福祉事業関係)	福祉指導監査課	○社会福祉法人の設立認可等 ○社会福祉事業開始の届出受理等 ○社会福祉法人等に対する指導監査に関する説明会の開催	188	継続	A		
10	保育施設等の認可申請等に係る事務(児童福祉関係)	福祉指導監査課	○児童福祉施設(助産施設、母子生活支援施設、保育所、児童館)、家庭的保育事業の設置認可等 ○認可外保育施設、放課後児童健全育成事業等の届出受理等 ○認定こども園の認定等	21	継続	A		



施策	事務事業名	担当課	令和3年度実績 (2021年度)	実績額 (千円)	方向性	事後 評価	重点	マニフェスト 関連NO.
11	指定障害福祉サービス事業者等の指定等に係る事務(障がい者福祉関係)	福祉指導監査課	○指定障害福祉サービス事業者の指定等 ○指定特定相談支援事業者、指定障害児相談支援事業者、指定一般相談支援事業者の指定等 ○指定障害児通所支援事業者の指定等 ○指定障害福祉サービス事業者、指定特定相談支援事業者、指定一般相談支援事業者、指定障害児通所支援事業者の業務管理体制の整備に関する届出受理等	22	継続	A		
12	地域福祉推進基金活用事業	地域共生推進課	○地域福祉推進基金事業活動団体助成事業の実施	1,302	継続	A		
13	遺族会事務(団体事務局)	地域共生推進課	○八尾市遺族会活動に対する支援	0	継続	A		
14	民生委員・児童委員事務	地域共生推進課	○推薦会を5回開催 ○補助金等の交付	26,338	継続	B		
15	小地域ネットワーク推進事業	地域共生推進課	○小地域ネットワーク活動推進事業補助金の交付	8,358	継続	A		
16	社会福祉協議会ボランティアセンターの充実・強化	地域共生推進課	○ボランティア活動振興事業補助金の交付	1,947	継続	A		
17	福祉人材養成事業	地域共生推進課	○地域活動の担い手となるデジタルサポーター養成講座の実施	244	継続	A		
18	戦傷病者、戦没者遺族等の援護事務	地域共生推進課	○特別給付金、特別甲慰金関係事務 ○国債の交付事務	29	継続	A		
19	福祉有償運送関係事務	地域共生推進課	○福祉有償運送協議会への参加 ○福祉有償運送利用希望者への情報提供	7	継続	A		
20	災害時要配慮者支援事業	地域共生推進課	○避難行動要支援者名簿の作成 ○名簿掲載者に対する個人情報提供に関する同意確認と個別避難計画作成 ○個別避難計画未返送者の実態把握 ○実効性のある避難支援に向けた各関係団体との協議 ○災害時要配慮者支援の地域説明会実施 ○地域における見守りネットワークの充実・強化	0	拡大	A	○	15
21	災害時要配慮者支援事業	高齢介護課	○避難行動要支援者名簿の作成 ○名簿掲載者に対する個人情報提供に関する同意確認と個別避難計画作成 ○個別避難計画未返送者の実態把握 ○実効性のある避難支援に向けた各関係団体との協議 ○災害時要配慮者支援の地域説明会実施 ○地域における見守りネットワークの充実・強化	15,863	拡大	A	○	15



施策	事務事業名	担当課	令和3年度実績 (2021年度)	実績額 (千円)	方向性	事後 評価	重点	マニフェスト 関連NO.
	22 災害時要配慮者支援事業	障害福祉課	<ul style="list-style-type: none"> <li>○避難行動要支援者名簿の作成</li> <li>○名簿掲載者に対する個人情報提供に関する同意確認と個別避難計画作成</li> <li>○個別避難計画未返送者の実態把握</li> <li>○実効性のある避難支援に向けた各関係団体との協議</li> <li>○災害時要配慮者支援の地域説明会実施</li> <li>○地域における見守りネットワークの充実・強化</li> </ul>	0	拡大	A	○	15
24.高齢者が安心して暮らし続けられる社会の実現								
	1 シルバー人材センター事業	高齢介護課	<ul style="list-style-type: none"> <li>○公益社団法人シルバー人材センターへの補助金の交付</li> <li>○事務所の整備について検討の実施</li> <li>○新しい事業の創出に向けた支援の実施</li> </ul>	40,297	継続	A		
	2 高齢クラブ活動助成事業	高齢介護課	<ul style="list-style-type: none"> <li>○高齢クラブ連合会事業に対する支援</li> <li>○高齢クラブ活動助成金の交付</li> </ul>	6,108	継続	A		
	3 高齢者ふれあい農園事業	高齢介護課	<ul style="list-style-type: none"> <li>○農園活動への支援</li> <li>○入園者の募集の実施</li> <li>○未入園区画に対する入園者の月次募集実施</li> </ul>	692	継続	A		
	4 敬老祝寿等関係事業	高齢介護課	<ul style="list-style-type: none"> <li>○コロナ対策により式典開催から、金婚者への記念撮影とお祝い品の贈呈に変更して実施</li> <li>○式典開催または敬老祝寿記念品の贈呈(9地区)</li> <li>○コロナ対策により訪問を取りやめ、市内最高齢者へお祝い品の贈呈</li> <li>○厚生労働省の百歳高齢者記念事業に係る記念品の贈呈(57人)</li> </ul>	1,786	継続	B		
	5 高齢者ふれあいサロン運営支援事業【特別会計】	高齢介護課	<ul style="list-style-type: none"> <li>○住民運営のサロンに対する支援</li> <li>○総合事業と併せてあり方を検討</li> </ul>	10	継続	B		
	6 高齢者健康づくり支援事業	高齢介護課	<ul style="list-style-type: none"> <li>○八尾浴場組合への高齢者ふれあいの湯交流事業補助金の交付</li> <li>○八尾市鍼灸マッサージ師協議会への委託事業として実施</li> </ul>	1,550	継続	B		
	7 老人福祉センター運営管理事業	高齢介護課	<ul style="list-style-type: none"> <li>○指定管理者制度による老人福祉センターの管理運営</li> <li>○施設の修繕及び機能保全</li> </ul>	69,449	継続	A		
	8 地域介護予防活動支援事業【特別会計】	高齢介護課	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域型介護予防教室(グループ実施)実施回数162回、参加者1,569人</li> <li>○地域型介護予防教室(訪問や電話等による個別実施) 635人</li> <li>○街かどデイハウスにおける介護予防教室をグループまたは個別により実施 参加延べ人数 15,989人</li> <li>○総合事業におけるサービス実施に向けた街かどデイハウスへの説明及び制度構築</li> <li>○シルバーリーダー養成講座を「デビュー」と「リーダー養成」の2講座に改編して実施 講座修了者 26人</li> </ul>	31,124	継続	B		
	9 介護予防普及啓発事業【特別会計】	高齢介護課	<ul style="list-style-type: none"> <li>○介護予防教室の実施</li> <li>○河内首頭健康体操やノルディックウォーキング等による介護予防活動を自主的に行うグループの支援</li> <li>○体力測定会の実施(5か所)</li> <li>○介護予防サポーター事業の委託実施</li> </ul>	1,648	拡大	A		
	10 介護予防・生活支援サービス事業【特別会計】	高齢介護課	<ul style="list-style-type: none"> <li>○訪問型・通所型サービス(従前相当サービス、訪問型サービス(基準緩和)、訪問型サービス(シルバー人材センター)、通所型サービス(短期集中))の実施</li> <li>○多様なサービスの充実に向けた検討及び通所型サービス(街かどデイハウス)の制度構築</li> </ul>	683,636	拡大	A		

施策	事務事業名	担当課	令和3年度実績 (2021年度)	実績額 (千円)	方向性	事後 評価	重点	マニフェスト 関連NO.
	11 高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画推進事業【一般会計・特別会計】	高齢介護課	○社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会の開催 ○給付実績の分析 ○第8期計画の進行管理	1,478	継続	A		
	12 街かどデイハウス支援事業	高齢介護課	○街かどデイハウスの運営支援 ○総合事業の通所型サービス移行についての制度構築及び運営団体、関係者間への説明と移行準備	28,501	継続	A		
	13 訪問理容助成事業	高齢介護課	○訪問理容の実施	339	継続	B		
	14 高齢者住宅等安心確保事業【特別会計】	高齢介護課	○入居者に対し生活援助員による生活指導・相談、安否の確認等を実施	3,667	継続	B		
	15 生活管理指導短期宿泊事業	高齢介護課	○短期宿泊事業の実施 利用者2名 35泊	23	継続	A		
	16 家族介護支援事業【特別会計】	高齢介護課	○家族介護教室(グループ実施)実施回数59回、参加者513人 ○家族介護教室(訪問や電話等による個別実施) 244人 ○介護用品の支給 216人	10,631	継続	A		
	17 在日外国人高齢者福祉金支給事業	高齢介護課	○在日外国人高齢者福祉金の支給	260	継続	A		
	18 生活支援・介護予防サービスの体制整備事業【特別会計】	高齢介護課	○生活支援コーディネーターとの検討会議を定期的実施 ○生活支援・介護予防サービス協議会をZoomで開催 ○新型コロナウイルス感染症の影響により、地域における協議会の開催ができなかったため、地域を訪問し活動再開について話す中で、課題の把握や関係構築などの活動を実施 ○シニア向け地域福祉オリエンテーションを開催	17,305	継続	B		
	19 在宅医療・介護連携推進事業【特別会計】	高齢介護課	○在宅医療・介護連携推進会議の開催(オンライン開催) ○多職種連携研修会の開催(動画配信) ○在宅医療・介護連携相談窓口での対応件数:48件	3,109	継続	A		
	20 見守りネットワーク推進事業【一般会計・特別会計】	高齢介護課	○気になる高齢者について、協力事業者からの連絡により安否確認を実施 ○協力事業者の積極的な見守り活動のため「高齢者見守りサポーターやお」への登録 ○地域住民見守り訪問活動事業の検証と総合事業の訪問型サービスの検討 ○緊急通報システムの運用実施 ○八尾市民生委員児童委員協議会に委託し、独居及び寝たきり高齢者実態調査を実施	15,867	継続	A		
	21 地域包括支援センター運営事業【特別会計】	高齢介護課	○高齢者あんしんセンターの相談件数 44,476件 ○高齢者あんしんセンター委託料の見直し(担当地域の高齢者数を反映)	324,805	継続	A		16・17
	22 高齢者福祉施設及び設備整備事業	高齢介護課	○第8期八尾市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画に基づき実施	50,450	継続	A		

施策	事務事業名	担当課	令和3年度実績 (2021年度)	実績額 (千円)	方向性	事後 評価	重点	マニフェスト 関連NO.
	23 軽費老人ホーム事務費補助事業	高齢介護課	○高齢者の入所支援、施設運営の適正化のため事業を引き続き実施	242,275	継続	A		
	24 地域ケア会議推進事業【特別会計】	高齢介護課	○地域ケア連絡協議会 2回開催 ○地域ケアケース会議(定例会+随時会議) 127回開催 ○自立支援型地域ケア会議 3回開催	1,653	継続	A		
	25 老人保護措置関係事務	高齢介護課	○虐待等により保護が必要な高齢者の特別養護老人ホームへの入所 ○虐待等により在宅サービスが受けられない高齢者へのサービスの提供を実施 ○措置に伴う老人保護措置費の入所施設への支払、被措置者の負担能力に応じた入所者負担金の請求 ○養護老人ホーム入所判定委員会の開催	12,137	継続	A		
	26 市立養護老人ホーム運営事務	高齢介護課	○指定管理者による管理運営により養護老人ホームの年度末入所者数(八尾市措置者)4人	9,421	継続	A		
	27 成年後見制度利用支援事務(高齢介護課対応分)【特別会計】	高齢介護課	○成年後見開始等審判の市長申立て 9件 ○成年後見報酬助成 9件 1,733,000円	1,774	継続	A		
	28 認知症総合支援事業【特別会計】	高齢介護課	○オレンジパートナー養成研修の開催(受講者数10人) ○オレンジパトロール(認知症の人の地域活動)の実施 ○徘徊高齢者に対する見守り体制の充実 ○徘徊時の早期発見に寄与する機器等の利用支援	16,104	継続	A	○	
	29 介護保険給付事業【特別会計】	高齢介護課	○介護保険給付 ○重要8事業について適正化事業を実施 ①認定訪問調査の点検、②ケアプランの点検、③住宅改修の点検、④医療情報との突合、⑤縦覧点検、⑥介護給付費通知、⑦福祉用具購入・貸与調査、⑧給付実績の活用	25,301,389	継続	A		
	30 介護保険認定調査事業【特別会計】	高齢介護課	○介護認定審査会の円滑な運営 ○適切な認定調査の実施 ○認定訪問調査の点検 ○高齢者の状況に応じた認定調査の実施 ○調査を通じた介護支援の推進	128,505	継続	A		
	31 介護保険賦課徴収事業【特別会計】	高齢介護課	○介護保険料に関する情報提供 ○介護サービスの適切な利用に向けた納付勧奨の実施 ○口座振替の推進 ○不納欠損対策	18,506	継続	A		
	32 介護保険利用者及び事業者支援事業【特別会計】	高齢介護課	○介護保険制度利用に関する相談・苦情処理体制の整備(住宅改修・保険料相談) ○コミュニケーションサポーター派遣制度 ○福祉用具・住宅改修支援事業 ○介護サービス提供に関する相談・苦情処理体制の整備 ○介護保険事業者連絡協議会の運用 ○介護保険事業者情報の提供	6,986	継続	A		
25.障がいのある人への支援の充実								
	1 障がい者基本計画等推進事業	障害福祉課	○第4期障がい者基本計画、第6期障がい福祉計画及び第2期障がい児福祉計画の進行管理	530	継続	A		

施策	事務事業名	担当課	令和3年度実績 (2021年度)	実績額 (千円)	方向性	事後 評価	重点	マニフェスト 関連NO.
2	緊急時障がい者保護事業	障害福祉課	○在宅の障がい者(児)が保護者の病気などの理由で、家庭での生活が極めて困難になった場合に、一時的に障がい者施設等に保護の実施 ○国制度に基づく、真にやむを得ない措置に関する要綱を別途策定し、事業を実施	1,207	継続	A		
3	重度心身障がい者特別給付金支給事業	障害福祉課	○手当の支給	240	継続	A		
4	特別障がい者手当等支給事業	障害福祉課	○手当の支給	161,739	継続	A		
5	日常生活用具等給付事業	障害福祉課	○市内の障がい者等に対する特殊寝台等の日常生活用具の給付 ○住宅改造が必要な対象者の属する世帯に対する改造費用の一部助成	82,764	拡大	A		
6	障がい福祉サービス事業(介護給付、訓練等給付、相談支援)	障害福祉課	○介護給付(居宅介護・重度訪問介護・同行援護・行動援護・生活介護・療養介護・短期入所・施設入所支援)の実施 ○訓練等給付(自立訓練・就労移行支援・就労継続支援A型/B型・就労定着支援・共同生活援助)の実施 ○相談支援(計画相談支援・地域移行支援)の実施	7,642,558	継続	A		
7	補装具給付事業	障害福祉課	○身体障がい者等に対する補装具費の支給	57,053	継続	A		
8	障がい者地域生活援助事業	障害福祉課	○運営経費の一部補助の実施	5,568	継続	C		
9	障がい児支援事業	障害福祉課	○児童発達支援・医療型児童発達支援・放課後等デイサービス・保育所等訪問支援・居宅訪問型児童発達支援・障がい児相談支援の実施	1,641,886	継続	A		
10	障害者総合福祉センター運営事業	障害福祉課	○センター事業の実施	171,457	継続	A		
11	地域生活支援事業(サービス系)	障害福祉課	○移動支援事業の実施 ○日中一時支援事業の実施 ○地域活動支援センター事業の実施 ○訪問入浴サービス事業の実施	278,835	継続	B		
12	児童発達支援センター事業	こども施設運営課	○肢体及び体幹に機能障がい等を有する児童等への療育や訓練の実施 ○保育所等訪問支援の実施 ○障がい児相談支援事業の実施 ○居宅訪問型児童発達支援の実施	97,600	拡大	A		19
13	自立支援医療給付事業	障害福祉課	○自立支援医療の給付	497,545	継続	A		
14	重度障がい者医療費助成事業	障害福祉課	○医療費助成等の実施	709,353	継続	A		
15	発達障がい児支援センター事業	障害福祉課	○発達障がいの早期発見や専門的な療育の実施 ○発達障がい児の発達支援、家族支援の推進	5,379	継続	A		19

施策	事務事業名	担当課	令和3年度実績 (2021年度)	実績額 (千円)	方向性	事後 評価	重点	マニフェスト 関連NO.
	16 手帳等交付事務	障害福祉課	○身体障がい者手帳・精神障がい者手帳の交付 ○療育手帳の申請受付、手帳引渡し等の業務	2,068	継続	A		
	17 障がい者理解啓発事業	障害福祉課	○障がい者フォーラムの実施 ○障がい者啓発活動支援事業の実施 ○アンテナショップ運営支援事業の実施	2,163	継続	A		
	18 障がい者福祉施設整備促進事業	障害福祉課	○事業者選定、国庫協議及び補助金の交付	235,746	継続	A		
	19 障がい者相談支援事業	障害福祉課	○基幹相談支援センター及び委託相談支援事業所による相談支援事業の実施 ○障がい者団体による自立相談等業務の委託 ○八尾市障がい者相談員による相談業務の実施 ○障がい者虐待防止センター運営業務の委託	55,412	継続	A		17
	20 障がい者就労支援事業	障害福祉課	○障害者就業・生活支援センター、柏原市等との共催による「障がい者雇用を考える集い」の実施 ○障害者就業・生活支援センターによる障がい者就労支援推進事業の委託	3,513	継続	A		
	21 コミュニケーション支援事業	障害福祉課	○登録手話通訳者の養成及び派遣 ○要約筆記者の養成及び派遣 ○コミュニケーション支援員の養成及び派遣 ○専門性が高い意思疎通支援を行う者の養成及び派遣 ○点字、朗読ボランティア等の普及及び通訳者やボランティアの育成 ○コミュニケーション支援に関する条例の検討	3,936	継続	A		
	22 成年後見制度利用支援事務(障がい福祉課対応分)	障害福祉課	○成年後見審判申立の実施 ○選任された後見人等への報酬を助成	2,079	継続	A		
	23 地域生活支援体制推進事業	障害福祉課	○八尾市地域自立支援協議会等の運営 ○医療的ケア児支援のための協議の場の運営 ○地域生活支援拠点等に係る支援体制の充実 ○精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築に係る協議の場の運営	5,640	拡大	A	○	
	24 障がい者社会参加支援事業	障害福祉課	○地域福祉推進基金を活用した障がい福祉の向上に資する取り組みに対する活動経費の補助 ○タクシー初乗り運賃の補助 ○自動車改造等への助成 ○スポーツ大会の運営の補助 ○ふれあいルームの運営委託事業の実施 ○障がい者団体育成事業補助金による障がい者団体への補助	25,252	継続	A		
26.生活困窮者への支援								
	1 ホームレス対策事業	生活福祉課	○府及び南大阪ブロックの各市町村と連携してホームレス巡回相談指導事業を中心とする、ホームレスの自立に向けた取り組みの実施	32,009	継続	A		
	2 生活援護資金貸付制度事業	地域共生推進課	○生活援護資金の貸付及び償還指導 ○同和更生資金貸付金滞納者に対する償還指導	73	継続	B		



施策	事務事業名	担当課	令和3年度実績 (2021年度)	実績額 (千円)	方向性	事後 評価	重点	マニフェスト 関連NO.
3	生活困窮者自立支援事業	地域共生推進課	○自立相談支援事業の実施(住居確保給付金の支給相談事務含む) ○学習支援事業、就労準備支援事業を実施するとともに新たに家計改善に係る取り組みを実施	154,414	拡大	A	○	19
4	中国残留邦人等への支援事業	生活福祉課	○中国残留邦人等に対する、懇切丁寧な支援の実施	64,771	継続	A		
5	自立生活支援事業	生活福祉課	○被保護者に対するきめ細やかな就労支援の実施 ○就労支援の促進に向けてハローワーク等関係機関との連携	11,098	継続	A		
6	生活保護事務	生活福祉課	○訪問調査活動の充実と実態把握の徹底 ○適正なケース格付による年間訪問計画の策定 ○援助方針に基づいた訪問実施と訪問目的の達成 ○訪問調査実施状況の確認 ○実態把握に基づく保護の適格性の確認 ○実態把握に基づく援助方針の適正樹立と個別援助の充実 ○不正受給の防止対策の取り組み ○医療扶助適正化の取り組み	13,899,036	拡大	A		
7	被保護者健康管理支援事業	生活福祉課	○地区担当員からの検診受診勧奨、医療機関受診勧奨、保健師による保健指導	3,385	継続	A		

27.一人ひとりの人権が尊重される差別のない社会の推進

1	八尾市人権尊重の社会づくり推進事業	人権政策課	○八尾市人権尊重の社会づくり審議会(専門部会)の開催 ○八尾市人権施策推進本部会議の開催 ○人権主催者研修の開催 ○職員研修、職場研修の開催 ○映画上映会の開催 ○第2次八尾市人権教育・啓発プラン(改定版)の推進 ○第2次八尾市人権教育・啓発プラン(改定版)の進行管理	11,313	継続	A		
2	人権啓発の推進	人権政策課	○人権啓発セミナーの開催 ○地区人権研修をはじめとする八尾市人権啓発推進協議会活動の促進及び支援 ○人権週間街頭啓発、啓発用のぼり等の掲出	9,179	継続	A		
3	人権コミュニティセンター施設管理	桂人権コミュニティセンター	○桂人権コミュニティセンターの運営管理業務 ○施設の補修・維持管理業務 ○貸館業務	4,176	継続	A		
4	人権コミュニティセンター施設管理	安中人権コミュニティセンター	○安中人権コミュニティセンターの運営管理業務 ○施設の補修・維持管理業務 ○貸館業務	8,492	継続	A		
5	人権コミュニティセンター講座事業	桂人権コミュニティセンター	○各種講座事業 ○人権啓発事業	2,548	継続	A		
6	人権コミュニティセンター講座事業	安中人権コミュニティセンター	○各種講座事業 ○人権啓発事業	1,389	継続	A		
7	人権コミュニティセンター相談事業	桂人権コミュニティセンター	○生活相談事業 ○周辺地域の実態把握	0	継続	A		

施策	事務事業名	担当課	令和3年度実績 (2021年度)	実績額 (千円)	方向性	事後 評価	重点	マニフェスト 関連NO.
	8 人権コミュニティセンター相談事業	安中人権コミュニティセンター	○生活相談事業 ○周辺地域の実態把握	0	継続	A		
	9 差別のない社会づくりの推進事業	人権政策課	○人権擁護委員八尾地区委員会などによる、人権相談や人権擁護活動支援 ○インターネット上におけるモニタリング調査の実施 ○特設法律相談の実施	1,266	継続	A		
	10 いじめのない環境づくり推進事業	いじめから子どもを守る課	○いじめ防止啓発カードの作成等による各種啓発取り組みの実施 ○他課での研修事業にて出前研修を実施	95	継続	A		
	11 女性相談事業	人権政策課	○面接相談 267件 ○女性のための特設法律相談 12件 ○DV等の相談の実施 207件	4,140	継続	A		
	12 男女共同参画推進事業	人権政策課	○八尾市男女共同参画審議会・同施策推進本部会議の開催 ○「八尾市はつらつプラン～第3次八尾市男女共同参画基本計画～」の進捗確認 ○男女共同参画研修の実施 ○拠点施設の受付管理運営及び女性を対象とした支援事業の実施 ○「審議会等への女性委員の登用に関するポジティブ・アクションプラン」に基づく取り組みの実施 ○女性のエンパワーメントを図るセミナーの開催 ○庁内連携、公民協働による啓発の実施	8,755	継続	A		
28.平和意識の向上								
	1 平和意識の啓発事業	人権政策課	○長崎平和学習実施 ○平和取組みパネル展開催 ○黙とうの実施・懸垂幕の設置 ○車両用ステッカーの掲示 ○日本非核宣言自治体協議会、平和首長会議との連携	278	継続	A		
29.多文化共生の推進								
	1 多文化共生推進事業	人権政策課	○外国人相談事業・外国人市民への情報提供事業の実施 ○外国人市民会議の開催 ○多文化共生推進計画の進捗管理 ○災害時多言語支援センターの本運用に向けた研修 ○地域での多文化共生事業の推進 ○(公財)八尾市国際交流センターの事業評価と補助金交付	49,461	継続	A		
	2 姉妹友好都市交流事業	人権政策課	○全米青少年美術コンテストへの参加(八尾市姉妹都市提携協会事業:ベルビュー市との交流) ○大韓民国大邱広域市中央区との青少年交流事業の実施 ○パネル展の開催	83	継続	A		
30.地域のまちづくり支援・市民活動の促進								
	1 地域まちづくり推進事業	コミュニティ政策推進課	○地域のまちづくりの推進に向けた広報や各種制度の実施 ○地域予算(校区まちづくり交付金)の実施 ○校区まちづくり協議会の運営支援 ○やお地域まちづくりアドバイザー派遣事業の実施 ○出張所等の職員に対する地域活動支援 ○校区まちづくり交付金制度等の見直し検討	29,261	継続	A		
	2 八尾市市民憲章推進協議会事務	コミュニティ政策推進課	○市民憲章啓発活動の実施 ○八尾市市民憲章推進協議会の活動に対する支援 ○同協議会周年事業の企画・運営支援	950	継続	A		



施策	事務事業名	担当課	令和3年度実績 (2021年度)	実績額 (千円)	方向性	事後 評価	重点	マニフェスト 関連NO.
3	八尾市コミュニティ推進連絡協議会事業	コミュニティ政策推進課	○各館の講座や活動に関する意見交換会議を開催 ○生涯学習課が実施する地区生涯学習推進事業への支援	0	継続	A		
4	コミュニティセンター施設管理	龍華出張所	○コミュニティセンターの計画的な維持管理 ○コミュニティセンターの貸館業務	40,373	継続	A		
5	コミュニティセンター施設管理	久宝寺出張所	○コミュニティセンターの計画的な維持管理 ○コミュニティセンターの貸館業務 ○エレベーターの設置工事	49,845	継続	A		
6	コミュニティセンター施設管理	大正出張所	○コミュニティセンターの計画的な維持管理 ○コミュニティセンターの貸館業務	6,819	継続	A		
7	コミュニティセンター施設管理	山本出張所	○コミュニティセンターの計画的な維持管理 ○コミュニティセンターの貸館業務	47,235	継続	A		
8	コミュニティセンター施設管理	竹淵出張所	○コミュニティセンターの計画的な維持管理 ○コミュニティセンターの貸館業務	4,766	継続	A		
9	コミュニティセンター施設管理	南高安出張所	○コミュニティセンターの計画的な維持管理 ○コミュニティセンターの貸館業務	3,017	継続	A		
10	コミュニティセンター施設管理	高安出張所	○コミュニティセンターの計画的な維持管理 ○コミュニティセンターの貸館業務	2,451	継続	A		
11	コミュニティセンター施設管理	曙川出張所	○コミュニティセンターの計画的な維持管理 ○コミュニティセンターの貸館業務	2,941	継続	A		
12	コミュニティセンター施設管理	志紀出張所	○コミュニティセンターの計画的な維持管理 ○コミュニティセンターの貸館業務	4,497	継続	A		
13	コミュニティセンター施設管理	コミュニティ政策推進課	○緑ヶ丘コミュニティセンターの計画的な維持管理 ○緑ヶ丘コミュニティセンターの貸館業務	3,270	継続	A		
14	地域まちづくり支援事業	龍華出張所	○わがまち推進計画に関わる支援 ○地域課題に応じた情報提供 ○地域内の様々な主体との情報交換・共有 ○地域活動の情報発信の強化	10	継続	A		
15	地域まちづくり支援事業	久宝寺出張所	○わがまち推進計画に関わる支援 ○地域課題に応じた情報提供 ○地域内の様々な主体との情報交換・共有 ○地域活動の情報発信の強化	33	継続	A		
16	地域まちづくり支援事業	西郡出張所	○わがまち推進計画に関わる支援 ○地域課題に応じた情報提供 ○地域内の様々な主体との情報交換・共有 ○地域活動の情報発信の強化	92	継続	A		
17	地域まちづくり支援事業	大正出張所	○わがまち推進計画に関わる支援 ○地域課題に応じた情報提供 ○地域内の様々な主体との情報交換・共有 ○地域活動の情報発信の強化	91	継続	A		

施策	事務事業名	担当課	令和3年度実績 (2021年度)	実績額 (千円)	方向性	事後 評価	重点	マニフェスト 関連NO.
18	地域まちづくり支援事業	山本出張所	○わがまち推進計画に関わる支援 ○地域課題に応じた情報提供 ○地域内の様々な主体との情報交換・共有 ○地域活動の情報発信の強化	19	継続	A		
19	地域まちづくり支援事業	竹淵出張所	○わがまち推進計画に関わる支援 ○地域課題に応じた情報提供 ○地域内の様々な主体との情報交換・共有 ○地域活動の情報発信の強化	30	継続	A		
20	地域まちづくり支援事業	南高安出張所	○わがまち推進計画に関わる支援 ○地域課題に応じた情報提供 ○地域内の様々な主体との情報交換・共有 ○地域活動の情報発信の強化	32	継続	A		
21	地域まちづくり支援事業	高安出張所	○わがまち推進計画に関わる支援 ○地域課題に応じた情報提供 ○地域内の様々な主体との情報交換・共有 ○地域活動の情報発信の強化	73	継続	A		
22	地域まちづくり支援事業	曙川出張所	○わがまち推進計画に関わる支援 ○地域課題に応じた情報提供 ○地域内の様々な主体との情報交換・共有 ○地域活動の情報発信の強化	115	継続	A		
23	地域まちづくり支援事業	志紀出張所	○わがまち推進計画に関わる支援 ○地域課題に応じた情報提供 ○地域内の様々な主体との情報交換・共有 ○地域活動の情報発信の強化	49	継続	A		
24	地域まちづくり支援事業	コミュニティ政策推進課	○わがまち推進計画に関わる支援 ○地域課題に応じた情報提供 ○地域内の様々な主体との情報交換・共有 ○地域活動の情報発信の強化	0	継続	A		
25	地域まちづくり支援事業	安中人権コミュニティセンター	○わがまち推進計画に関わる支援 ○地域課題に応じた情報提供 ○地域内の様々な主体との情報交換・共有 ○地域活動の情報発信の強化	45	継続	A		
26	自治振興委員会支援事業	コミュニティ政策推進課	○補助金や委託料の交付等を通じて、八尾市自治振興委員会の活動を支援 ○市ホームページでの同委員会の活動紹介や町会加入促進の取り組みの周知 ○同委員会の活動に対する支援 ○同委員会周年事業の企画・運営支援	26,843	継続	A		
27	地区集会所整備促進事業	コミュニティ政策推進課	○自治活動の拠点整備と活発な市民活動を推進するため、以下のとおり補助金を交付 ・地区集会所整備補助金の交付 3件 ・地区集会所家賃等補助金の交付 8件	3,201	継続	A		
28	小学校区集会所整備事業	コミュニティ政策推進課	○「小学校区集会所」未整備校区の整備について検討 ○旧高美幼稚園を活用した小学校区集会所の整備工事 ○小学校区集会所における施設の点検等を実施	24,915	継続	A	○	
29	市民活動支援事業	コミュニティ政策推進課	○八尾市市民活動支援ネットワークセンター「つどい」の運営と検証 ○地域の課題解決力向上に向けた支援の実施 ○NPO法人の設立・運営の相談と市民活動支援基金助成金に関する相談 ○NPO法人設立認証等事務	9,338	継続	A		8
30	表彰・式典関連事務	総務課	○文化の日記念式典(市民表彰・文化賞・文化新人賞等) ○有功者の推挙と顕彰状等授与	997	継続	A		

施策	事務事業名	担当課	令和3年度実績 (2021年度)	実績額 (千円)	方向性	事後 評価	重点	マニフェスト 関連NO.
31.生涯学習とスポーツの振興								
1	社会教育事業	生涯学習課	○識字・日本語教室の開催	759	継続	A		
2	生涯学習推進事業	生涯学習課	○地区生涯学習推進事業の実施 ○人権学習講座の開催 ○視覚障がい者理解教室の開催	11,345	継続	B		
3	八尾市社会教育委員会議運営事務	生涯学習課	○社会教育委員会議の事務局事務	288	継続	A		
4	図書館管理運営業務	生涯学習課	○図書資料の収集、保存、提供の実施 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じた上での図書館サービスの提供 ○移動図書館車の巡回による図書館サービスの実施 ○レファレンス機能の充実 ○学校図書館への支援や連携した取り組みを実施 ○山本・志紀図書館の指定管理者制度導入について検討の実施	365,842	継続	A		
5	生涯学習人材バンク推進事業	生涯学習課	○「まちなかの達人」(人材バンク)冊子の更新 ○活用マニュアルの配布・PR ○人材と活躍の場のマッチング事業(各学校や地域と連携) ○各種講座受講人材の発掘	30	継続	A		
6	生涯学習施設管理運営業務	生涯学習課	○八尾市生涯学習センター及び八尾市立くらし学習館の管理運営 ○令和4年度(2022年度)以降の八尾市立くらし学習館の指定管理者の選定	150,515	継続	A		
7	家庭教育学級事業	生涯学習課	○家庭の教育力UPサポート事業の実施 ○家庭教育支援にかかるアドバイザーの意見を聞きながら家庭教育支援体制の検討を実施	46	継続	A		
8	団体活動振興助成事務	生涯学習課	○八尾市PTA協議会事務局事務 ○八尾市郷土文化推進協議会事務局事務	13	継続	A		
9	生涯学習・スポーツ審議会事務	生涯学習課	○八尾市生涯学習センター学習プラザ運営審議会の開催に関する事務 ○審議会等のあり方の見直し	102	縮小	B		
10	国際理解教育(分室)事業	生涯学習課	○多文化理解講座事業の実施 ○異文化ルーツ子ども育成事業の実施 ○学校教育サポート事業の実施 ○異文化交流サロンの実施 ○放課後児童室等訪問事業	25,078	継続	A		
11	生涯学習施設予約・案内システム管理業務	生涯学習課	○生涯学習施設予約・案内システムに関する事務	5,537	継続	A		
12	地区市民スポーツ祭	文化・スポーツ振興課	○地区市民スポーツ祭実施の検討	0	継続	A		
13	学校体育施設開放事業	文化・スポーツ振興課	○市内小中学校及び義務教育学校において八尾市学校体育施設開放条例に基づく体育施設開放を実施 ○府立高等学校グラウンド開放の実施	4,321	継続	A		

施策	事務事業名	担当課	令和3年度実績 (2021年度)	実績額 (千円)	方向性	事後 評価	重点	マニフェスト 関連NO.
14	社会体育振興事業	文化・スポーツ 振興課	○八尾市民大会の実施(一部中止) ○各種スポーツ大会の実施(一部中止) ○大阪府総合体育大会への派遣(中止) ○市民体カテストの実施 ○プロスポーツ試合の市民デー等の開催(中止) ○市民ニーズの変化の把握と検討 ○現在活動中のクラブへの情報提供	6,583	継続	A		
15	社会体育団体事務局事務	文化・スポーツ 振興課	○八尾市スポーツ推進委員の活動に関する事務局事務の実施 ○八尾市体育連盟事務局事務及び事業委託事務の実施 ○八尾市スポーツ少年団活動に関する事務局事務の実施	1,570	継続	A		
16	体育施設管理運営業務	文化・スポーツ 振興課	○施設管理運営業務 ○施設維持補修業務 ○福万寺町市民運動広場南面の暫定利用 ○大阪府中部広域防災拠点の活用	246,703	継続	A		
32.信頼される行政経営								
1	行政経営推進事業(行政評価 他)	政策推 進課	○令和2年度 施策・事務事業事後評価の実施 ○新総合計画期間における行政評価手法の 検討結果に基づく実施 ○令和4年度 施策・事務事業事前評価の実 施 ○部局マネジメント目標の実施	965	継続	A		
2	入札契約業務	契約検 査課	○適正な入札及び契約事務の実施 ○適正な設計審査及び工事検査の実施	7,318	継続	A		
3	固定資産の評価及び賦課に関 する業務	資産税 課	○固定資産税等賦課業務 ○財政部内の連携による課税客体の捕捉に係 る調査業務の継続実施 ○土地・家屋の評価替え年度	26,182	継続	A		
4	地方税電子申告に関する業務	市民税 課	○公的年金支払報告書のeLTAX経由での受 領 ○国税及び他団体とのデータ連携の実施 ○事業所からの給与支払報告書・法人市民税 申告書のeLTAX経由での受領 ○特別徴収税額決定通知書の電子的送付	10,187	継続	A		
5	市民税等の賦課に関する業務	市民税 課	○市民税等賦課業務 ○部内連携による課税客体の捕捉に係る調査 業務の実施 ○マイナンバーを活用した税システムの運用	73,155	継続	A		
6	市税等の徴収及び滞納整理に 関する業務	納税課	○市税等の徴収及び滞納整理 ○新たな納付方法の検討と導入準備	183,640	継続	A		
7	債権管理事務	財政課	○市債権の収納状況に関する指導、助言、相 談、分析及び進行管理、債権管理研修の実施	4	継続	A		
8	歳入確保事務	財政課	○歳入確保のための方策の研究及び実施 ○ガバメントクラウドファンディングの取り組 みを実施 ○がんばれ八尾応援寄附金のPR・実施 ○関係各課と連携することによる寄附金額の 増加と魅力発信の強化を実施 ○寄附サイト及び返礼品の拡充を実施	380,784	継続	A		

施策	事務事業名	担当課	令和3年度実績 (2021年度)	実績額 (千円)	方向性	事後 評価	重点	マニフェスト 関連NO.
9	地方税電子申告に関する業務 (償却資産)	資産税課	郵送、窓口受付とあわせて、引き続き電子申告による受付を実施	0	継続	A		
10	財産区地区公共事業【一般会計・特別会計】	財産活用課	○地区公共事業に関する財産区地区との調整 ○溜池・墓地賠償保険の加入 ○財産区財産の管理及び運用	201	継続	A		
11	公共事業用地買収業務	財産活用課	○公共施設等の用地買収契約	0	継続	A		
12	財政関連業務	財政課	○健全な財政運営をめざして、予算の編成、決算の報告及び地方財政状況調査をはじめとする国、府等への諸報告、地方交付税の算定、地方債の申請及び借入れ、財政調整資金の調達、土地取得事業特別会計の経理等の事務 ○わかりやすい財政情報の発信 ○財政運営方針(財政計画)の確認 ○地方公会計制度への対応	1,622	継続	A		
13	人事管理業務	人事課	○部長級の人事評価制度を改訂 ○採用試験にWEBエントリーや動画投稿面接を導入 ○適正な定員算定に向けて調査・検討を実施	53,908	継続	A		9
14	職員の人材育成	人事課	○人事課研修 ○派遣研修 ○自己啓発支援 ○職場研修	5,635	継続	A		
15	法規事務	政策法務課	○条例、規則等の制定改廃時における審査 ○政策法務研修及び個別法研修の実施 ○政策法務ニュースの発行 ○審査請求における審理員、審査庁及び行政不服審査会事務局に係る事務の実施	9,093	継続	A		
16	文書等管理事務の電子化	総務課	○システム構築の委託先を決定 ○設計・開発・テスト・説明動画の配信を実施 ○各規程等を改正	11,258	継続	A		
17	労務管理業務	職員課	○国家公務員の給与制度を基本とする、給与の適正化 ○人事給与と制度の検証	1,885	継続	A		9・21 22
18	福利厚生業務	職員課	○職員安全衛生委員会活動 ○健康管理の実施 ○ストレスチェック制度の実施 ○被服貸与の実施 ○厚生活動の実施 ○厚生施設運営管理 ○退職年金及び遺族年金事務 ○公務災害補償事務	43,372	継続	A		
19	総合計画の推進	政策推進課	○第1期実施計画(令和3年度(2021年度)改訂版)策定(機構改革反映等) ○第2期実施計画策定 ○市民意識調査実施 ○八尾市総合計画審議会開催 ○第2期八尾市人ロビジョン・総合戦略の推進 ○市民参画と協働のまちづくり基本条例の評価及び条例見直しの必要性検討 ○市民参画と協働のまちづくり基本条例に基づく市民意見提出制度や審議会等の適切な運営 ○八尾市第6次総合計画の市民周知	3,005	継続	A		11

施策	事務事業名	担当課	令和3年度実績 (2021年度)	実績額 (千円)	方向性	事後 評価	重点	マニフェスト 関連NO.
	20 企業・大学等地域連携推進事業	政策推進課	○企業・大学等との地域連携活動の実施 ○公開講座	0	継続	A		8・13
	21 広域行政の推進	政策推進課	○大阪市隣接都市協議会：会議への参加、検討課題の調整 ○中核市市長会総会及び市長会議への参加 ○地域ブロック会議への参加 ○大阪府再生可能エネルギー電気の共同調達に係る検討	0	継続	A		
	22 公民連携推進事業	広報・公民連携課	○包括連携協定を締結している企業や大学等との連携取組みの深化 ○企業との包括連携協定の締結 ○企業や大学等からの連携取組みの提案に基づく事業調整 ○庁内各課からの連携取組みの提案に基づく企業や大学等との事業調整 ○ホームページや情報発信コーナーによる市民への情報発信	0	継続	A	○	8
	23 国民年金資格管理窓口業務	市民課	○法定受託事務である国民年金に関する適用及び給付関係事務を窓口業務として実施 ○社会保障・税番号制度の導入に係るシステム稼働及び事務処理を窓口業務として実施 ○臨時特例措置で、新型コロナウイルス感染症の影響による減収を事由とする国民年金保険料免除申請の受付を窓口業務として実施	21,302	継続	A		
	24 戸籍・住民票・届出証明・個人番号カード交付業務	市民課	○窓口業務委託による質の高い行政サービスを提供 ○商業施設等におけるマイナンバーカードの交付申請窓口の継続実施及びマイナアシストの導入 ○一部の窓口において、引き続き休日開庁を実施	283,721	継続	A		
	25 町名地番改正事務及び住居表示整備事業	市民課	○青山町4丁目、南亀井町の全域、南小阪合町1丁目及び4丁目の区域において街区表示板の整備を実施 ○町名地番改正審議会を開催	679	継続	A		
	26 旅券発給事務	市民課	○旅券発給業務 ○旅券発給等に係る大阪府手数料の収納業務	296	継続	A		
	27 証明書コンビニ交付事業	市民課	○証明書コンビニ交付サービスの安定運用の継続実施 ○各出張所へのマニュアルの設置 ○証明書コンビニ交付の利用に関する広報、情報提供等 ○市民課窓口への証明書自動交付機の設置	26,675	継続	A		
	28 市民相談	コミュニティ政策推進課	○各種相談事業の実施 ○市民からの意見・提案の幅広い聴取と迅速な担当課への連絡調整及び適切な処理	8,514	継続	A		
	29 出張所窓口等事務	龍華出張所	○諸証明の発行・届出受付の実施	107	継続	A		6
	30 出張所窓口等事務	久宝寺出張所	○諸証明の発行・届出受付の実施	44	継続	A		6
	31 出張所窓口等事務	西郡出張所	○諸証明の発行・届出受付の実施	132	継続	A		6



施策	事務事業名	担当課	令和3年度実績 (2021年度)	実績額 (千円)	方向性	事後 評価	重点	マニフェスト 関連NO.
	32 出張所窓口等事務	大正出張所	○諸証明の発行・届出受付の実施	52	継続	A		6
	33 出張所窓口等事務	山本出張所	○諸証明の発行・届出受付の実施	85	継続	A		6
	34 出張所窓口等事務	竹淵出張所	○諸証明の発行・届出受付の実施	26	継続	A		6
	35 出張所窓口等事務	南高安出張所	○諸証明の発行・届出受付の実施	48	継続	A		6
	36 出張所窓口等事務	高安出張所	○諸証明の発行・届出受付の実施	90	継続	A		6
	37 出張所窓口等事務	曙川出張所	○諸証明の発行・届出受付の実施	51	継続	A		6
	38 出張所窓口等事務	志紀出張所	○諸証明の発行・届出受付の実施	41	継続	A		6
	39 証明書コンビニ交付事業(市民税)	市民税課	○コンビニ交付の安定運用の継続実施	4,862	継続	A		
	40 市政情報の発信	広報・公民連携課	○「やお市政だより」の月1回発行及び全戸配布 ○市ホームページの運用・充実 ○生活応援アプリの運用 ○LINEの導入 ○SNS・動画等を活用した情報発信	62,635	拡大	A	○	
	41 コミュニティFM放送事業	広報・公民連携課	○放送委託による市政情報の発信 ○災害関連情報の随時発信	37,917	継続	B		
	42 統計調査事務	総務課	○経済センサスー活動調査の実施 ○統計データのホームページ及び共通ライブラリへの掲載 ○「八尾市統計書」、基幹統計調査結果等の冊子の作成	9,099	継続	A		
	43 情報公開に関する業務	総務課	○八尾市情報公開条例に基づく公文書の公開の実施 ○八尾市情報公開審査会開催への対応 ○情報公開コーナーでの行政情報の自由閲覧に供する資料の整備 ○「情報提供に関するガイドライン」に基づく情報提供の実施	252	継続	A		
	44 個人情報保護に関する業務	総務課	○八尾市個人情報保護条例に基づく個人情報の保護及び個人情報開示請求への対応など ○個人情報保護に関する職員研修の開催 ○個人情報保護審議会の開催 ○個人情報保護審査会開催への対応	388	継続	A		
	45 総合案内推進事業	コミュニティ政策推進課	○来庁者への案内、手続き方法の説明等の実施 ○窓口業務の民間委託 ○窓口関係職場連絡会議の開催 ○暮らしのガイドブックの発行	18,538	継続	A		



施策	事務事業名	担当課	令和3年度実績 (2021年度)	実績額 (千円)	方向性	事後 評価	重点	マニフェスト 関連NO.
33.公共施設マネジメントの推進								
1	公共建築物長寿命化の推進	公共建築課	○予防保全計画策定にあたり、技術的支援および施設情報の管理を実施	0	継続	A		
2	公共建築物整備・改修事業	公共建築課	○公共建築物(市営住宅を除く。)に係る整備・改修の設計、施工及び工事監理	0	継続	A		
3	学校施設計画推進事業	教育政策課	○学校施設計画の進行管理、時点修正 ○学校施設整備の進行管理	0	継続	A		5
4	公共施設マネジメント事業	政策推進課	○桂人權コミュニティセンター及び安中人権コミュニティセンターの機能更新に係る基本構想等の策定に向けたワークショップの開催 ○公共施設マネジメント推進会議の運営 ○八尾市公共施設マネジメント基本方針改訂版(八尾市公共等総合管理計画)の一部改訂 ○計画の実施	1,469	拡大	A		4
5	市有財産管理業務	財産活用課	○市有財産台帳の作成及び管理 ○所管する普通財産の適正な管理と有効活用の推進 ○市有財産の建物の総合損害共済への加入 ○売却可能資産の把握と売払処分等	4,584	継続	A		
34.行財政改革の推進								
1	行政改革推進事務	行政改革課	○新やお改革プラン及び同実行計画の推進および進捗管理 ○新やお改革プラン実行計画の改定 ○行財政改革推進本部の運営 ○社会保障・税番号推進本部会議の運営 ○マイナンバー制度の利活用および情報提供 ○組織機構の見直し ○各職階職員数の精査 ○外郭団体の見直し ○全庁的な事務経費削減の推進 ○行政改革推進員の活動に係る調整など行財政改革に関する事務等の実施、調整等	136	継続	A		9・21 22
2	行政管理事務(条例規則等の管理・地方分権 他)	行政改革課	○組織機構改革や法改正等に伴う各部局等の事務分掌の改正にかかる条例、規則、規程、訓令及び要綱等の改正 ○行政事務の調査等(審議会の管理・調査、市税、国保料、使用料、手数料等の減免基準に関する「所得基準表」の管理等)等 ○内部統制の強化に係る取り組みの検討および推進 ○電子決裁システムの導入に向けたテスト、調整等	17,018	継続	A		
3	監査制度等の充実(外部監査制度)	行政改革課	○外部監査の実施 (包括外部監査の毎年実施、監査の結果・意見等に基づく対応に係る調整)	12,215	継続	A		
4	公民協働手法の推進	行政改革課	○外部委託、指定管理者制度、PFI制度等、各種公民協働手法の活用促進 ○指定管理者制度の運用と課題整理	0	継続	A		

施策	事務事業名	担当課	令和3年度実績 (2021年度)	実績額 (千円)	方向性	事後 評価	重点	マニフェスト 関連NO.
5	ICT利活用・システム基盤整備 運営事業	行政改 革課	<ul style="list-style-type: none"> <li>○国のeラーニングシステムの利用を含め効果的な人材育成の実施</li> <li>○グループウェア、ノートPC等庁内システム全般のセキュリティ対策の強化と適正管理</li> <li>○大阪版SC及び庁内ネットワークの統合的な適正運用</li> <li>○AI関連システム及びRPAを用いた事務の効率化</li> <li>○テレワークサービス、住民情報システムの運用、電子申請システムの活用</li> <li>○クラウドサービス利用の推進</li> <li>○各種ICTサービスの研究、実施検討及び導入支援</li> </ul>	266,438	拡大	A		

## 第2編 参考資料

### 市長マニフェスト関連事業一覧

【市長マニフェスト関連事業一覧】

めざす方向性	関連する事務事業	担当所属名
<b>目標1:教育・子育て</b>		
① 0～5歳児の保育、教育の無償化	公立認定こども園運営事業	こども施設運営課
	施設型給付等事業	保育・こども園課
	幼児教育・保育の無償化対応事務	保育・こども園課
② 子ども医療費助成を18歳まで拡充	子ども医療費公費負担事業	こども若者政策課
③ 小・中学校の給食費の無償化、中学校給食の全員喫食	小学校給食管理運営業務	学務給食課
	中学校給食管理運営業務	学務給食課
④ 待機児童「0」へ。廃園施設の有効活用	認定こども園等整備計画推進事業	保育・こども園課
	保育士確保支援事業	保育・こども園課
	公共施設マネジメント事業	政策推進課
⑤ 学校体育館にもエアコン設置	学校施設計画推進事業	教育政策課
<b>目標2:市民最優先</b>		
⑥ 出張所での各種証明書の発行、届出業務の即時再開	各出張所窓口等事務	各出張所
⑦ 公共バスの運行など、誰もが「お出かけしやすい」地域に根ざした交通手段の確立	交通政策推進事業	都市交通課
⑧ 民間企業やNPOとの連携拡大	市民活動支援事業	コミュニティ政策推進課
	企業・大学等地域連携推進事業	政策推進課
	公民連携推進事業	広報・公民連携課
⑨ 職員の不補充など、徹底的にムダを無くし、スリムで筋肉質な組織づくり	行政改革推進事務	行政改革課
	人事管理業務	人事課
	労務管理業務	職員課
<b>目標3:広域連携の強化</b>		
⑩ 大阪観光局との連携強化による、大阪・関西万博の経済効果を八尾に	やおプロモーション推進事業	広報・公民連携課
	観光魅力創造事業	観光・文化財課
⑪ 相互協力によるハード・ソフト面での活気の出るまちづくり	やおプロモーション推進事業	広報・公民連携課
	八尾空港西側跡地活性化促進事業	政策推進課
	国有地等有効活用検討事業	都市政策課
	総合計画の推進	政策推進課
⑫ 人の命を守る。消防・救急の連携強化	消防連携協力推進事業	消防総務課
⑬ ビジネス機会の拡充や企業誘致など雇用創出と定住の促進	企業・大学等地域連携推進事業	政策推進課
	産業立地誘導推進事業	産業政策課
	地域企業振興事業	産業政策課

めざす方向性	関連する事務事業	担当所属名
<b>目標4: 安心安全</b>		
⑭ 消防出張所の増設と災害時の初動体制の強化	防災計画等推進事業	危機管理課
	消防体制充実・強化対策事業	消防総務課
	消防庁舎機能更新事業	消防総務課
⑮ 災害弱者に配慮した避難所体制の見直し	地区防災推進事業	危機管理課
	災害時要配慮者支援事業	地域共生推進課
	災害時要配慮者支援事業	高齢介護課
	災害時要配慮者支援事業	障害福祉課
<b>目標5: 市民に光が当たる</b>		
⑯ 健康長寿に向けた保健所機能の充実、地域包括支援センターの機能強化	健康づくり推進事業	健康推進課
	地域包括支援センター運営事業【特別会計】	高齢介護課
⑰ 障がい者や高齢者の相談窓口のワンストップ化	多機関連携ネットワーク推進事業	地域共生推進課
	地域包括支援センター運営事業【特別会計】	高齢介護課
	障がい者相談支援事業	障害福祉課
⑱ 児童虐待の早期発見など新たなセーフティネットの構築	母子訪問相談事業	健康推進課
	子育て総合支援ネットワークセンター事業	こども総合支援課
	児童虐待対策事業	こども総合支援課
⑲ 発達障がい、不登校児童、子どもの貧困などへの支援強化	児童発達支援センター事業	こども施設運営課
	発達障がい児支援センター事業	障害福祉課
	生活困窮者自立支援事業	地域共生推進課
	乳幼児育成指導事業	健康推進課
	乳幼児健康診査事業	健康推進課
	子育て総合支援ネットワークセンター事業	こども総合支援課
	(仮称)八尾市こども総合支援センター整備事業	こども総合支援課
	子どもの未来応援推進事業	こども若者政策課
	不登校児童生徒支援事業	教育センター
	スクールソーシャルワーカー活用事業	教育センター
⑳ 地域医療から見た中核病院としての市立病院のあり方を検討	政策医療の充実	企画運営課
<b>目標6: 身を切る改革</b>		
㉑ 市長月額給与の30%カット(101万円⇒71万円)	行政改革推進事務	行政改革課
	労務管理業務	職員課
㉒ 市長退職金の廃止(1期4年ごと2420万円⇒0円)	行政改革推進事務	行政改革課
	労務管理業務	職員課

\* 取り組み状況により、関連する事務事業を変更する場合があります。

刊行物番号 R4 - 99

令和3年度第1期実施計画実績書

令和4年(2022年)9月発行

発行 : 八尾市 政策企画部 政策推進課

〒581-0003

大阪府八尾市本町一丁目1番1号

電話 : 072-924-3816 (直通)

FAX : 072-924-3570